

みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事

笛 吹 市

図 面 リ ス ト

意匠		構造		機械設備		電気設備	
番号	図面名称	番号	図面名称	番号	図面名称	番号	図面名称
A-00	表紙	S-01	構造設計特記仕様	M-01	特記仕様書	E-01	特記仕様書
A-01	図面リスト	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（1）	M-02	配置図	E-02	配置図
A-02	特記仕様書 1（解体工事）	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図（2）	M-03	機器表	E-03	分電盤結線図・照明器具参考姿図
A-03	特記仕様書 2（解体工事）	S-04	鉄骨構造標準図（1）	M-04	器具表（撤去・新築）	E-04	平面詳細図
A-04	特記仕様書 3	S-05	鉄骨構造標準図（2）	M-05	平面詳細図（衛生） 桝リスト	E-05	コンセント設備平面図
A-05	特記仕様書 4	S-06	親子フィラー標準図	M-06	平面詳細図（換気）		
A-06	特記仕様書 5	S-07	各階伏図、基礎梁リスト、スラブリスト、部材リスト	M-07	既存建物等撤去図		
A-07	特記仕様書 6	S-08	柱脚詳細図・基礎梁開口補強詳細図	M-08	展開図		
A-08	案内図・面積表	S-09	軸組図				
A-09-1	配置図1	S-10	鉄骨詳細図				
A-09-2	配置図2						
A-10-1	敷地求積図						
A-10-2	敷地求積表						
A-11	仕上表						
A-12	平面図・伏図・立面図・断面図						
A-13	平面詳細図・矩計図・部分詳細図						
A-14	床伏図・壁伏図・天井伏図						
A-15	展開図						
A-16	建具表						
A-17	仮設計画図						
A-18	既存建物等撤去図						

特 記 仕 様 書

I 工事概要

1 工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事

2 工事場所 笛吹市御坂町尾山650番地

3 用途地域等
都市計画区域 ☒ 内 ・ 外) 用途地域 (無指定)
防火地域等 (・ 防火 ・ 準防火 ☐ 指定なし ・ 22条)
その他の地域・地区 ()

4 主要用途 公衆便所 ()

5 敷地面積 657.98㎡

6 工事の概要 建物 構造 規模 延床面積
RC造 地下 階 塔屋 階 ㎡
RC造 地下 階 地上 階 ㎡
RC造 地上 1階 28.5 ㎡
RC造 地上 階 ㎡
計1棟 他附属建物、工作物の解体 既存浄化槽

7 別途工事 工事

8 その他

9 特記仕様書の範囲
特記仕様書は、本特記仕様書のほか以下の○印もので構成する。
・ 外構工事特記仕様書 ・ 植栽工事特記仕様書
○ 電気設備工事特記仕様書 ○ 機械設備工事特記仕様書

II 建築工事仕様

1. 共通仕様
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)・同解説」令和6年版(以下、「解体共通仕様書」という。)による。ただし「解体共通仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修標準仕様書」という。)による。
なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。

2. 特記仕様

- 1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。
- 2) 特記事項は、①印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。①印と※印のついた場合は、共に適用する。
- 3) 特記事項に記載の「 」、「 」、及び「 」内の表示番号は、それぞれ「解体共通仕様書」及び「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

章	項	目	特	記	事	項
一般	1	1. 一般事項	○	工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合には、監督職員に報告の上、指示に従うこと。		
			○	請負業者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。		
			・	工事着手前及び完成時に、以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の状況（地盤、擁壁、内外壁、床、建具等）を調査・記録し、報告書を監督職員に提出すること。		
				調査範囲 ※ 図示		
			・			
共	4	2. 適用基準等	・	「建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）・同解説」令和5年版		
			・	公共建築工事標準仕様書（令和4年版）		
通	5	3. 工事実績情報（CORINS）の登録	※	適用する		[1.1.4]
				受注時、変更時及び完了時にあらかじめ監督職員の確認を受け、登録手続きを行い、登録されたことを証明する資料を、監督職員に提出すること。		
			・	適用しない		
事	6	4. 電気保安技術者	※	適用する	・ 適用しない	[1.3.3]
項	7	5. 事故報告		工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するとともに、別に指示する「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。		
		6. 完成図等	※	完成図（施工図、施工計画書を除く）		
			※	完成図CADデータ（CD-R）		
			※	施工図、及び施工計画書		
			※	保全に関する資料（提出部数	・ 1部 ・ 2部）	

7. 完成写真	※ 作成する 次のものを監督職員に提出する。										
	<table border="1"> <tr> <th>分類</th><th>規格</th><th>撮影箇所数</th><th>部数</th><th>原板の大きさ</th></tr> <tr> <td>※カラー ・白黒</td><td>※A¹/₂ 裱版 ・全紙A¹/₂ 裱</td><td>・箇所</td><td>枚 ※部部</td><td>※100×125以上</td></tr> </table>	分類	規格	撮影箇所数	部数	原板の大きさ	※カラー ・白黒	※A ¹ / ₂ 裱版 ・全紙A ¹ / ₂ 裱	・箇所	枚 ※部部	※100×125以上
分類	規格	撮影箇所数	部数	原板の大きさ							
※カラー ・白黒	※A ¹ / ₂ 裱版 ・全紙A ¹ / ₂ 裱	・箇所	枚 ※部部	※100×125以上							
8. 火災保険等	<p>・作成しない</p> <p>工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。</p> <p>保険の種類 ※ 火災保険 ※ 建設工事保険</p> <p>保険期間 ※ 工期に14日以上の日を加えた日まで</p>										
1. 仮囲い	<p>※ 設ける（位置、延長等は図示） [2.2.2]</p> <p>※ 万能鋼板（H= ） ・ 波形鉄板（H= ）</p> <p>・ 単管シート（H= ） ※ 防音シート（H=5.400m）</p> <p>・ 防音パネル（H= ）</p> <p>※ パネルゲート（W= H= ） × 箇所</p> <p>○ シートゲート（W= H= ） × 箇所</p> <p>・ 設けない</p>										
2. 騒音、防塵等の対策	<p>※ 設ける（適用範囲、高さ等は図示） [2.2.1]</p> <p>・ 防音パネル ・ 防音シート（防炎処理）</p> <p>・ 設けない</p>										
3. 交通誘導員	<p>○ 配置する（ 日 × 人 = 人日）</p> <p>・ 配置しない</p>										
4. 監督職員事務所	<p>※ 設ける [2.3.1]</p> <p>・ 既存建物内の一部を使用する。</p> <p>・ 構内に新設する（規模 m程度）</p> <p>・ 備え付ける備品（机、椅子、書棚、黒板、掛時計、懐中電灯）</p> <p>・ 設けない</p>										
5. 工事表示板	<p>※ 工事表示板 1 枚</p> <p>※ 建設リサイクル法による標識を設置する。</p>										
6. 工事用水	<p>構内既存の施設 ○ 利用できる（○ 有償 ・ 無償）</p> <p>※ 利用できない</p>										
7. 工事用電力	<p>構内既存の施設 ・ 利用できる（・ 有償 ・ 無償）</p> <p>※ 利用できない</p>										
8. 工事用通路	<p>※ 指定しない ・ 指定する（図示）</p>										
9. 足場その他	<p>内部足場 ○ 脚立、足場板等 [2.2.2]</p> <p>外部足場 ※ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種</p> <p>防護シート ※ 設ける（・ 防音シート ・ その他）</p> <p>・ 設けない</p> <p>材料の運搬 ・ A種 ※ B種 ・ C種</p> <p>※ D種 ・ E種</p> <p>枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン（厚生労働省平成21年4月改正）」によるものとし、二段手すり及び幅木の機能を有するものでなければならぬ。</p>										
10. その他	<p>※ 酸素・アセチレン・軽油等の危険物は所定の位置に施錠できる小屋等に保管すること。</p> <p>※ 作業通路は、指定通路表示を行い、足場等の堅固なもので頭上の保護を行うこと。</p> <p>※ 建物周辺は、粉塵防止や火災発生に備えて散水を行うこと。</p> <p>※ 工事に関係部分の出入の表示を行うこと。</p>										
1. 解体順序 解体方法	<p>[3.3.1] [3.3.2]</p> <p>※ 解体順序及び方法は、「分別解体等に係る施工方法に関する基準（建設リサイクル法規則第2条）」による。</p> <p>※ 解体工法は、低振動・低騒音型の機械器具等の選定を心がけ、防音シートや散水等により騒音・振動の減少、粉塵の防止に努めること。</p>										
2. 施工計画書等	<p>工程表・施工計画書・仮設計画書等は、工事契約後速やかに監督職員に提出し、承諾を得ること。</p>										
3. 杭	<p>杭の解体 [3.9.2]</p> <p>・ 行う ・ 行わない</p> <p>杭の解体工法</p> <p>・ 引き抜き工法（・ 振動 ・ ケーシング ・ ）</p> <p>・ 粉砕による解体</p>										
4. 樹木等	<p>樹木の伐採伐根及び移植</p> <p>・ 行う（ / 図による）</p>										
5. 地下埋設物の 埋設配管	<p>地下埋設物及び埋設配管の解体 [3.12.1]</p> <p>○ 行う（ / 図による）</p>										
6. 解体後の整地	<p>解体後の埋戻し及び盛り土 [3.13.1]</p> <p>○ 行う</p> <p>埋戻し及び盛り土の材料</p> <p>・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種</p> <p>C種の場合</p> <p>建設発生土受入れ量 m3</p> <p>発生場所</p> <p>受入条件</p> <p>・ 構造物撤去等により自現場で発生するコンクリート塊を使用する</p> <p>埋戻し範囲 ・ 既存建物撤去範囲</p> <p>整地の高さ ※ 現状GL [3.13.1]</p> <p>・ 図示 / 図による）</p> <p>○ 解体後の整地は新築基礎工事終了後に行う</p>										

建設 廃棄物の 処理	1. 再資源化等	[4.4.1(2)]			
		建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所在地(km)	
		※コンクリート			
		※コンクリート及び鉄から成る建設資材			
		※アスファルト、コンクリート			
		※金属類			
		※小型二次電池			
			[4.4.1(3)]		
	建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地(km)	
	・蛍光灯ランプ	・する			
	HIDランプ	・しない			
	・硬質塩化ビニル管・継手	・する			
		・しない			
		・する			
		・しない			
	現場利用する再資源化された建設廃棄物 [4.4.1(6)]				
	種 類	利用する場所(箇所)等			
	コンクリート塊	埋め戻し			
産業 廃棄物の 処理	2. 産業廃棄物広域認定制度	[4.4.2]			
		種 類	所在地等(km)		
	3. 最終処分	[4.4.3]			
		・(安定型)			
		種 類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考
	・(管理型)(遮断型)				
	種 類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考	
	1～3の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること				
特別 管理 産業 廃棄物の 処理	4. 処分に注意を要する建設廃棄物	[4.5.1]			
		種 類	処理施設名称等	所在地(Km)	備考
		・CCA処理木材			
		・ヒ素又はカドミウム含有石膏ボード			
特別 管理 産業 廃棄物の 処理	5. 施工計画調査	[5.1.2]			
		材 料 名	仕様等(型式、厚さ、数量)	調査の範囲	
		石膏ボード等		・ 図示	
		(7ｽﾍﾞｯﾄ含有成形板)		※ 工事対象範囲	
特別 管理 産業 廃棄物の 処理	2. 特別管理産業廃棄物等の処理計画	[5.1.3][1.2.2(1)]			
		※ 種類別に具体的な処理、回収計画を定め施工計画書に記載する。			
		特別管理産業廃棄物の種類	処分場の名称	所在地等(km)	
		・炭石綿			
特別 管理 産業 廃棄物の 処理	3. PCBを含む機器類等	PCB(ポリ塩化ビフェニール)含有機器 ※有(数量:) [5.4.1(2)] ○ 無			
		PCB含有シーリング材 ○有() [5.4.1(3)] ○ 無			
		PCBを含有する機器等については、飛散、流出がないように適切な容器に納め、適切な場所に保管し、工事後、監督職員に引き渡す。			
		[7.1.1~7.3.1]			
	4. 特殊な建設副産物の処理計画	回収又は処分を行う副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等
		・フロン			
		・ハロゲン			
		・イオン化式感知器			
		・六フッ化硫黄(SF6)ガス			

1. 一般事項

石綿等の取扱については、石綿障害予防規則（平成17年4月厚生労働省令第21号、以下「石綿則」という。）、大気汚染防止法（昭和43年法律第97号、以下「大防法」という。）を遵守すること。

施工調査 [6.1.1～6.1.4] <9.1.1～9.1.2>

※ 行う（調査結果は図面等に記録し、監督職員に提出すること。）
調査の結果、設計図書と異なる場合は監督職員と協議する。）

調査箇所 ※ 図示 （ ）

調査事項

※ アスベスト含有建材等の使用部位
※ アスベスト含有建材等の種類、厚さ
※ 施工範囲と工事範囲区分
※ 廃棄物などの搬出方法
・ 行わない。

アスベスト含有分析 [6.1.3]

※ 行う（分析結果は監督職員に提出する。）
分析方法 ※ JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有測定法」による。

材 料 名	定性分析	定量分析
	・（試料数： ）	・（試料数： ）
	・（試料数： ）	・（試料数： ）
	・（試料数： ）	・（試料数： ）
	・（試料数： ）	・（試料数： ）

※ 行わない

アスベスト粉じん濃度測定 [6.1.4]

※ 行う（測定する時期・場所等は下表による）
「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法－第1部－
：光学顕微鏡法及び比重電子顕微鏡法」による位相差、分散顕微鏡法による。

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	室 名 等
・	測定1	処理作業前	処理作業室内 (注1)	※2点 ※2点 ※2点 ※2点	点 点 点 点
・	測定2		施工区画周辺 又は敷地境界	※2点 ※2点	点 点
・	測定3	処理作業中	処理作業室内 (注1)	※2点 ※2点 ※2点 ※2点	点 点 点 点
・	測定4		セキュリティ ゾーン入口 (空気の流れを 確認)	※1点 ※1点 ※1点 ※1点	点 点 点 点
・	測定5		負圧・粉じん装 置の排出吹出口 (除じん装置の 性能確認)	※1点 ※1点 ※1点 ※1点	点 点 点 点
・	測定6		施工区画周辺 又は敷地境界	※2点 ※2点	点 点
・	測定7	処理作業後 シート 撤去前	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点 ※2点	点 点 点 点
・	測定8		施工区画周辺 又は敷地境界	※2点 ※2点	点 点
・	測定9	処理作業後 シート 撤去後	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点 ※2点	点 点 点 点
測 定 点 総 計					点

注1：周囲状況により上記にのりがない場合は、監督職員と協議する。

・ 行わない。

(参考例) アスベスト粉じん濃度測定方法

	測点3	測点1、2、4、6、7、8	測点5
数計機器	位相差・分散顕微鏡		
メンブレンフィルタの直径	25mm		47mm
試料の吸引流量	1 L/min	5 L/min	10 L/min
試料の吸引時間	5min	12.0min	24.0min
試料の透明化	アセトン固定・有機物炭化・屈折率浸液法		
計数条件	総合倍率400倍、アスベスト繊維総数、通常50視野		
計数アスベスト	幅3μm未満、長さ5μm以上、アスベクト比（長さ/幅）3以上		
定量限界	50本/L	0.47本/L	0.3本/L

記録する項目

ア. 測定結果
イ. 測定時間
ウ. 測定位置（測定高さとともに図面上に記載する。）
エ. サンプリング条件
（メンブレンフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量）
オ. マウンティング法
カ. 顕微鏡視野面積、計数視野数
キ. 測定時（各測定場所ごと）
天候、温度、湿度、外気の風速及び風量

測定機関
都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関 [6.1.3(3)]

施工記録報告書の提出

1. 施工計画書
2. 施工記録及び工事写真
3. 産業廃棄物処理記録（廃石綿）
4. 施工調査等記録（条規施行調査、含有分析、粉じん濃度測定等）
5. 作業者の作業記録、各種健康診断記録、安全衛生教育記録
6. その他必要事項

				縮 尺	工事名称	No. A-02
				年 月 日	図面名称	
					みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	
					特記仕様書1(解体工事)	

7
鉄骨工事

1 鉄骨の製作工場
(7.1.3)
製作工場の加工能力
・監督職員の承諾する製作工場
・建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた(株)日本鉄骨評価センター又は(株)全国鋼構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「()グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場。

入熱、バス間温度の溶接条件
適用箇所・図示・柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部
鋼材と溶接材料の組み合わせと溶接条件
※図示・

2 施工管理技術者
(7.1.4)
適用する

3 鋼材
(7.2.1)(7.2.10)(表7.2.1)
鋼材の材質
種類の記号使用箇所規格等

		※JIS規格による
		※JIS規格による
		※JIS規格による
		※JIS規格による
		※JIS規格による

改良型スカラップ

5 エンドタブ
鋼製エンドタブ
切断する箇所()

6 高力ボルト
(7.2.2)(7.12.4)
※トルシア形高力ボルト・JIS形高力ボルト・溶融亜鉛めっき高力ボルト

7 溶接部の試験
(7.6.12)(表7.6.2)
AQL※4.0%・2.5%
検査水準※第6水準・図示

試験の種類	試験箇所	試験方法
※超音波探傷試験	完全溶込み溶接部	※標仕7.6.12(1)(イ)による ・図示
・放射線試験		
・マクロ試験		

8 耐火被覆
(7.9.2~8)

種 別	所要性能及び適用構造部位
・ラス張りモルタル塗り	
・耐火材 吹付け	・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式ロックウール
・耐火板張り ・耐火塗料	

9 アンカーボルトの保持及び埋込み工法
(7.10.3)(表7.10.1)
・構造用アンカーボルト(※図示・)
・建方用アンカーボルト(・A種・B種)

10 柱底均しモルタル工法
(7.2.9)(7.10.3)(表7.10.2)
※A種・B種
無収縮モルタル

混和材	セメント系膨張材(酸化カルシウム及びカルシウム・サルフォ・アルミネート等によって膨張する性質を利用するもの)とする。
セメント	JIS R 5210(ポルトランドセメント)による普通または早強ポルトランドセメントとする。
砂	土木学会コンクリート標準示方書に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。
配合比	(各重量比) (セメント+混和材)：砂＝1：1

無収縮モルタルの品質及び試験方法
コンシステンシーJロートによる落下時間
練混ぜ完了から3分以内の値は8±2秒
ブリージング練り混ぜ2時間後のブリージング率：2.0%以下
凝結時間凝結開始時間1時間以上
終結時間10時間以内
無収縮性材齢7日収縮しないこと
圧縮強度材齢3日25.0N/mm²以上
材齢28日45.0N/mm²以上
付着強度材齢28日3.0N/mm²以上
塩化物量0.30kg/m³以下
試験方法1)NEXCO試験方法「無収縮モルタル品質管理試験方法」312-1999による。
2)塩化物量は、JIS A 5308「レディミクストコンクリート」付属書5(規定)「フレッシュコンクリート中の水の塩化物イオン濃度試験方法」による。

(7.12.4)(表14.2.2)

亜鉛めっきの種類	材 料	適用部位
A種	最低板厚6.0mm以上の形鋼、鋼板	
B種	最低板厚3.2mm以上、6.0mm未満の形鋼、鋼板	
C種	普通ボルト、アンカーボルト 最低板厚1.6mm以上、3.2mm未満の形鋼、鋼板	

素地ごしらは、JIS H 9124溶融亜鉛めっき作業用針による。| 8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事 | 1 補強コンクリートブロック造 (8.2.2) ※空調ブロック16・空調ブロック16-W 2 コンクリートブロック 機壁及び壁 (8.3.2) ※標仕表8.3.1及び下表による | 適用箇所 | 厚さ (mm) | |----------------|---------------| | ・間仕切壁・地下二重壁・外壁 | ・ | | ・欄 | 2 m以下
・120 | | ・高さ2 mを超える | ・150 | | ・衛生配管用家積みブロック | ・100
・ | 3 ALCパネル (8.4.2~5)(表8.4.2~4) | 種 類 | 単位荷重 (N/m ²) | 厚さ (mm) | 取付け工法種別 | |----------|--------------------------|----------|-----------| | ・外壁パネル | ・1180・1960 | ※100・ | ・A種・B種 | | ・間仕切壁パネル | | ※100・ | ・C種・D種・E種 | | ・屋根パネル | ・980 | ※100・ | ・F種 | | ・床パネル | ・2350・3530 | ・100・150 | | ・床パネルの耐火性能(・1時間・2時間) (8.5.2~4)(表8.5.1~2) | 種 類 | 表面形状 | 厚さ (mm) | 幅 (mm) | 工法種別 | |----------|----------------------------|---------|--------|------------| | ・外壁パネル | ※F・F-R
・D・D-R
・T・T-R | | | ・A種
・B種 | | ・間仕切壁パネル | ※F・F-R
・D・D-R
・T・T-R | | | ・B種
・C種 | 耐火性能・有り() ・無し |
| 9 防水工事 | 1 アスファルト防水 (9.2.2~3)(表9.2.3~9) | 種 別 | 施工箇所 | |--|------| | ・A-1・A-2・A-3
・A I-1・A I-2・A I-3
・B-1・B-2
・B I-1・B I-2
・D-1・D-2
・D I-1・D I-2
・E-1・E-2 | | アスファルト※3種・4種 断熱工法の断熱材厚さ(mm)※25・ ただし、特定フロンを含まないもの。 (9.2.5) 立上り部の保護 ・乾式保護材 ※押出成形セメント板(厚さ15mm) (9.3.2~3)(表9.3.1~3) | 種 別 | 厚 さ | 施工箇所 | |--|-----|------| | ・AS-T1・AS-T2
・AS-T3・AS-T4・AS-J1
・AS I-T1・AS I-J1 | | | 2 改質アスファルトシート防水 (9.4.2~3)(表9.4.1~3) | 種 別 | 厚さ (mm) | 施工箇所 | 仕上り塗料塗り
・シルバー
・カラー | 使用分類
※非歩行
・軽歩行 | |---------|----------|------|--------------------------|----------------------| | ・S-F1 | ※1.2・1.5 | | | | | ・S-F2 | ※2.0・1.5 | 屋上 | | | | ・S-M1 | ※1.5・ | | | | | ・S-M2 | ※1.5・ | | | | | ・S I-F1 | ※1.2・1.5 | | ・シルバー | ※非歩行 | | ・S I-F2 | ※2.0・1.5 | | ・カラー | ・軽歩行 | | ・S I-M1 | ※1.5・ | | | | | ・S I-M2 | ※1.5・ | | | | | ・S-C1 | ※・ | | | | 3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (9.4.2~3)(表9.4.1~3) | 種 別 | 厚さ (mm) | 施工箇所 | 仕上り塗料塗り
・シルバー
・カラー | 使用分類
※非歩行
・軽歩行 | |---------|----------|------|--------------------------|----------------------| | ・S-F1 | ※1.2・1.5 | | | | | ・S-F2 | ※2.0・1.5 | 屋上 | | | | ・S-M1 | ※1.5・ | | | | | ・S-M2 | ※1.5・ | | | | | ・S I-F1 | ※1.2・1.5 | | ・シルバー | ※非歩行 | | ・S I-F2 | ※2.0・1.5 | | ・カラー | ・軽歩行 | | ・S I-M1 | ※1.5・ | | | | | ・S I-M2 | ※1.5・ | | | | | ・S-C1 | ※・ | | | | 4 塗膜防水 (9.5.2~3)(表9.5.1~2) | 種 別 | 施工箇所 | 備 考 | |------|------|---------------| | ・X-1 | | 仕上り塗料塗り | | ・X-2 | | ・シルバー
・カラー | | ・Y-1 | | Y-2工法の保護シート | | ・Y-2 | | ※適用する・適用しない | 脱気装置 ・設ける 材質() 設置数量(m²当たり1箇所) 5 ケイ酸質系塗布防水 (9.6.2)(表9.6.1) | 種 別 | 施工箇所 | 備 考 | |--------|------|-----| | ・C-SUI | | | | ・C-SUP | | | 6 シーリング (9.7.2)(表9.7.1) 下表以外は、標仕表9.7.1による | 種 別 | 施工箇所 | シーリング材の種類(記号) | |-----|------|---------------| | | | | | | | | | | | | | | | | 2 テラゾ張り (10.2.1)(表10.2.2) | | | | |-------|------|--| | 種石の種類 | ※大理石 | | | 表面仕上げ | ※本磨き | | | 形状・寸法 | ※図示 | | |
| 14 金属工事 | 1 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.1)(表14.2.1) | 種 別 | 施工箇所 | |---|------| | ・B B-1種(無着色)
・B B-2種(・ブラウン系・ブラック・ステンカラー) | | 2 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)(表14.2.2) | 表面処理方法 | 種 別 | 施工箇所 | |---------|-------------------|------| | 溶融亜鉛めっき | ・A種
・B種
・C種 | | | 電気亜鉛めっき | ・D種
・E種
・F種 | | 3 金属成形板張り (14.6.2)(表14.2.1) | 形 状 | 製 法 | 材 種 | 寸法 (mm) | 厚さ (mm) | 表面処理 | |-------------------|----------------------|----------|---------|---------|-----------------------| | ・スパンドレル形
・パネル形 | ・押出し
・ロール
※プレス | ※アルミニウム製 | | | ・B B-1種
・B B-2種() | 伸縮調整継手 ※設けない・設ける(施工箇所は図示) (14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1) | 種 類 | 呼称肉厚 (mm) | 表面処理 | 固定間隔 | 備 考 | |----------------------------------|-------------------------|------------------------------|---------------------|-----------------------------| | ・250形
・300形
・350形
・100形 | 1.6以上
1.8以上
2.0以上 | ※B A-1又はB B-1種
・B B-2種() | 固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの | 隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。 | 4 アルミニウム製笠木 (14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1) | 種 類 | 呼称肉厚 (mm) | 表面処理 | 固定間隔 | 備 考 | |----------------------------------|-------------------------|------------------------------|---------------------|-----------------------------| | ・250形
・300形
・350形
・100形 | 1.6以上
1.8以上
2.0以上 | ※B A-1又はB B-1種
・B B-2種() | 固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの | 隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。 | 5 ステンレスの表面仕上げ (14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1) | 種 類 | 呼称肉厚 (mm) | 表面処理 | 固定間隔 | 備 考 | |----------------------------------|-------------------------|------------------------------|---------------------|-----------------------------| | ・250形
・300形
・350形
・100形 | 1.6以上
1.8以上
2.0以上 | ※B A-1又はB B-1種
・B B-2種() | 固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの | 隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。 | 15 左官工事 | 1 モルタル塗り材料 (15.3.2)(表15.3.2) | 全固形分 (%) | 吸水量 (g) | 接着強度 (N/mm ²) | 界面破壊率 (%) | |-----------|----------|---------------------------|-----------| | 表示値±1.0以内 | 30分で1g以下 | 1.00以上 | 50以下 | 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 防水剤(防水モルタル塗りの混入剤) 防水剤の種類 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤 | 混合割合 | 凝結時間 | ぬげ及び圧縮強度比 | 吸水比 | 透水比 | |-------------|--------------------------------------|-----------|-------|-------| | セメント重量の5%以下 | JIS R 5201の試験において始発1時間以上
終結10時間以内 | 70%以上 | 95%以下 | 80%以下 | 膨張性のひび割れ及びそりがないこと。 2 床コンクリートの直均し仕上げ (表6.2.5)(15.4.2) | 施工箇所 | 平たんさ (mm) | 備 考 | |------|-----------|-----| | | 1mにつき10以下 | | | | 3mにつき以下 | | 3 仕上塗材仕上げ (15.6.2)(表15.6.1) | 種 類 | 呼び名 | 仕上りの形状等 | |-----------|---|---| | ・薄付け仕上塗材 | ・外装薄塗材 S i
・可とう形外装薄塗材 S i
・外装薄塗材 E
・内装薄塗材 E
・可とう形外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 E
・外装薄塗材 C
・内装薄塗材 C
・内装薄塗材 L
・外装薄塗材 S i
・内装薄塗材 W | ・砂壁状・ゆず肌状
・砂壁状・ゆず肌状
・砂壁状
・着色骨材砂壁状
・砂壁状じゅらく・ゆず肌状
・可とう形外装薄塗材 E
・砂壁状・ゆず肌状・さざ波状
・ゆず肌状・さざ波形・凹凸状
・砂壁状
・凹凸上・ゆず肌状
・凹凸上・ゆず肌状
・外装薄塗材 S i
・砂壁状じゅらく・ゆず肌状
・内装薄塗材 W
・可とう形外装薄塗材 C E
・可とう形外装薄塗材 C E
・外装薄塗材 E
・外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 C E
・防水形外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 R E | | ・横磨仕上塗材 | ・横磨塗材 C E
・可とう形横磨塗材 C E
・横磨塗材 S i
・横磨塗材 E
※横磨塗材 R E
・防水形横磨塗材 C E
・防水形横磨塗材 E
・防水形横磨塗材 R E | ・ゆず肌状・凸凹処理
※凹凸模様
耐水性 ※3種
上塗材
溶媒 ※水系・溶剤系
樹脂 ※アクリル系
外観 ※つやあり・つやなし
・メタリック | | ・軽量骨材仕上塗材 | ・吹付け軽量塗材
・可とう塗料軽量塗材 | 砂壁状
平たん状 | 建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外・第三種 防火材料の指定 ※屋内の壁、天井の仕上材は防火材料とする。 |

14
金属工事

1 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理
(14.2.1)(表14.2.1)

種 別	施工箇所
・B B-1種(無着色) ・B B-2種(・ブラウン系・ブラック・ステンカラー)	

2 鉄鋼の亜鉛めっき
(14.2.2)(表14.2.2)

表面処理方法	種 別	施工箇所
溶融亜鉛めっき	・A種 ・B種 ・C種	
電気亜鉛めっき	・D種 ・E種 ・F種	

3 金属成形板張り
(14.6.2)(表14.2.1)

形 状	製 法	材 種	寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面処理
・スパンドレル形 ・パネル形	・押出し ・ロール ※プレス	※アルミニウム製			・B B-1種 ・B B-2種()

伸縮調整継手 ※設けない・設ける(施工箇所は図示)

(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種 類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備 考
・250形 ・300形 ・350形 ・100形	1.6以上 1.8以上 2.0以上	※B A-1又はB B-1種 ・B B-2種()	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。

4 アルミニウム製笠木
(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種 類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備 考
・250形 ・300形 ・350形 ・100形	1.6以上 1.8以上 2.0以上	※B A-1又はB B-1種 ・B B-2種()	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。

5 ステンレスの表面仕上げ
(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種 類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備 考
・250形 ・300形 ・350形 ・100形	1.6以上 1.8以上 2.0以上	※B A-1又はB B-1種 ・B B-2種()	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。

15
左官工事 1 モルタル塗り材料 (15.3.2)(表15.3.2) | 全固形分 (%) | 吸水量 (g) | 接着強度 (N/mm ²) | 界面破壊率 (%) | |-----------|----------|---------------------------|-----------| | 表示値±1.0以内 | 30分で1g以下 | 1.00以上 | 50以下 | 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 防水剤(防水モルタル塗りの混入剤) 防水剤の種類 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤 | 混合割合 | 凝結時間 | ぬげ及び圧縮強度比 | 吸水比 | 透水比 | |-------------|--------------------------------------|-----------|-------|-------| | セメント重量の5%以下 | JIS R 5201の試験において始発1時間以上
終結10時間以内 | 70%以上 | 95%以下 | 80%以下 | 膨張性のひび割れ及びそりがないこと。 2 床コンクリートの直均し仕上げ (表6.2.5)(15.4.2) | 施工箇所 | 平たんさ (mm) | 備 考 | |------|-----------|-----| | | 1mにつき10以下 | | | | 3mにつき以下 | | 3 仕上塗材仕上げ (15.6.2)(表15.6.1) | 種 類 | 呼び名 | 仕上りの形状等 | |-----------|---|---| | ・薄付け仕上塗材 | ・外装薄塗材 S i
・可とう形外装薄塗材 S i
・外装薄塗材 E
・内装薄塗材 E
・可とう形外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 E
・外装薄塗材 C
・内装薄塗材 C
・内装薄塗材 L
・外装薄塗材 S i
・内装薄塗材 W | ・砂壁状・ゆず肌状
・砂壁状・ゆず肌状
・砂壁状
・着色骨材砂壁状
・砂壁状じゅらく・ゆず肌状
・可とう形外装薄塗材 E
・砂壁状・ゆず肌状・さざ波状
・ゆず肌状・さざ波形・凹凸状
・砂壁状
・凹凸上・ゆず肌状
・凹凸上・ゆず肌状
・外装薄塗材 S i
・砂壁状じゅらく・ゆず肌状
・内装薄塗材 W
・可とう形外装薄塗材 C E
・可とう形外装薄塗材 C E
・外装薄塗材 E
・外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 C E
・防水形外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 R E | | ・横磨仕上塗材 | ・横磨塗材 C E
・可とう形横磨塗材 C E
・横磨塗材 S i
・横磨塗材 E
※横磨塗材 R E
・防水形横磨塗材 C E
・防水形横磨塗材 E
・防水形横磨塗材 R E | ・ゆず肌状・凸凹処理
※凹凸模様
耐水性 ※3種
上塗材
溶媒 ※水系・溶剤系
樹脂 ※アクリル系
外観 ※つやあり・つやなし
・メタリック | | ・軽量骨材仕上塗材 | ・吹付け軽量塗材
・可とう塗料軽量塗材 | 砂壁状
平たん状 | 建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外・第三種 防火材料の指定 ※屋内の壁、天井の仕上材は防火材料とする。 |

14
金属工事

1 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理
(14.2.1)(表14.2.1)

種 別	施工箇所
・B B-1種(無着色) ・B B-2種(・ブラウン系・ブラック・ステンカラー)	

2 鉄鋼の亜鉛めっき
(14.2.2)(表14.2.2)

表面処理方法	種 別	施工箇所
溶融亜鉛めっき	・A種 ・B種 ・C種	
電気亜鉛めっき	・D種 ・E種 ・F種	

3 金属成形板張り
(14.6.2)(表14.2.1)

形 状	製 法	材 種	寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面処理
・スパンドレル形 ・パネル形	・押出し ・ロール ※プレス	※アルミニウム製			・B B-1種 ・B B-2種()

伸縮調整継手 ※設けない・設ける(施工箇所は図示)

(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種 類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備 考
・250形 ・300形 ・350形 ・100形	1.6以上 1.8以上 2.0以上	※B A-1又はB B-1種 ・B B-2種()	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。

4 アルミニウム製笠木
(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種 類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備 考
・250形 ・300形 ・350形 ・100形	1.6以上 1.8以上 2.0以上	※B A-1又はB B-1種 ・B B-2種()	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。

5 ステンレスの表面仕上げ
(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種 類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備 考
・250形 ・300形 ・350形 ・100形	1.6以上 1.8以上 2.0以上	※B A-1又はB B-1種 ・B B-2種()	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。

15
左官工事 1 モルタル塗り材料 (15.3.2)(表15.3.2) | 全固形分 (%) | 吸水量 (g) | 接着強度 (N/mm ²) | 界面破壊率 (%) | |-----------|----------|---------------------------|-----------| | 表示値±1.0以内 | 30分で1g以下 | 1.00以上 | 50以下 | 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 防水剤(防水モルタル塗りの混入剤) 防水剤の種類 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤 | 混合割合 | 凝結時間 | ぬげ及び圧縮強度比 | 吸水比 | 透水比 | |-------------|--------------------------------------|-----------|-------|-------| | セメント重量の5%以下 | JIS R 5201の試験において始発1時間以上
終結10時間以内 | 70%以上 | 95%以下 | 80%以下 | 膨張性のひび割れ及びそりがないこと。 2 床コンクリートの直均し仕上げ (表6.2.5)(15.4.2) | 施工箇所 | 平たんさ (mm) | 備 考 | |------|-----------|-----| | | 1mにつき10以下 | | | | 3mにつき以下 | | 3 仕上塗材仕上げ (15.6.2)(表15.6.1) | 種 類 | 呼び名 | 仕上りの形状等 | |-----------|---|---| | ・薄付け仕上塗材 | ・外装薄塗材 S i
・可とう形外装薄塗材 S i
・外装薄塗材 E
・内装薄塗材 E
・可とう形外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 E
・外装薄塗材 C
・内装薄塗材 C
・内装薄塗材 L
・外装薄塗材 S i
・内装薄塗材 W | ・砂壁状・ゆず肌状
・砂壁状・ゆず肌状
・砂壁状
・着色骨材砂壁状
・砂壁状じゅらく・ゆず肌状
・可とう形外装薄塗材 E
・砂壁状・ゆず肌状・さざ波状
・ゆず肌状・さざ波形・凹凸状
・砂壁状
・凹凸上・ゆず肌状
・凹凸上・ゆず肌状
・外装薄塗材 S i
・砂壁状じゅらく・ゆず肌状
・内装薄塗材 W
・可とう形外装薄塗材 C E
・可とう形外装薄塗材 C E
・外装薄塗材 E
・外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 C E
・防水形外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 R E | | ・横磨仕上塗材 | ・横磨塗材 C E
・可とう形横磨塗材 C E
・横磨塗材 S i
・横磨塗材 E
※横磨塗材 R E
・防水形横磨塗材 C E
・防水形横磨塗材 E
・防水形横磨塗材 R E | ・ゆず肌状・凸凹処理
※凹凸模様
耐水性 ※3種
上塗材
溶媒 ※水系・溶剤系
樹脂 ※アクリル系
外観 ※つやあり・つやなし
・メタリック | | ・軽量骨材仕上塗材 | ・吹付け軽量塗材
・可とう塗料軽量塗材 | 砂壁状
平たん状 | 建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外・第三種 防火材料の指定 ※屋内の壁、天井の仕上材は防火材料とする。 |

14
金属工事

1 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理
(14.2.1)(表14.2.1)

種 別	施工箇所
・B B-1種(無着色) ・B B-2種(・ブラウン系・ブラック・ステンカラー)	

2 鉄鋼の亜鉛めっき
(14.2.2)(表14.2.2)

表面処理方法	種 別	施工箇所
溶融亜鉛めっき	・A種 ・B種 ・C種	
電気亜鉛めっき	・D種 ・E種 ・F種	

3 金属成形板張り
(14.6.2)(表14.2.1)

形 状	製 法	材 種	寸法 (mm)	厚さ (mm)	表面処理
・スパンドレル形 ・パネル形	・押出し ・ロール ※プレス	※アルミニウム製			・B B-1種 ・B B-2種()

伸縮調整継手 ※設けない・設ける(施工箇所は図示)

(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種 類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備 考
・250形 ・300形 ・350形 ・100形	1.6以上 1.8以上 2.0以上	※B A-1又はB B-1種 ・B B-2種()	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。

4 アルミニウム製笠木
(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

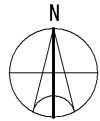
種 類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備 考
・250形 ・300形 ・350形 ・100形	1.6以上 1.8以上 2.0以上	※B A-1又はB B-1種 ・B B-2種()	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。

5 ステンレスの表面仕上げ
(14.7.2)(表14.2.1)(表14.7.1)

種 類	呼称肉厚 (mm)	表面処理	固定間隔	備 考
・250形 ・300形 ・350形 ・100形	1.6以上 1.8以上 2.0以上	※B A-1又はB B-1種 ・B B-2種()	固定方法及び間隔は品質計画で定めたもの	隅角部及び突当たり部等の役物は本体製造所の仕様による。

15
左官工事 1 モルタル塗り材料 (15.3.2)(表15.3.2) | 全固形分 (%) | 吸水量 (g) | 接着強度 (N/mm ²) | 界面破壊率 (%) | |-----------|----------|---------------------------|-----------| | 表示値±1.0以内 | 30分で1g以下 | 1.00以上 | 50以下 | 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 防水剤(防水モルタル塗りの混入剤) 防水剤の種類 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤 | 混合割合 | 凝結時間 | ぬげ及び圧縮強度比 | 吸水比 | 透水比 | |-------------|--------------------------------------|-----------|-------|-------| | セメント重量の5%以下 | JIS R 5201の試験において始発1時間以上
終結10時間以内 | 70%以上 | 95%以下 | 80%以下 | 膨張性のひび割れ及びそりがないこと。 2 床コンクリートの直均し仕上げ (表6.2.5)(15.4.2) | 施工箇所 | 平たんさ (mm) | 備 考 | |------|-----------|-----| | | 1mにつき10以下 | | | | 3mにつき以下 | | 3 仕上塗材仕上げ (15.6.2)(表15.6.1) | 種 類 | 呼び名 | 仕上りの形状等 | |----------|---|---| | ・薄付け仕上塗材 | ・外装薄塗材 S i
・可とう形外装薄塗材 S i
・外装薄塗材 E
・内装薄塗材 E
・可とう形外装薄塗材 E
・防水形外装薄塗材 E
・外装薄塗材 C
・内装薄塗材 C
・内装薄塗材 L
・外装薄塗材 S i
・内装薄塗材 W | ・砂壁状・ゆず肌状
・砂壁状・ゆず肌状
・砂壁状
・着色骨材砂壁状
・砂壁状じゅらく・ゆず肌状
・可とう形外装薄塗材 E
・砂壁状・ゆず肌状・ | |

20	ユニット及びその他の工事	<div><div>1フリーアクセスフロア</div><div>(20.2.2)</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>構法</th><th>仕上り高 (mm)</th><th>適用地震時 水平力</th><th>耐荷重性能</th><th>表面仕上げ材</th><th>備考</th></tr><tr><td>・ハネル構法</td><td>・清構法</td><td>・1.0G ・0.6G</td><td>・3,000N ・5,000N</td><td>・帯電防止床タイル ・タイルカーペット</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ハネル構法</td><td>・清構法</td><td>・1.0G ・0.6G</td><td>・3,000N ・5,000N</td><td>・帯電防止床タイル ・タイルカーペット</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ハネル構法</td><td>・清構法</td><td>・1.0G ・0.6G</td><td>・3,000N ・5,000N</td><td>・帯電防止床タイル ・タイルカーペット</td><td></td><td></td></tr></table><p>5,000Nについては、平成元年建設省告示第1322号「耐震型フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したもの又は同等品とする。</p><p>表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事によるスロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 ・図示 コンセント等の取付け対応 ※製造所の標準仕様 (コンセント本体は別途設備工事) コンセントの箇所数は図示</p><p>配線用取り出しパネル 配線取り出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全面積に対する設置割合 ※20～30% 空調用吹き出しパネル ※無し ・有り (※固定式 ・可変式 : 施工箇所は図示)</p></div> <div><div>2可動間仕切</div><div>(20.2.3)</div><table><tr><th>構造形式</th><th>パネル部の 総厚さ (mm)</th><th>表面材種 厚さ (mm)</th><th>表面仕上げ</th><th>遮音性能</th><th>防火性能</th></tr><tr><td>・スタッド式 ・スタッドパネル式 ・パネル式</td><td>・60</td><td>※銅板 (※0.6 ・0.8)</td><td>※メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け</td><td>・あり () ・なし</td><td>・あり () ・なし</td></tr></table></div> <div><div>3移動間仕切</div><div>(20.2.4)</div><table><tr><th>遮音性能</th><th>厚さ (mm)</th><th>表面材</th><th>表面仕上げ</th><th>操作方法</th></tr><tr><td>・一般タイプ</td><td></td><td>※銅板</td><td>・焼付け塗装 ・壁紙張り</td><td>・手動式 ・電動式</td></tr><tr><td>・遮音タイプ (35以上)</td><td></td><td>※銅板</td><td>・焼付け塗装 ・壁紙張り</td><td>・手動式 ・電動式</td></tr></table><p>表面仕上げの壁紙張りの品質は19章内装工事による遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する</p></div> <div><div>4トイレブース</div><div>(20.2.5)</div><p>表面仕上げ材 ※メラミン樹脂系化粧板 (標準色 アルミ製コーナーエッジ付き) ・ポリエステル樹脂系化粧板 足形状 ※幅木型 ○足金物型</p></div> <div><div>5手すり</div><div>(20.2.6)</div><table><tr><th>種別</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>※集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径 約45mm) ・既成品</td><td></td></tr></table></div> <div><div>6階段滑止め</div><div>(20.2.7)</div><p>材 種 ステンレスSUS304 形 状 ビニルタイヤ入り 間隔フラットエンド ※有り (・ステンレス製 ※ゼーリング製) ・無し 幅 (mm) 約35 取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法</p></div> <div><div>7床目地柵</div><div>(20.2.8)</div><p>材 種 ステンレスSUS304</p></div> <div><div>8黒板及びホワイトボード</div><div>(20.2.9)</div><table><tr><th>種 類</th><th>寸法 (mm)</th><th>色 彩</th><th>備 考</th></tr><tr><td>・黒板</td><td>※焼付け</td><td>※緑 ・黒 ※緑 ・黒</td><td>※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分</td></tr><tr><td>・ホワイトボード</td><td>※ほうろう</td><td>※白</td><td>※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分</td></tr></table></div> <div><div>9鏡</div><div>(20.2.10)</div><p>寸法 (mm) ・図示 ・ 厚さ (mm) ※5 ・</p></div> <div><div>10表示</div><div>(20.2.11)</div><p>衝突防止表示 ※図示 (市販品 ※ステンレス製 径約30mm ・) ・無し 表示標識、案内用図記号についてはJIS Z 8210による誘導標識、非常用進入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。</p></div> <div><div>11タラップ</div><div>(20.2.12)</div><p>種類・仕上げ材は特記による</p></div> <div><div>12煙突用成形ライニング</div><div>(20.2.13)</div><p>・煙突用成形ライニング材 最高使用温度 ※650℃ ・400℃ ・キャストابل耐火材 工 法 ※こて押さえ 最高使用温度 ※400℃</p></div> <div><div>13ブラインド</div><div>(20.2.14)</div><table><tr><th>形 式</th><th>種 類</th><th>スラットの材質</th><th>スラットの幅 (mm)</th></tr><tr><td>※模型 ・縦型 ・横型</td><td>※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・1本操作コード ・2本操作コード</td><td>※アルミニウム合金製 ・アルミスラット ・クロススラット</td><td>※25 ・80 ・100</td></tr></table></div> <div><div>14ロールスクリーン</div><div>(20.2.15)</div><p>防火性能 ※有り</p><table><tr><th>施工箇所</th><th>装 置</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td>電動 手引</td><td></td></tr></table></div> <div><div>15カーテン</div><div>(20.2.16)</div><table><tr><th>施工箇所</th><th>形 式</th><th>装 置</th><th>ひだの種類</th><th>性 能</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td>片引 引分</td><td>電動 ひも引 手引</td><td></td><td></td><td></td></tr></table></div> <div><div>16カーテンレール</div><div>(20.2.16)</div><p>材 種 ※アルミニウム製 ・ステンレス製 形 式 ・片引者 ・引分け (※暗幕用は300mm以上の召合せの重掛けとする)</p></div>	施工箇所	構法	仕上り高 (mm)	適用地震時 水平力	耐荷重性能	表面仕上げ材	備考	・ハネル構法	・清構法	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット			・ハネル構法	・清構法	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット			・ハネル構法	・清構法	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット			構造形式	パネル部の 総厚さ (mm)	表面材種 厚さ (mm)	表面仕上げ	遮音性能	防火性能	・スタッド式 ・スタッドパネル式 ・パネル式	・60	※銅板 (※0.6 ・0.8)	※メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け	・あり () ・なし	・あり () ・なし	遮音性能	厚さ (mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法	・一般タイプ		※銅板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・電動式	・遮音タイプ (35以上)		※銅板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・電動式	種別	施工箇所	※集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径 約45mm) ・既成品		種 類	寸法 (mm)	色 彩	備 考	・黒板	※焼付け	※緑 ・黒 ※緑 ・黒	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分	・ホワイトボード	※ほうろう	※白	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分	形 式	種 類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)	※模型 ・縦型 ・横型	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・1本操作コード ・2本操作コード	※アルミニウム合金製 ・アルミスラット ・クロススラット	※25 ・80 ・100	施工箇所	装 置	備 考		電動 手引		施工箇所	形 式	装 置	ひだの種類	性 能	備 考		片引 引分	電動 ひも引 手引				<div><div>17ブラインドボックス及びカーテンボックス</div><div>(19.2.2)</div><p>・市販品 (アルミニウム製 押出し型材) 溝幅×深さ (mm) ・90×150 ※120×80 ・120×150 ・150×80 ・ 色 彩 ※白-1 ・白-2 (※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) ・図示</p></div> <div><div>18耐震スリット</div><div>(19.2.2)</div><table><tr><th>方 向</th><th>タイプ</th><th>耐火性能</th><th>防水性能</th></tr><tr><td>・垂直方向 ・水平方向</td><td>※完全 (金貫通型) スリット</td><td>・耐火型 ・非耐火型</td><td>・有り ・無し</td></tr></table></div> <div><div>19止水板</div><div>(19.2.2)</div><p>形 状 ・据置式 ・壁張り式 ・差込式 寸 法 製造所</p></div> <div><div>20天井点検口</div><div>(19.2.2)</div><p>材 質 アルミニウム製 (※額縁タイプ ・目地タイプ)</p></div> <div><div>21床点検口</div><div>(19.2.2)</div><p>材 質 アルミニウム製 (受け枠 ※アルミ製 ○ステンレス製)</p></div> <div><div>22鋼製書架及び物品棚</div><div>(19.2.2)</div><table><tr><th>種 類</th><th>規格等</th><th>耐荷重による種類</th></tr><tr><td>・鋼製書架 ・鋼製物品棚</td><td>JIS S 1039の規格による JIS S 1040の規格による</td><td>水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ ※1種 ・2種 ・3種</td></tr></table></div> <div><div>23かざ箱</div><div>(19.2.2)</div><p>市販品 形 式 ・30組用 ・60組用 ・120組用 ・</p></div> <div><div>24くつきまット</div><div>(19.2.2)</div><p>市販品 材 質 ・塩化ビニル製 (コイル状 ステンレス製受枠) ・ビニル製 (ステンレス製受枠) ・硬質アルミニウム製 (受枠とも) ・ステンレス製 (受枠とも)</p></div> <div><div>25流し台ユニット</div><div>(19.2.2)</div><table><tr><th>種 類</th><th>寸法 (L= mm)</th><th>適用内容</th><th>規格・品質等</th></tr><tr><td>・流し台</td><td>※900 ・1500 ・1800</td><td>トラップ付き</td><td>※優良住宅部品 (セクショナルキッチンⅠ型)</td></tr><tr><td>・コンロ台</td><td>※600 ・700</td><td>バックガード※有り</td><td></td></tr><tr><td>・つり戸棚</td><td>※1200 ・900</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・水切り棚</td><td>※1200 ・900</td><td>ステンレス製 ※1段式</td><td>※市販品</td></tr></table></div> <div><div>26屋内掲示板</div><div>(19.2.2)</div><p>枠の材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り ・</p></div> <div><div>27洗面カウンター</div><div>(19.2.2)</div><p>材 種 ・メラミン樹脂化粧板張り (心材：集成材) ・人工大理石 奥行き (mm) ・約450 ・約600</p></div> <div><div>28防煙垂れ壁</div><div>(19.2.2)</div><p>・固定式</p><table><tr><th>材 質</th><th>厚さ (mm)</th><th>高さ (mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>※鋼入り磨板ガラス ・鋼入り磨板ガラス</td><td>※6.8</td><td>※500</td><td>アルミ製枠付き</td></tr></table></div> <div><div>29視覚障害者用床タイル (誘導用及び注意喚起用床材)</div><div>(19.2.2)</div><p>ブロックパターンはJIS T 9251による 色相は黄色を原則とする 屋 内 ※塩化ビニル製 ・磁器又はセラミックスタイル (※300 ・) ・レジンコンクリート製 屋 外 ※レジンコンクリート製 ・磁器又はセラミックスタイル (※300 ・)</p></div> <div><div>30旗竿</div><div>(19.2.2)</div><p>材 質 ※アルミニウム合金製 形 式 ※テーパー製 ・同一断面型 地上高さ (m) ・6 ・8 ・10 ・12 操作方法 ※ハンドル式 ・ロープ式 固定方法 ・埋込式 ・ベース式 ・バンド式 製造所</p></div> <div><div>31旗竿受金物</div><div>(19.2.2)</div><p>材 種 ステンレス製SUS304</p></div> <div><div>32フェンス</div><div>(19.2.2)</div><p>・ビニル被覆エキスバンドフェンス ○樹脂塗装メッシュフェンス</p></div> <div><div>33屋外掲示板</div><div>(19.2.2)</div><p>照明器具 ※有り ・無し 施 錠 ※有り ・無し 製造所</p></div> <div><div>34車止め支柱</div><div>(19.2.2)</div><p>※ステンレス製 (上下式鎖内蔵型) 径114.3mm t=2.5mm H=G L+700mm ※スプリング付 ・スプリング無し</p></div> <div><div>35収納家具</div><div>(19.2.2)</div><p>材質 形状・寸法 ※図示 ホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種</p></div> <div><div>36エキスパンション・ジョイント金物</div><div>(19.2.2)</div><p>材質 ・アルミ ・ステンレス クリアランス ・50 ・100 ・150 ・ 耐火性能 ・有り () ・無し 防水型 ※適用する ・適用しない</p></div> <div><div>37プレキャストコンクリート工事</div><div>(20.3.2)</div><p>コンクリートは表6.2.1「コンクリートの種類」のII類に準ずる 材料は6章3節[コンクリートの材料及び調合]による</p></div> <div><div>38間知石及びコンクリート間知ブロック積み</div><div>(20.4.2)</div><p>間知石は素面材は厚方形に近いもので、控えは四方落としとし、控え長さは面の最小辺の1.2倍とし、材質は特記材料による コンクリート間知ブロックはJIS A 5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」の積みブロックに基づき、種類及び質量区分は特記による</p></div>	方 向	タイプ	耐火性能	防水性能	・垂直方向 ・水平方向	※完全 (金貫通型) スリット	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し	種 類	規格等	耐荷重による種類	・鋼製書架 ・鋼製物品棚	JIS S 1039の規格による JIS S 1040の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ ※1種 ・2種 ・3種	種 類	寸法 (L= mm)	適用内容	規格・品質等	・流し台	※900 ・1500 ・1800	トラップ付き	※優良住宅部品 (セクショナルキッチンⅠ型)	・コンロ台	※600 ・700	バックガード※有り		・つり戸棚	※1200 ・900			・水切り棚	※1200 ・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品	材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考	※鋼入り磨板ガラス ・鋼入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き	<div><div>21排水工事</div><div>(21.2.3) (表21.2.1) (21.3.1～3.2)</div><table><tr><th>材 種</th><th>管の種類</th><th>管形状 (接合方法)</th></tr><tr><td>※遠心力鉄筋コンクリート管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 ・硬質ポリ塩化ビニル管</td><td>※外圧管 (※1種 ・2種) ※VP ・VU ・REP-VU ○ ・DV</td><td>B形 (ゴム接合)</td></tr></table><p>車道部の排水管の敷設 (21.3.1～2) ・図示 ・砂基礎 (地厚さ20cm以上 材料 山砂の類)</p></div> <div><div>2排水樹及びふた</div><div>(21.2.2)</div><table><tr><th>種 類</th><th>適用荷重</th></tr><tr><td>・水封形 ・簡易気密形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・中ふた付密閉形</td><td>・T-2用 ○T-6用 ・T-14用 ・T-20用</td></tr></table></div> <div><div>3埋戻し土</div><div>(21.2.2～3) (表3.2.1)</div><p>※B種 ・</p></div> <div><div>4浸透管及び浸透樹</div><div>(21.2.2～3) (表3.2.1)</div><p>※B種 ・</p></div> <div><div>22舗装工事</div><div>(22.2.3) (表3.2.1)</div><p>1 盛り土に用いる材料 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 (22.2.3) (表3.2.1)</p><p>2 遮断層及び凍上抑制層の材料 (22.2.2～3) ・遮断層 ※川砂、海砂又は良質な山砂 ・ 厚さは図示 ・凍上抑制層 ※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン 切り込み砂利 ・砂 厚さは図示 ・フィルター層 ※透水性舗装 車道部150mm・歩道部50mm</p></div> <div><div>3路床安定処理</div><div>(22.2.2～3) (表22.2.1)</div><p>※添加材料による安定処理 種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰 () ・消石灰 () 添加量 kg/m³ (目標CBR ※5以上 ・)</p></div> <div><div>4路床土の支持力比試験</div><div>(22.2.5)</div><p>※行う (※乱した土 ・乱さない土)</p></div> <div><div>5路床締固め度の試験</div><div>(22.2.5)</div><p>※行う</p></div> <div><div>6路盤材料</div><div>(22.3.3)</div><p>※再生クラッシャーラン (R0-40) ・クラッシャーラン (C-40) 又はクラッシャーランスラグ (CS-40) 透水性アスファルト舗装にまいる場合は透水性の高いもの</p></div> <div><div>7アスファルト舗装</div><div>(22.4.2) (表22.4.1)</div><table><tr><th>舗装の種類</th><th>車道部の基層</th><th>カラー舗装の種類</th></tr><tr><td>※アスファルト舗装 ・カラー舗装</td><td>※無し ・有り ※無し ・有り</td><td>※顔料混入加熱アスファルト混合物 ・カラー舗装</td></tr></table><p>カラー舗装の着色骨材 ・有色骨材 (焼成) ・着色骨材 (樹脂被覆) アスファルト ※再生アスファルト ○ ストレートアスファルト (22.4.3)</p></div> <div><div>8コンクリート舗装</div><div>(22.5.3) (表22.5.2)</div><p>早強セメント ※使用しない ・使用する 注入材料 ※低弾性タイプ ・高弾性タイプ</p><p>溶接金網 ※有り ・無し (22.5.3～4) 厚さ試験 ※行わない ・行う (22.5.6)</p></div> <div><div>9透水性アスファルト舗装</div><div>(22.7.4) (22.7.6)</div><p>アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う</p></div> <div><div>10ブロック系舗装</div><div>(22.8.2～4)</div><table><tr><th>種 類</th><th>寸法 (mm)</th><th>厚さ (mm)</th><th>目地材</th></tr><tr><td>※普通平板 (N) ・カラー平板 (C) ・洗出平板 (W) ・縦石平板 (S)</td><td>※300角</td><td>※60</td><td>※砂 ・モルタル</td></tr></table></div> <div><div>インターロッキングブロック舗装</div><div>(22.8.2～4)</div><table><tr><th>種 類</th><th>厚さ (mm)</th><th>色彩及び表面加工等</th></tr><tr><td>※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック ・植生ブロック</td><td>車道部 ※80 ・ 歩道部 ※60 ・</td><td>※標準色 誘導、注意喚起用は黄色系とする</td></tr></table></div> <div><div>インターロッキングブロック</div><div>(22.8.2～4)</div><table><tr><th>項 目</th><th>品 質 ・ 性 能</th></tr><tr><td>セメント</td><td>JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。</td></tr><tr><td>骨材</td><td>清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、鋭角の石片を含んでいない。</td></tr><tr><td>混和材料</td><td>インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。</td></tr><tr><td>着色材料</td><td>無機着色材料を用い、耐候性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。</td></tr></table><p>使用上有害なすずり、ひびわれ、欠け、変形等がない。</p><table><tr><th>寸法許容差 (mm)</th><th>長 さ</th><th>幅</th><th>厚 さ</th></tr><tr><td>普通タイプ</td><td>±3</td><td>±3</td><td>±3</td></tr><tr><td>透水性タイプ</td><td>±3</td><td>±3</td><td>+5～-1</td></tr><tr><td>植生用タイプ</td><td>±3</td><td>±3</td><td>±3</td></tr></table><table><tr><th>曲げ強度 (N/mm²)</th><th>普通タイプ</th><th>透水性タイプ</th><th>植生用タイプ</th></tr><tr><td></td><td>5.0以上</td><td>3.0以上</td><td>4.0以上</td></tr></table><table><tr><th>透水係数 (cm/sec)</th><th>普通タイプ</th><th>透水性タイプ</th></tr><tr><td></td><td>1×10⁻²以上</td><td>32.0以上</td></tr></table><table><tr><th>圧縮強度 (N/mm²)</th><th>普通タイプ</th><th>透水性タイプ</th></tr><tr><td></td><td>17.0以上</td><td></td></tr></table></div> <div><div>舗石舗装</div><div>(22.8.2～4)</div><table><tr><th>種 類</th><th>厚さ (mm)</th><th>施工方法</th><th>基 層</th></tr><tr><td>※小舗石 (花こう岩)</td><td>※80～100 ・</td><td>※うろこ張り</td><td>※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装</td></tr></table></div>	材 種	管の種類	管形状 (接合方法)	※遠心力鉄筋コンクリート管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 ・硬質ポリ塩化ビニル管	※外圧管 (※1種 ・2種) ※VP ・VU ・REP-VU ○ ・DV	B形 (ゴム接合)	種 類	適用荷重	・水封形 ・簡易気密形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・中ふた付密閉形	・T-2用 ○T-6用 ・T-14用 ・T-20用	舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類	※アスファルト舗装 ・カラー舗装	※無し ・有り ※無し ・有り	※顔料混入加熱アスファルト混合物 ・カラー舗装	種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	※普通平板 (N) ・カラー平板 (C) ・洗出平板 (W) ・縦石平板 (S)	※300角	※60	※砂 ・モルタル	種 類	厚さ (mm)	色彩及び表面加工等	※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック ・植生ブロック	車道部 ※80 ・ 歩道部 ※60 ・	※標準色 誘導、注意喚起用は黄色系とする	項 目	品 質 ・ 性 能	セメント	JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。	骨材	清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、鋭角の石片を含んでいない。	混和材料	インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。	着色材料	無機着色材料を用い、耐候性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。	寸法許容差 (mm)	長 さ	幅	厚 さ	普通タイプ	±3	±3	±3	透水性タイプ	±3	±3	+5～-1	植生用タイプ	±3	±3	±3	曲げ強度 (N/mm ²)	普通タイプ	透水性タイプ	植生用タイプ		5.0以上	3.0以上	4.0以上	透水係数 (cm/sec)	普通タイプ	透水性タイプ		1×10 ⁻² 以上	32.0以上	圧縮強度 (N/mm ²)	普通タイプ	透水性タイプ		17.0以上		種 類	厚さ (mm)	施工方法	基 層	※小舗石 (花こう岩)	※80～100 ・	※うろこ張り	※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装	<div><div>11路面標示用塗料</div><div>JIS K 5665 (路面標示用塗料) による</div><table><tr><th>種類</th><th>施工</th><th>適用</th><th>色</th><th>幅 (mm)</th><th>布厚さ (mm)</th><th>揮発性有機溶剤の含有率</th></tr><tr><td>・1種 ○ ・1種 ○ ・3種1号</td><td>常温 加熱 溶融</td><td>塗状 粉体状</td><td>※白</td><td>※150</td><td>※1.0</td><td>揮発性有機溶剤の含有率 5%以下</td></tr></table></div> <div><div>23植栽工事</div><div>(23.2.2～3) (表23.2.1～2)</div><table><tr><th>適用</th><th>有効土層の厚さ (cm)</th><th>工 法</th><th>整備範囲</th></tr><tr><td>※行う ・行わない</td><td>※20</td><td>※B種</td><td>※植栽範囲 ・図示</td></tr></table><p>芝及び地被類 (23.2.2～3) (表23.2.1～2) 樹木 樹木の樹高 (m) 有効土層の厚さ (cm) 工 法 整備範囲 ・12以上 ※100 ・ ※A種 ・葉張りの範囲 ・7超～12未満 ※80 ・ ※B種 ・3超～7以下 ※60 ・ ※C種 ・3以下 ※50 ・ ※D種 ・図示</p><p>工法D種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高から有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで植込み用土で盛土を行う。</p></div> <div><div>2植込み用土</div><div>(23.2.3)</div><p>※現場発生土の良質土 ・客土 (※畑土 ・黒土)</p></div> <div><div>3土壌改良材</div><div>(23.2.3～4)</div><p>※適用する 施工箇所 ※植栽範囲 ・図示</p></div> <div><div>4支柱材</div><div>(23.3.2)</div><p>※杉の焼丸太 (間伐材) ○ ・真竹</p></div> <div><div>5幹巻き用材料</div><div>(23.3.2)</div><p>※幹巻き用テープ ・わらまびこも</p></div> <div><div>6芝張り</div><div>(23.4.2)</div><p>種類 ・こうらい芝 ・野芝</p></div> <div><div>7屋上緑化</div><div>(23.5.2)</div><p>屋上緑化システム ○ ・管理方法による区分 ・省管理型 質量の上限値 () kg/m² かん水装置 ・設ける (工事区分は図示) 透水層、保水層及び排水層等 保水層及び排水層の鉛直方向の排水性能：240 l/m²・h以上 耐荷重性能 省管理型：3×10⁴N/m²以上の載荷重で異常のないこと。 耐荷重の材料 (23.5.3) 合成樹脂耐根シート (厚さ3mm以上) 又は抗根性とする (耐根性能の実績を有すること) 植込み用土 製造所の仕様による 植栽の種類 製造所の指定するものとする ・管理方法による区分 ・管理型</p></div>	種類	施工	適用	色	幅 (mm)	布厚さ (mm)	揮発性有機溶剤の含有率	・1種 ○ ・1種 ○ ・3種1号	常温 加熱 溶融	塗状 粉体状	※白	※150	※1.0	揮発性有機溶剤の含有率 5%以下	適用	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲	※行う ・行わない	※20	※B種	※植栽範囲 ・図示	No. A-07
施工箇所	構法	仕上り高 (mm)	適用地震時 水平力	耐荷重性能	表面仕上げ材	備考																																																																																																																																																																																																																																																					
・ハネル構法	・清構法	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット																																																																																																																																																																																																																																																							
・ハネル構法	・清構法	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット																																																																																																																																																																																																																																																							
・ハネル構法	・清構法	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット																																																																																																																																																																																																																																																							
構造形式	パネル部の 総厚さ (mm)	表面材種 厚さ (mm)	表面仕上げ	遮音性能	防火性能																																																																																																																																																																																																																																																						
・スタッド式 ・スタッドパネル式 ・パネル式	・60	※銅板 (※0.6 ・0.8)	※メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け	・あり () ・なし	・あり () ・なし																																																																																																																																																																																																																																																						
遮音性能	厚さ (mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法																																																																																																																																																																																																																																																							
・一般タイプ		※銅板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・電動式																																																																																																																																																																																																																																																							
・遮音タイプ (35以上)		※銅板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・電動式																																																																																																																																																																																																																																																							
種別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																										
※集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径 約45mm) ・既成品																																																																																																																																																																																																																																																											
種 類	寸法 (mm)	色 彩	備 考																																																																																																																																																																																																																																																								
・黒板	※焼付け	※緑 ・黒 ※緑 ・黒	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分																																																																																																																																																																																																																																																								
・ホワイトボード	※ほうろう	※白	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分																																																																																																																																																																																																																																																								
形 式	種 類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																								
※模型 ・縦型 ・横型	※ギヤ式 ・コード式 ・操作棒式 ・1本操作コード ・2本操作コード	※アルミニウム合金製 ・アルミスラット ・クロススラット	※25 ・80 ・100																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	装 置	備 考																																																																																																																																																																																																																																																									
	電動 手引																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	形 式	装 置	ひだの種類	性 能	備 考																																																																																																																																																																																																																																																						
	片引 引分	電動 ひも引 手引																																																																																																																																																																																																																																																									
方 向	タイプ	耐火性能	防水性能																																																																																																																																																																																																																																																								
・垂直方向 ・水平方向	※完全 (金貫通型) スリット	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し																																																																																																																																																																																																																																																								
種 類	規格等	耐荷重による種類																																																																																																																																																																																																																																																									
・鋼製書架 ・鋼製物品棚	JIS S 1039の規格による JIS S 1040の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ ※1種 ・2種 ・3種																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	寸法 (L= mm)	適用内容	規格・品質等																																																																																																																																																																																																																																																								
・流し台	※900 ・1500 ・1800	トラップ付き	※優良住宅部品 (セクショナルキッチンⅠ型)																																																																																																																																																																																																																																																								
・コンロ台	※600 ・700	バックガード※有り																																																																																																																																																																																																																																																									
・つり戸棚	※1200 ・900																																																																																																																																																																																																																																																										
・水切り棚	※1200 ・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品																																																																																																																																																																																																																																																								
材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考																																																																																																																																																																																																																																																								
※鋼入り磨板ガラス ・鋼入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き																																																																																																																																																																																																																																																								
材 種	管の種類	管形状 (接合方法)																																																																																																																																																																																																																																																									
※遠心力鉄筋コンクリート管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 ・硬質ポリ塩化ビニル管	※外圧管 (※1種 ・2種) ※VP ・VU ・REP-VU ○ ・DV	B形 (ゴム接合)																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	適用荷重																																																																																																																																																																																																																																																										
・水封形 ・簡易気密形 (パッキン式) ・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・中ふた付密閉形	・T-2用 ○T-6用 ・T-14用 ・T-20用																																																																																																																																																																																																																																																										
舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類																																																																																																																																																																																																																																																									
※アスファルト舗装 ・カラー舗装	※無し ・有り ※無し ・有り	※顔料混入加熱アスファルト混合物 ・カラー舗装																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材																																																																																																																																																																																																																																																								
※普通平板 (N) ・カラー平板 (C) ・洗出平板 (W) ・縦石平板 (S)	※300角	※60	※砂 ・モルタル																																																																																																																																																																																																																																																								
種 類	厚さ (mm)	色彩及び表面加工等																																																																																																																																																																																																																																																									
※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック ・植生ブロック	車道部 ※80 ・ 歩道部 ※60 ・	※標準色 誘導、注意喚起用は黄色系とする																																																																																																																																																																																																																																																									
項 目	品 質 ・ 性 能																																																																																																																																																																																																																																																										
セメント	JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。																																																																																																																																																																																																																																																										
骨材	清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、鋭角の石片を含んでいない。																																																																																																																																																																																																																																																										
混和材料	インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。																																																																																																																																																																																																																																																										
着色材料	無機着色材料を用い、耐候性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。																																																																																																																																																																																																																																																										
寸法許容差 (mm)	長 さ	幅	厚 さ																																																																																																																																																																																																																																																								
普通タイプ	±3	±3	±3																																																																																																																																																																																																																																																								
透水性タイプ	±3	±3	+5～-1																																																																																																																																																																																																																																																								
植生用タイプ	±3	±3	±3																																																																																																																																																																																																																																																								
曲げ強度 (N/mm ²)	普通タイプ	透水性タイプ	植生用タイプ																																																																																																																																																																																																																																																								
	5.0以上	3.0以上	4.0以上																																																																																																																																																																																																																																																								
透水係数 (cm/sec)	普通タイプ	透水性タイプ																																																																																																																																																																																																																																																									
	1×10 ⁻² 以上	32.0以上																																																																																																																																																																																																																																																									
圧縮強度 (N/mm ²)	普通タイプ	透水性タイプ																																																																																																																																																																																																																																																									
	17.0以上																																																																																																																																																																																																																																																										
種 類	厚さ (mm)	施工方法	基 層																																																																																																																																																																																																																																																								
※小舗石 (花こう岩)	※80～100 ・	※うろこ張り	※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装																																																																																																																																																																																																																																																								
種類	施工	適用	色	幅 (mm)	布厚さ (mm)	揮発性有機溶剤の含有率																																																																																																																																																																																																																																																					
・1種 ○ ・1種 ○ ・3種1号	常温 加熱 溶融	塗状 粉体状	※白	※150	※1.0	揮発性有機溶剤の含有率 5%以下																																																																																																																																																																																																																																																					
適用	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲																																																																																																																																																																																																																																																								
※行う ・行わない	※20	※B種	※植栽範囲 ・図示																																																																																																																																																																																																																																																								

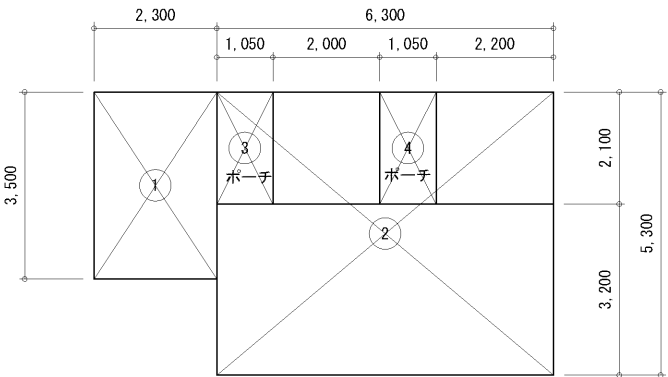


申請地
笛吹市御坂町尾山650

案内図

A2サイズ S=1/10000
A3サイズ S=1/14000

面積表

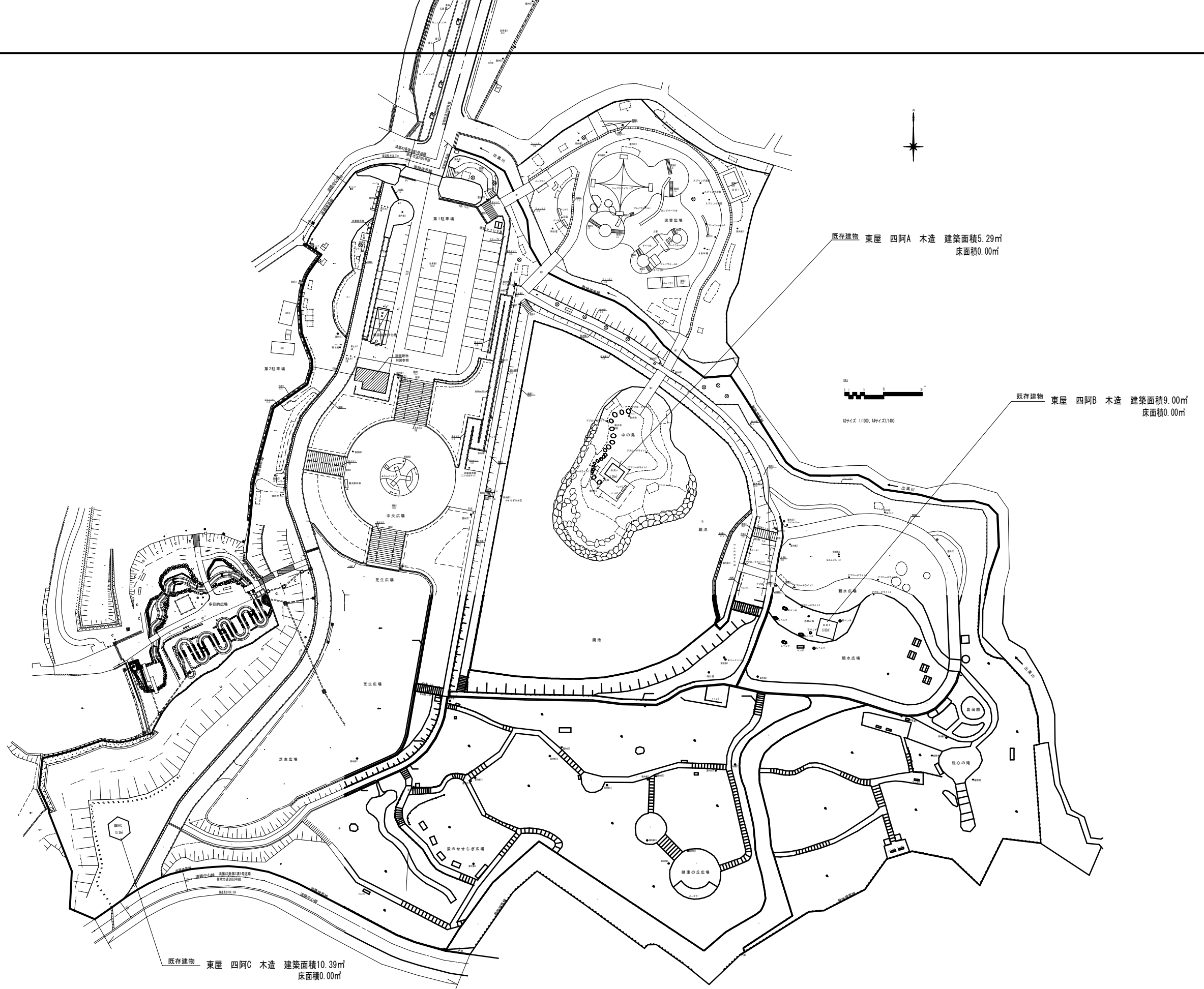


求積図

求積表

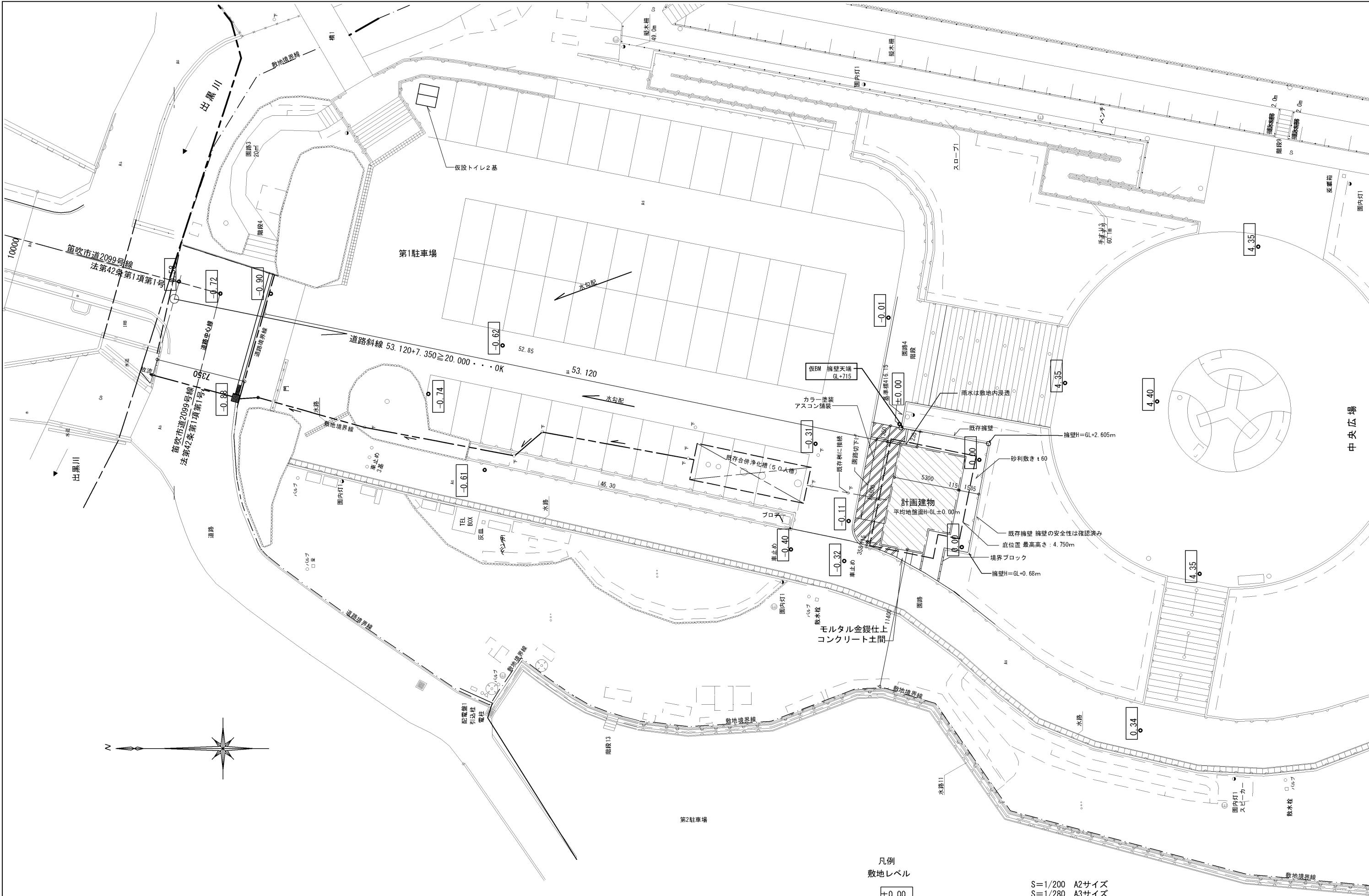
①	2,300	×	3,500	=	8,050
②	6,300	×	5,300	=	33,390
③	1,050	×	2,100	=	2,205
④	1,050	×	2,100	=	2,205
建築面積	①+②=8,050+33,390=41,440				
床面積	①+②-③-④=8,050+33,390-2,205-2,205=37,030				

A2サイズ 1/100
A3サイズ 1/140

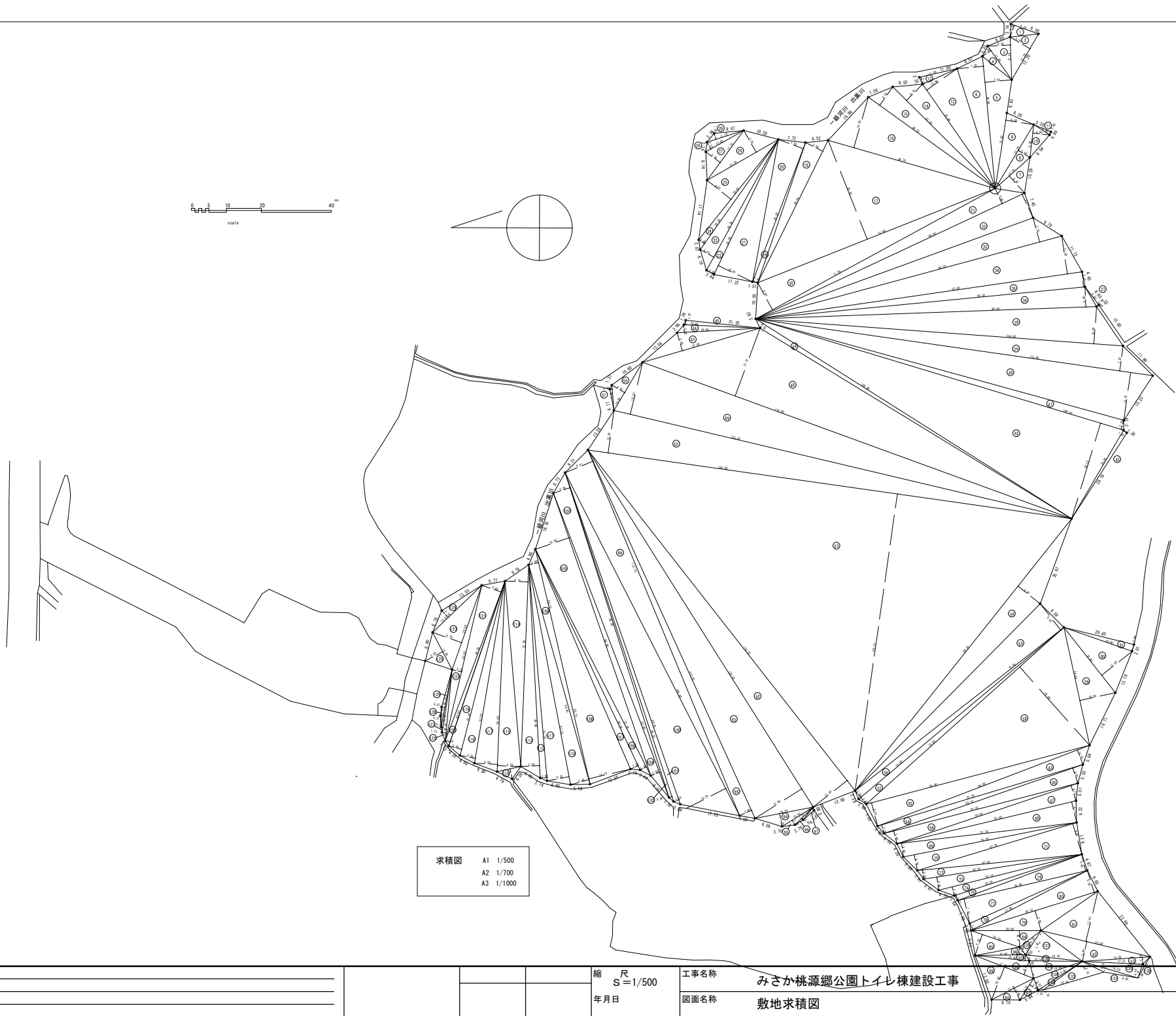


品質 JIS A 5759による

			縮 尺	工事名称	No. A-09-01
			年月日	図面名称	
				みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	
				配置図 1	



「盛土規制法及び都市計画法の許可となる工事」なし				縮尺 S=1/200	工事名称	みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. A-9-2
				年月日	図面名称		
					配置図 2		



求積図 A1 1/500
A2 1/700
A3 1/1000

				縮尺 S=1/500	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. A-10-1
				年月日	図面名称 敷地求積図	

①	8.30	×	3.70	=	30.710	④①	109.30	×	2.70	=	295.110	⑧①	32.00	×	14.70	=	470.400	⑫①	49.00	×	5.60	=	274.400		
②	15.20	×	6.70	=	101.840	④②	109.30	×	28.10	=	3071.330	⑧②	32.00	×	5.80	=	185.600	⑫②	45.90	×	2.75	=	126.225		
③	12.20	×	6.30	=	76.860	④③	29.00	×	1.20	=	34.800	⑧③	19.30	×	2.10	=	40.530	⑫③	25.60	×	8.75	=	224.000		
④	11.90	×	3.00	=	35.700	④④	106.40	×	1.50	=	170.240	⑧④	20.00	×	4.70	=	94.000	⑫④	19.47	×	2.70	=	52.569		
⑤	38.00	×	7.50	=	285.000	④⑤	22.00	×	1.20	=	26.400	⑧⑤	14.70	×	6.30	=	92.610	⑫⑤	11.95	×	5.60	=	66.920		
⑥	38.00	×	7.70	=	292.500	④⑥	24.00	×	2.10	=	50.400	⑧⑥	14.40	×	2.20	=	31.680	⑫⑥	20.55	×	1.12	=	23.016		
⑦	13.20	×	6.50	=	85.800	④⑦	37.00	×	5.00	=	185.000	⑧⑦	15.40	×	1.60	=	24.640	⑫⑦	18.23	×	0.50	=	9.115		
⑧	21.20	×	3.90	=	82.680	④⑧	132.00	×	21.10	=	2785.200	⑧⑧	17.80	×	4.20	=	74.760	⑫⑧	5.70	×	0.27	=	1.539		
⑨	21.80	×	8.00	=	174.400	④⑨	135.50	×	15.20	=	2059.600	⑧⑨	17.80	×	10.00	=	178.000	⑫⑨	16.70	×	0.97	=	16.199		
⑩	9.40	×	4.80	=	45.120	④⑩	15.90	×	4.10	=	65.190	⑨①	13.30	×	3.60	=	47.880	⑬⑩	17.33	×	4.00	=	69.320		
⑪	5.40	×	0.90	=	4.850	④⑪	7.30	×	0.60	=	4.380	⑨②	7.20	×	2.90	=	20.880	⑬⑪	16.50	×	1.20	=	19.800		
⑫	35.40	×	10.60	=	385.840	④⑫	140.60	×	12.30	=	1729.380	⑨③	123.70	×	12.40	=	1533.880	⑬⑫	18.10	×	4.70	=	85.070		
⑬	11.00	×	2.20	=	24.200	④⑬	140.60	×	85.10	=	11965.060	⑨④	120.20	×	15.40	=	1851.080	⑬⑬	15.00	×	0.70	=	10.500		
⑭	41.30	×	6.70	=	276.710	④⑭	99.20	×	8.40	=	833.280	⑨⑤	16.70	×	3.70	=	61.790	⑬⑭	15.00	×	3.55	=	53.250		
⑮	44.70	×	6.50	=	290.550	④⑮	75.60	×	9.40	=	710.640	⑨⑥	10.40	×	1.60	=	16.640	⑬⑮	15.10	×	5.00	=	75.500		
⑯	49.70	×	15.00	=	745.500	④⑯	76.40	×	2.50	=	191.000	⑨⑦	7.30	×	0.60	=	4.380	⑬⑯	16.30	×	1.60	=	26.080		
⑰	72.80	×	30.30	=	2205.840	④⑰	76.40	×	2.40	=	183.360	⑨⑧	4.50	×	0.80	=	3.600	⑬⑰	16.30	×	7.40	=	120.620		
⑱	45.30	×	5.50	=	249.150	④⑱	75.60	×	29.80	=	2252.880	⑨⑨	115.20	×	3.90	=	449.280	⑬⑱	8.20	×	2.60	=	21.320		
⑲	42.50	×	1.60	=	68.000	④⑲	34.40	×	10.40	=	357.760	⑩①	112.70	×	8.50	=	957.950	⑬㉑	7.00	×	0.67	=	4.690		
⑳	42.50	×	7.50	=	318.750	④㉑	23.80	×	11.00	=	216.800	⑩②	109.60	×	15.20	=	1665.920								
㉑	42.60	×	10.60	=	451.560	④㉑	20.60	×	2.00	=	41.200	⑩③	99.70	×	1.50	=	149.550								
㉒	42.60	×	2.50	=	106.500	④㉒	65.90	×	5.80	=	448.120	⑩④	98.30	×	0.90	=	88.470								
㉓	42.50	×	4.40	=	187.000	④㉓	64.80	×	4.50	=	291.600	⑩⑤	96.90	×	5.00	=	484.500								
㉔	38.40	×	2.00	=	76.800	④㉔	61.30	×	2.50	=	153.250	⑩⑥	92.40	×	2.50	=	231.000								
㉕	36.40	×	8.80	=	320.320	④㉕	60.10	×	4.60	=	276.460	⑩⑦	84.90	×	10.00	=	849.000								
㉖	23.60	×	7.20	=	169.920	④㉖	57.20	×	3.60	=	205.920	⑩⑧	72.30	×	1.70	=	122.910								
㉗	17.70	×	5.20	=	92.040	④㉗	54.40	×	4.70	=	255.680	⑩⑨	69.60	×	2.30	=	160.080								
㉘	12.60	×	2.30	=	28.980	④㉘	52.60	×	6.10	=	320.860	⑩㉑	68.70	×	12.10	=	831.270								
㉙	11.10	×	1.90	=	21.090	④㉙	51.70	×	4.00	=	206.800	⑩㉑	68.70	×	2.90	=	199.230								
㉚	77.90	×	8.90	=	693.310	④㉚	50.50	×	4.70	=	237.350	⑪①	64.90	×	5.40	=	350.460								
㉛	84.40	×	4.60	=	388.240	④㉛	47.30	×	9.30	=	439.890	⑪②	63.70	×	6.30	=	401.310								
㉜	84.40	×	7.30	=	616.120	④㉜	47.00	×	2.50	=	117.500	⑪③	61.70	×	2.00	=	123.400								
㉝	90.30	×	7.20	=	650.160	④㉝	45.70	×	4.00	=	182.800	⑪④	60.90	×	5.00	=	304.500								
㉞	93.80	×	11.00	=	1031.800	④㉞	42.10	×	2.70	=	113.670	⑪⑤	57.50	×	6.10	=	350.750								
㉟	94.30	×	4.40	=	414.920	④㉟	38.30	×	1.50	=	57.450	⑪⑥	54.40	×	6.70	=	364.480								
㊱	96.90	×	5.80	=	562.020	④㊱	38.00	×	5.00	=	190.000	⑪⑦	6.90	×	2.90	=	20.010								
㊲	6.60	×	0.80	=	5.280	④㊲	38.00	×	7.30	=	277.400	⑪⑧	54.40	×	6.80	=	369.920								
㊳	104.90	×	10.60	=	1111.940	④㊳	37.60	×	2.00	=	75.200	⑪⑨	52.80	×	4.50	=	237.600								
㊴	114.00	×	7.20	=	820.800	④㊴	38.10	×	5.90	=	224.790	⑪㉑	51.60	×	3.80	=	196.080								
㊵	114.00	×	13.70	=	1561.800	④㊵	38.10	×	6.50	=	247.650	⑪㉑	49.80	×	1.30	=	64.740								

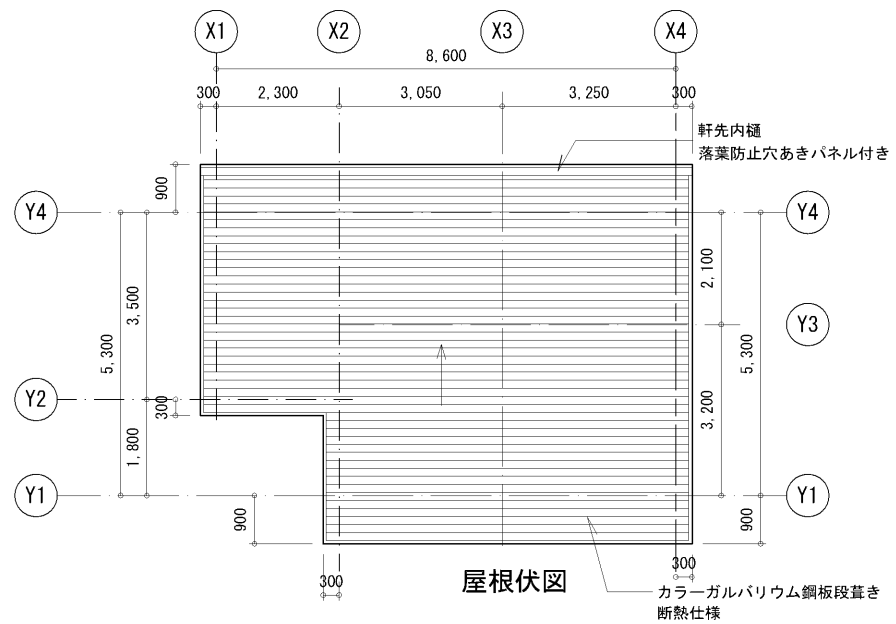
外部仕上表

屋 根	カラーガルバリウム鋼0.5mm板段葺き断熱仕様		
軒 裏	窯業系化粧軒天 t=12 張り		
外 壁	窯業系サイディングボード横張 t=20 防水シート下地 グラスウール系断熱材t=100 ピクトサイン 4		
破風・鼻隠し	窯業系破風板 t=17		
基 礎	モルタル金ゴテ押え		
縦 樋	カラー縦樋 樹脂製 60口		
軒 樋	内蔵式 鋼板 落葉防止パネル付き		

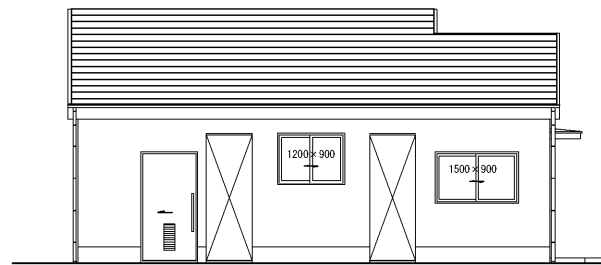
内 部 仕 上 表

室名	区分	床	巾木	壁	天井			摘要	
管理入室	仕上	長尺塩ビシート	VP H=150	ビニールクロス貼り	LGS下地 化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2,500	流し台 L=900 水栓 プラインド コンセント 灯具 換気扇 エアコン用スリーブ キャップ付き エアコン用壁下地合板 t12 450×900	管理入室
	下地	モルタル金鍍	モルタル金鍍	強化PB12					
ポーチ	仕上	ウレタン塗床防滑仕上	ウレタン塗床防滑仕上	窯業系サイディング t=20	LGS下地 化粧軒天貼 t12	塩ビ製	2,450	灯具 SW 掃除用コンセントカバー付 ビクトサイン	ポーチ
	下地	モルタル金鍍	モルタル金鍍	防水シート					
多目的トイレ	仕上	ウレタン塗床防滑仕上	ウレタン塗床防滑仕上	窯業系サイディング t=18	LGS下地 化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2,500	誘排便器・手洗い器・紙巻器・手摺・鏡 ベビーチェア ベビーベッド 灯具 SW コンセント 換気扇 半自動ドア ビクトサイン	多目的トイレ
	下地	モルタル金鍍	モルタル金鍍	防水シート					
ベビールーム	仕上	ウレタン塗床防滑仕上	ウレタン塗床防滑仕上	窯業系サイディング t=18	LGS下地 化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	2,500	ベビーチェア ベビーベッド 手洗い器 水栓 木製ベンチ 灯具 SW コンセント 鏡 換気扇 ビクトサイン	ベビールーム
	下地	モルタル金鍍	モルタル金鍍	防水シート					
男子トイレ	仕上	ウレタン塗床防滑仕上	ウレタン塗床防滑仕上	窯業系サイディング t=18	LGS下地 化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	3,200 と 3,950	トイレブース ライニング 人研甲板 灯具 SW 掃除用コンセントカバー付 換気扇 誘排便器 小便器 手摺 手洗器 水栓 鏡 紙巻器 掃除用流し ビクトサイン	男子トイレ
	下地	モルタル金鍍	モルタル金鍍	防水シート					
女子トイレ	仕上	ウレタン塗床防滑仕上	ウレタン塗床防滑仕上	窯業系サイディング t=18	LGS下地 化粧石膏ボード t9.5	塩ビ製	3,200 と 3,950	トイレブース 灯具 SW 掃除用コンセントカバー付 換気扇 誘排便器 手洗器 水栓 鏡 紙巻器 ビクトサイン	女子トイレ
	下地	モルタル金鍍	モルタル金鍍	防水シート					
弾性ポリウレタン樹脂系塗床材 t=3mm（防滑）：ABC商会 カラートップDL RN工法 同等									
ビニールクロス：準不燃以上 F☆☆☆☆仕様とする									
壁・天井裏断熱：グラスウール断熱材 t=100 F☆☆☆☆仕様とする									
合板：ラワン合板（耐水I類） t=12(9)×910×1820（F☆☆☆☆）									

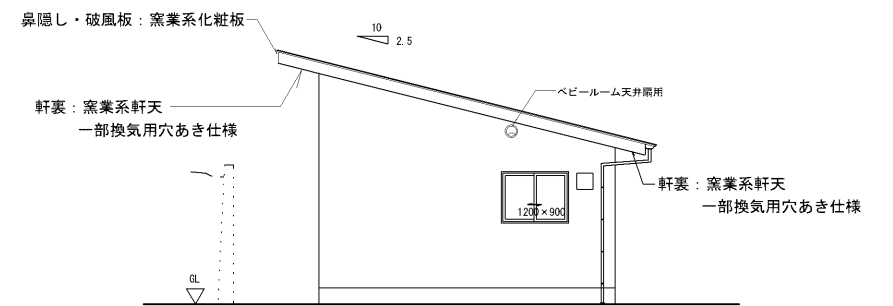
				縮 尺	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. A-11
				年月日		



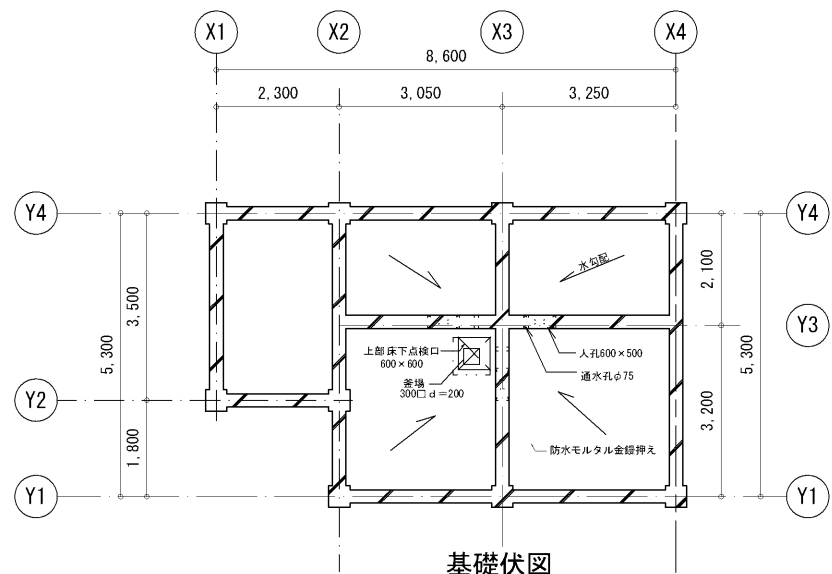
屋根伏図



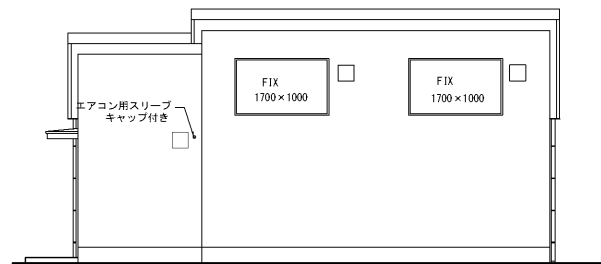
北側立面図



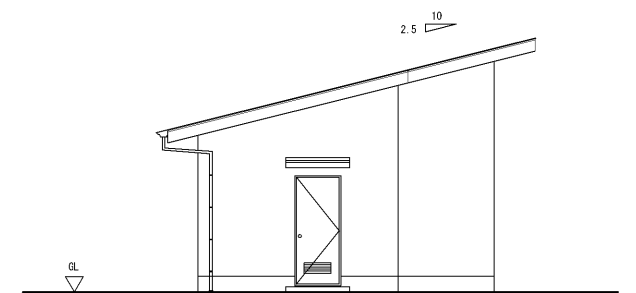
東側立面図



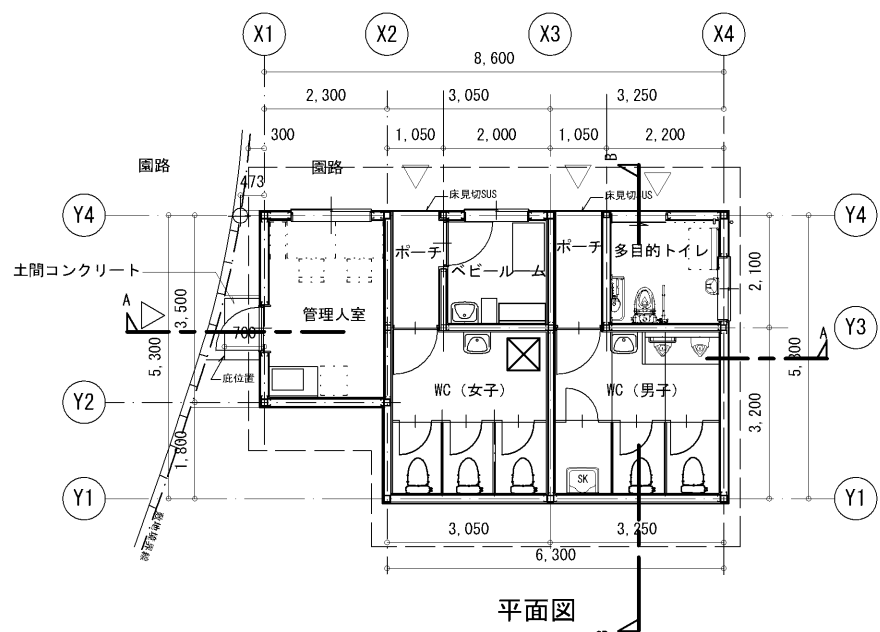
基礎伏図



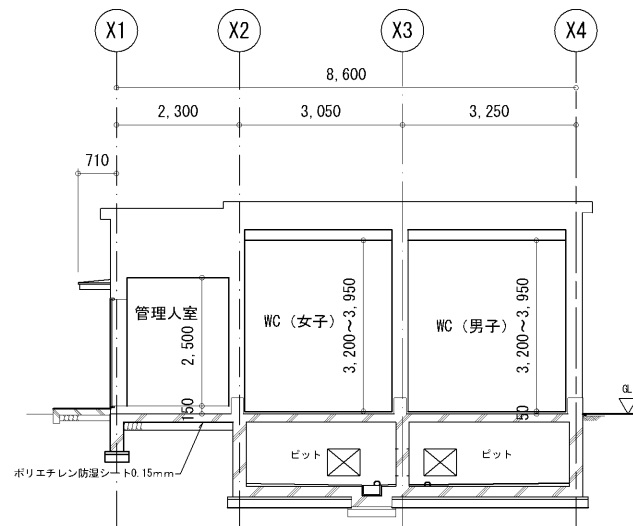
南側立面図



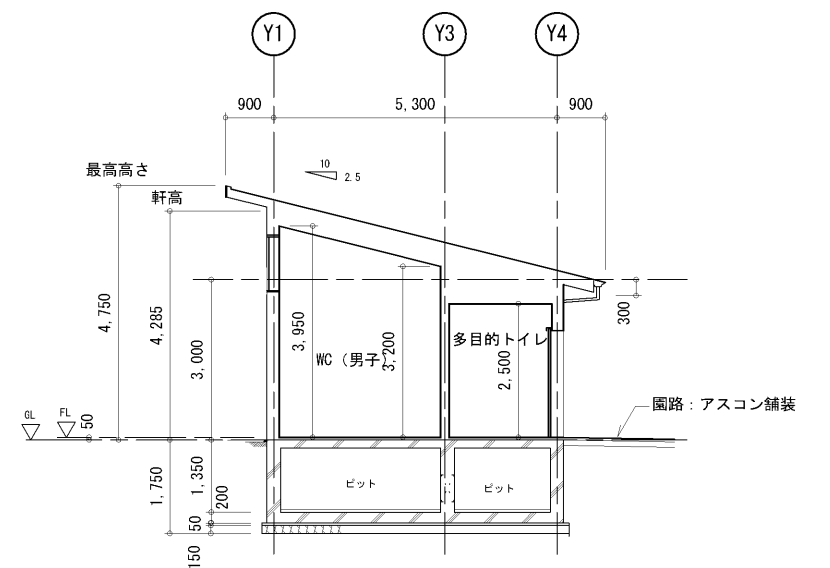
西側立面図



平面図



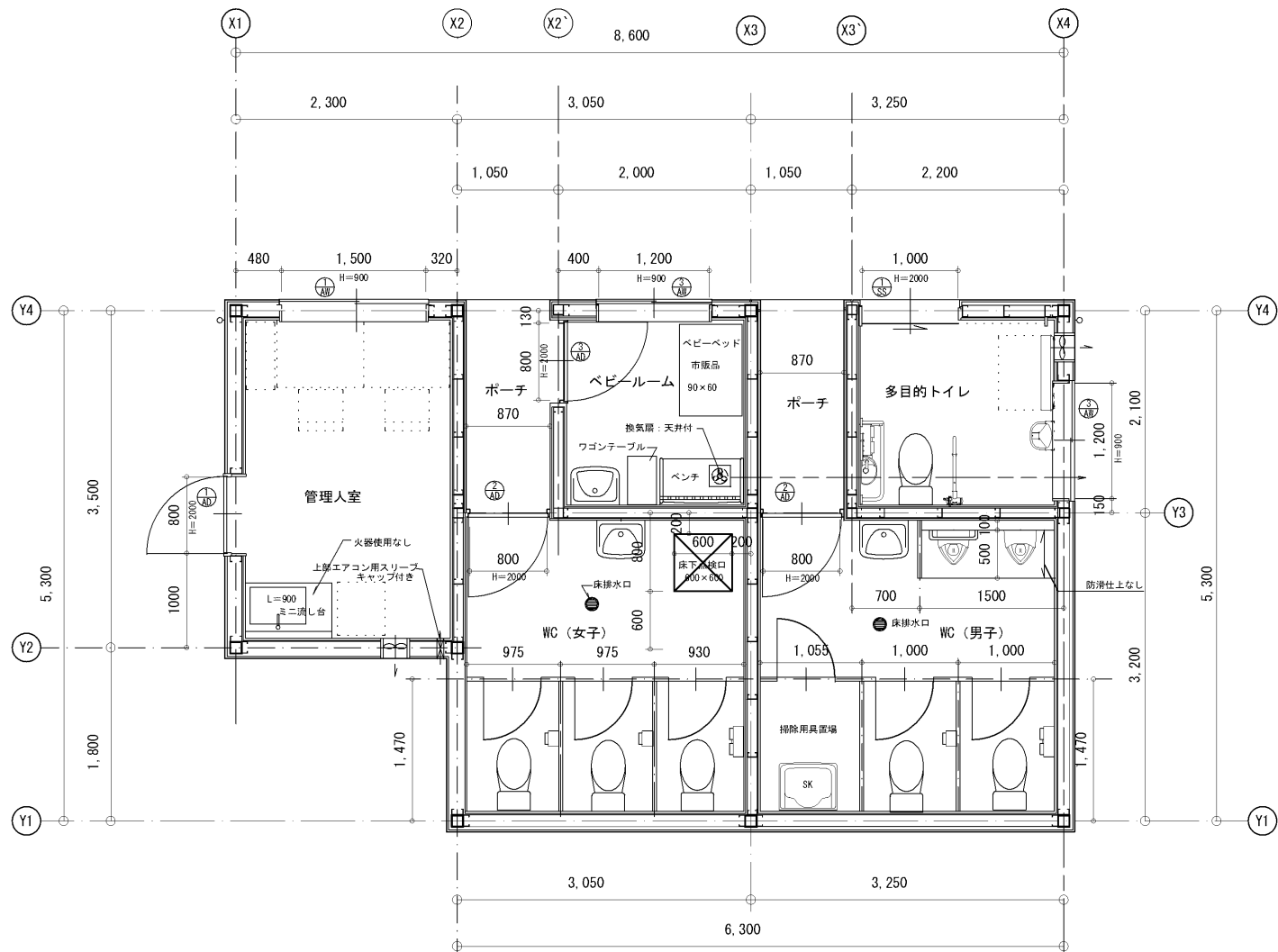
A-A断面図



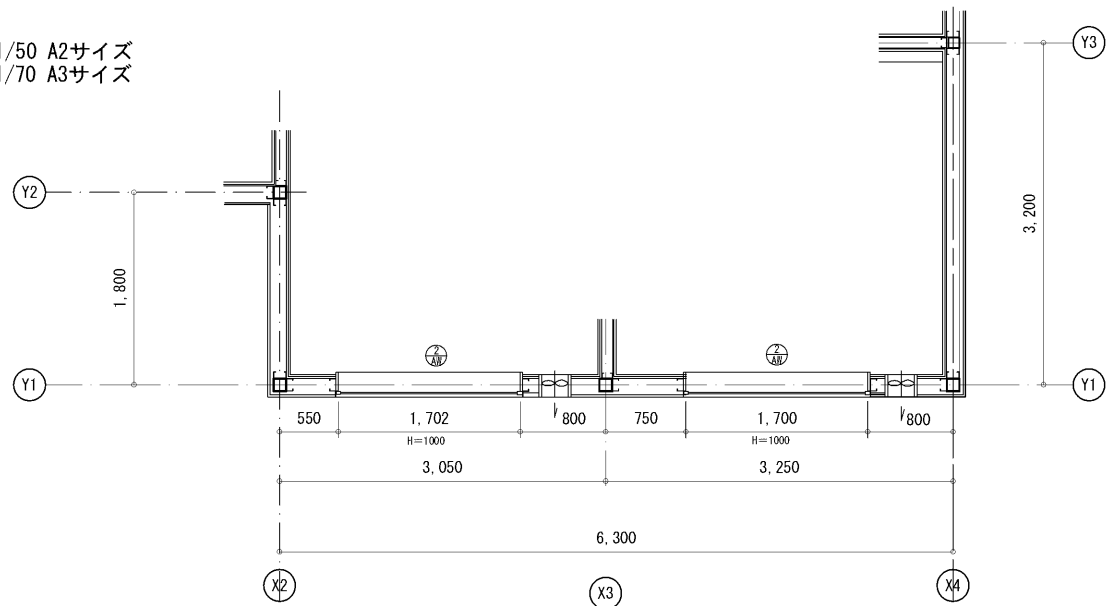
B-B断面図

S=1/100 A2サイズ
S=1/140 A3サイズ

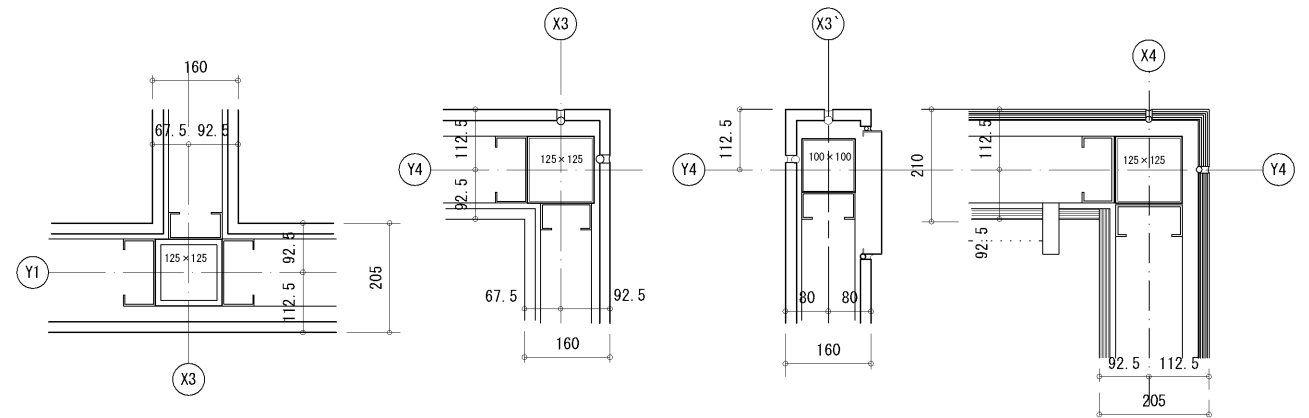
				縮尺 S=1/100	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. A-12
				年月日	図面名称 平面図・伏図・立面図・断面図	



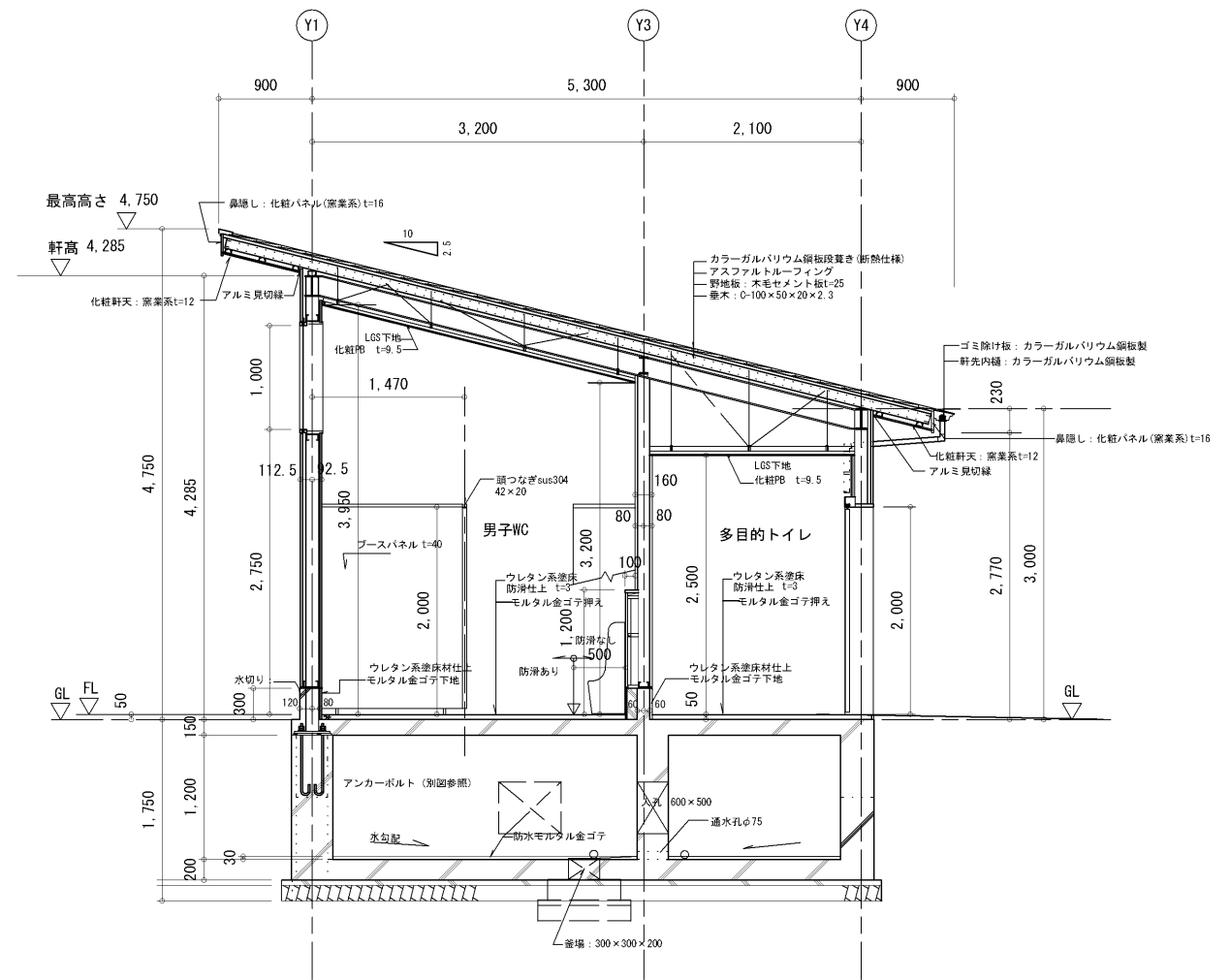
平面詳細図 S=1/50 A2サイズ
S=1/70 A3サイズ



高所部分

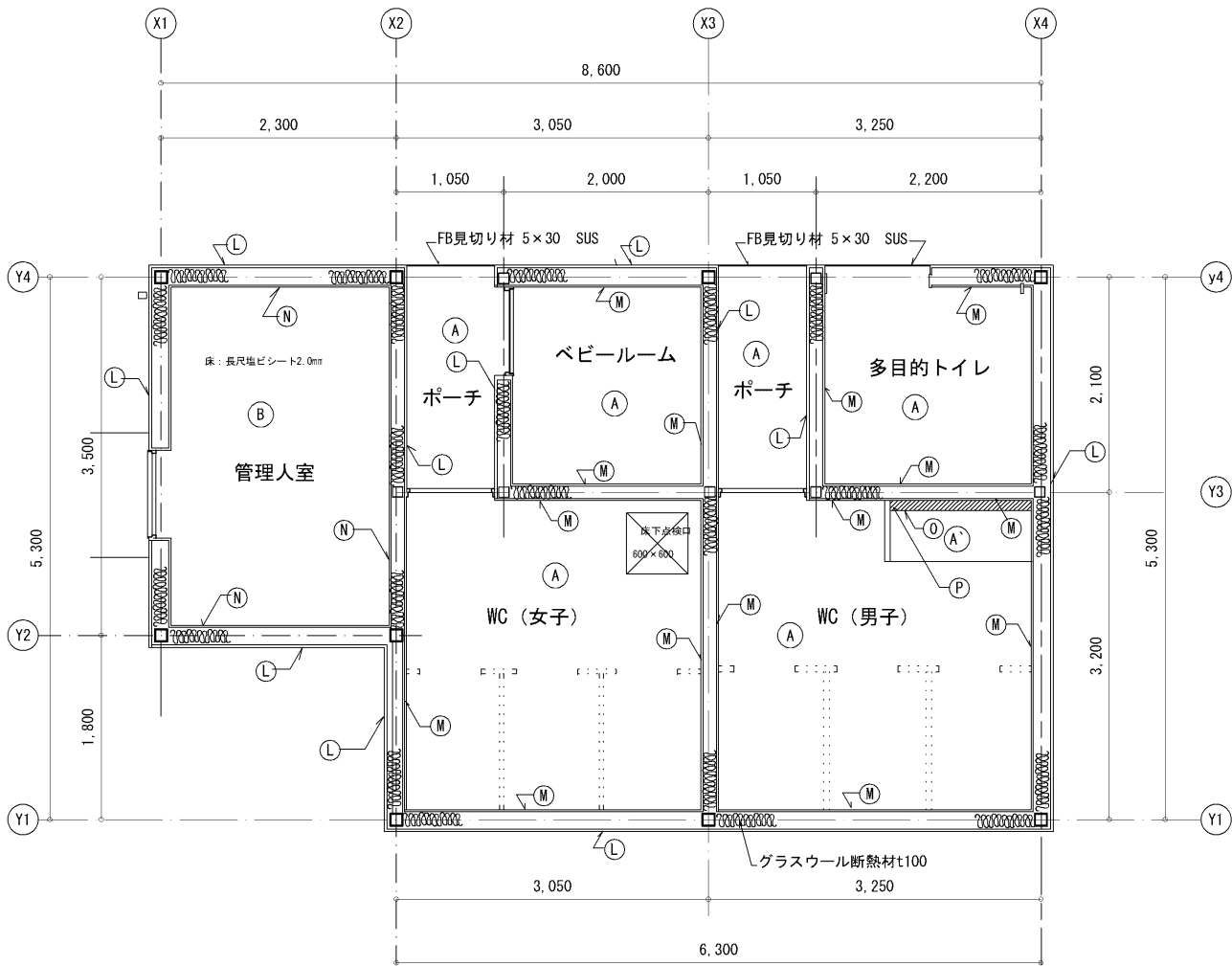


部分詳細 S=1/10 A2サイズ
S=1/14 A3サイズ

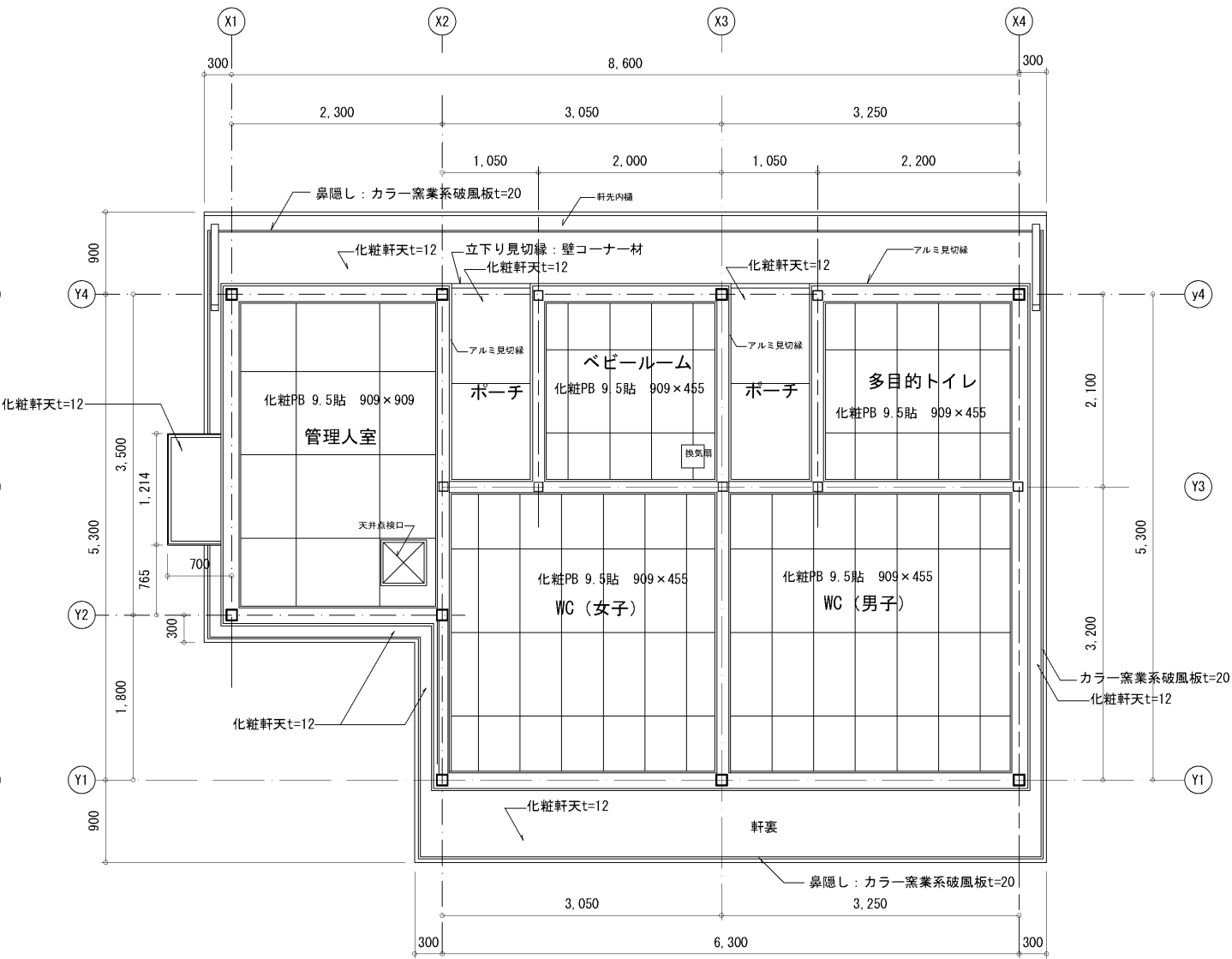


矩計図 S=1/50 A2サイズ
S=1/70 A3サイズ

			縮尺 S=1/50, 1/10	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. A-13
			年月日	図面名称 平面詳細図・矩計図・部分詳細図	

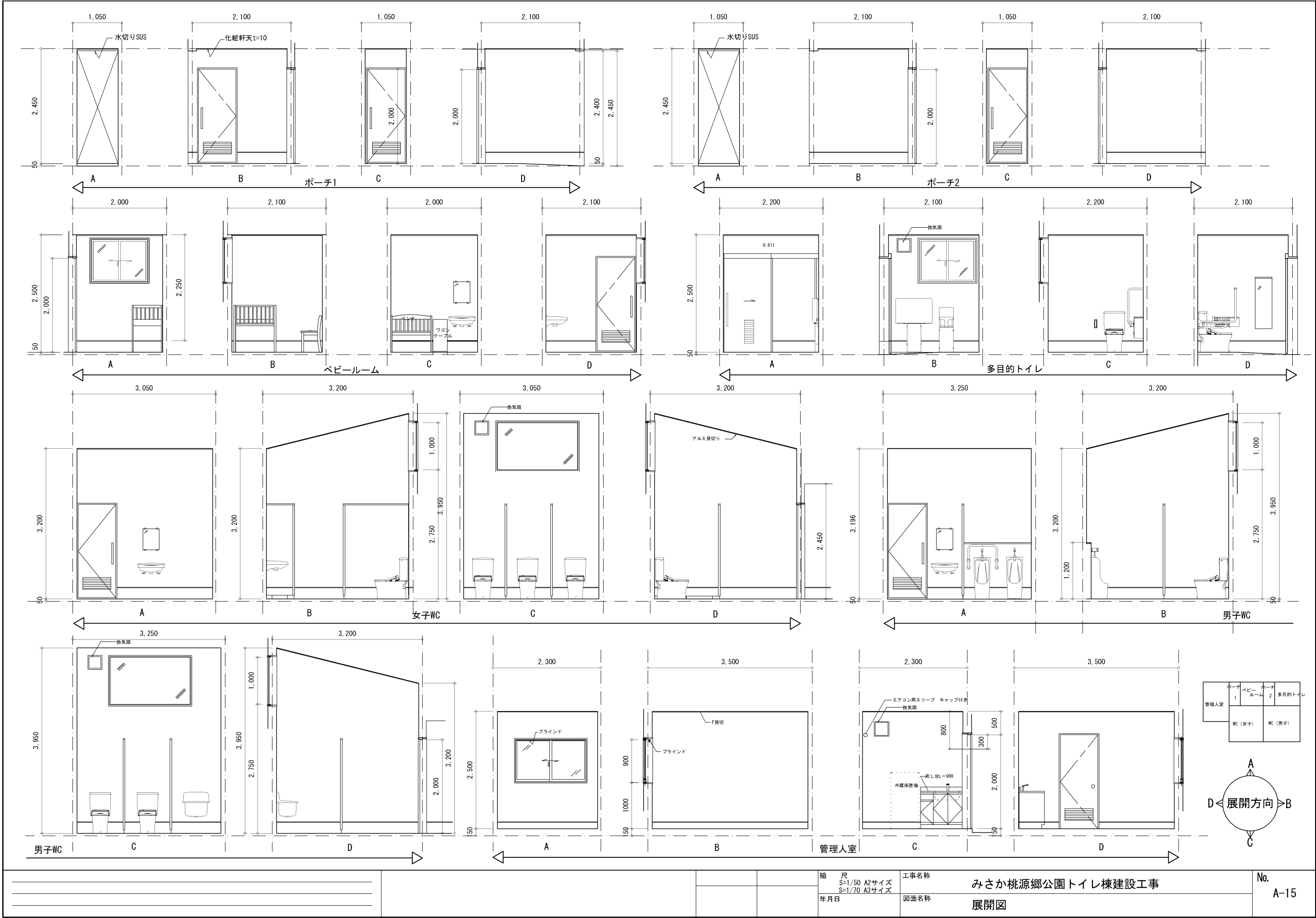


床伏図・壁伏図 S=1/50 A2サイズ
S=1/70 A3サイズ

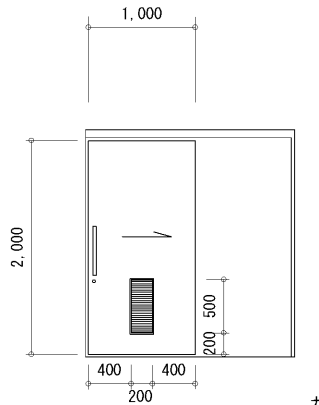
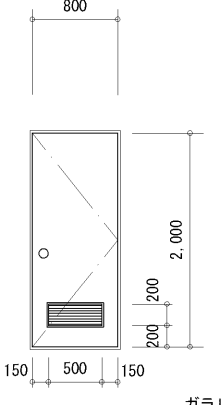
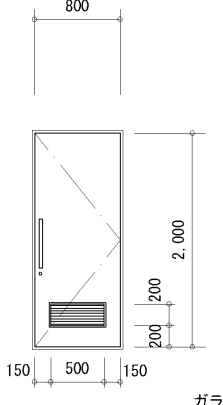
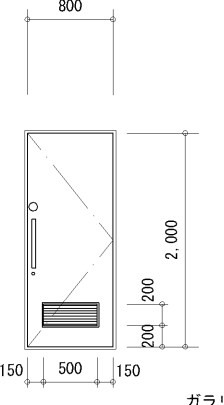
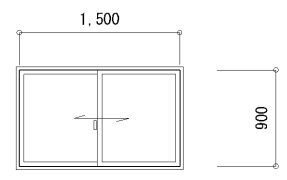
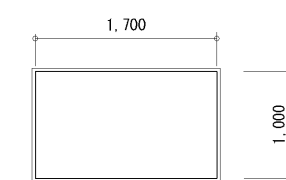
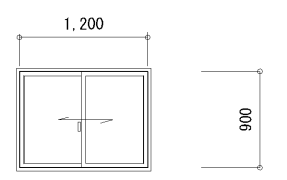
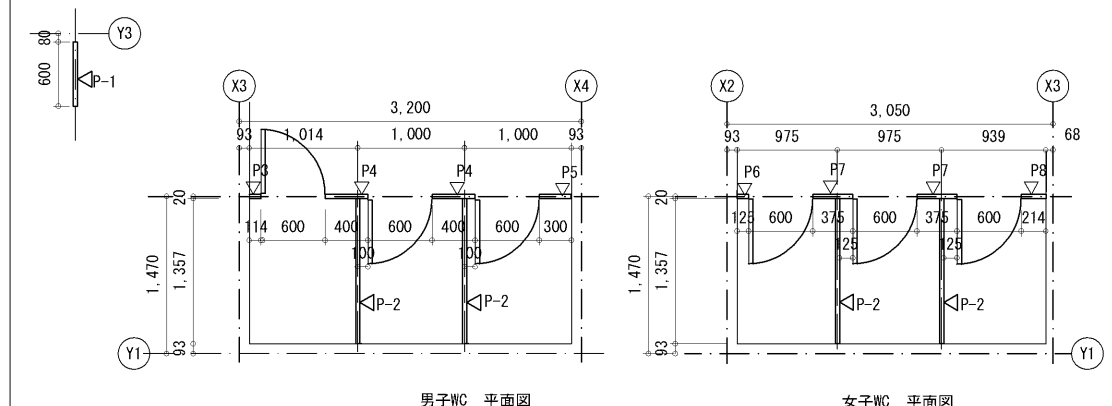
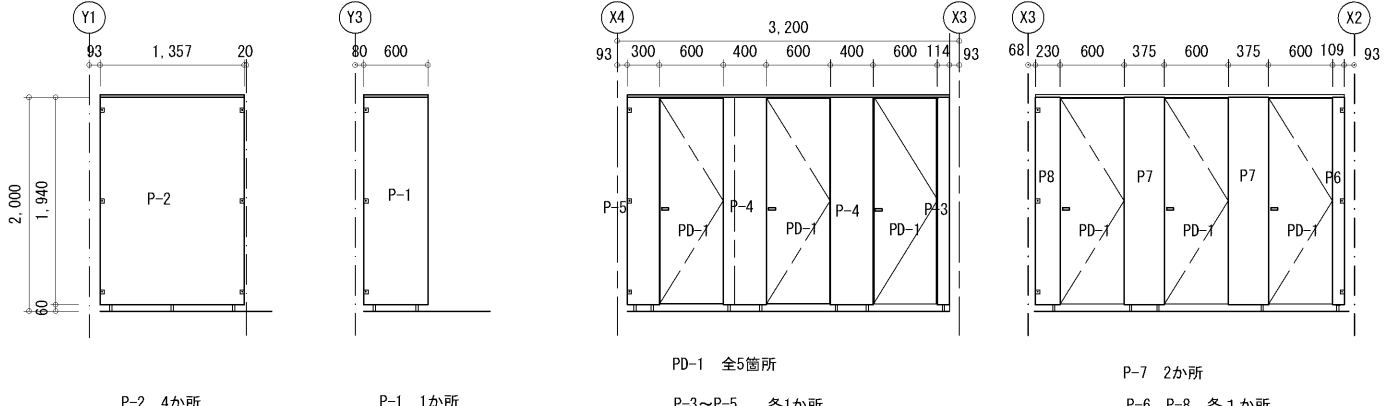


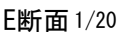
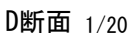
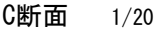
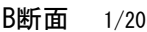
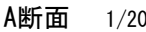
天井伏図 S=1/50 A2サイズ
S=1/70 A3サイズ

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------------|
| (A) モルタル金鍍下地ポリウレタン系塗床3.0mm 防滑仕上 | (L) 窯業系サイディング横張20 |
| (A') モルタル金鍍下地ポリウレタン系塗床3.0mm | (M) 窯業系サイディング横張18 |
| (B) シンダーコンクリート金ゴテ下地長尺塩ビシート2.0mm | (N) 強化PB t12.5下地 VC |
| | (O) 耐水合板 t12下地 化粧アルミ複合板貼 周囲シリコンシーリング |
| | (P) 入研甲板 t25 |

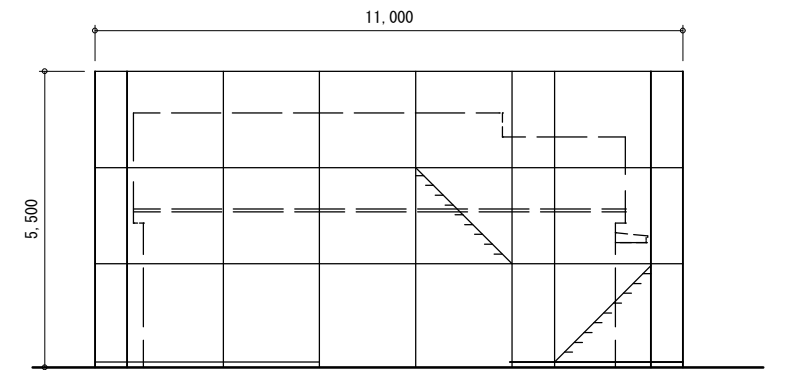
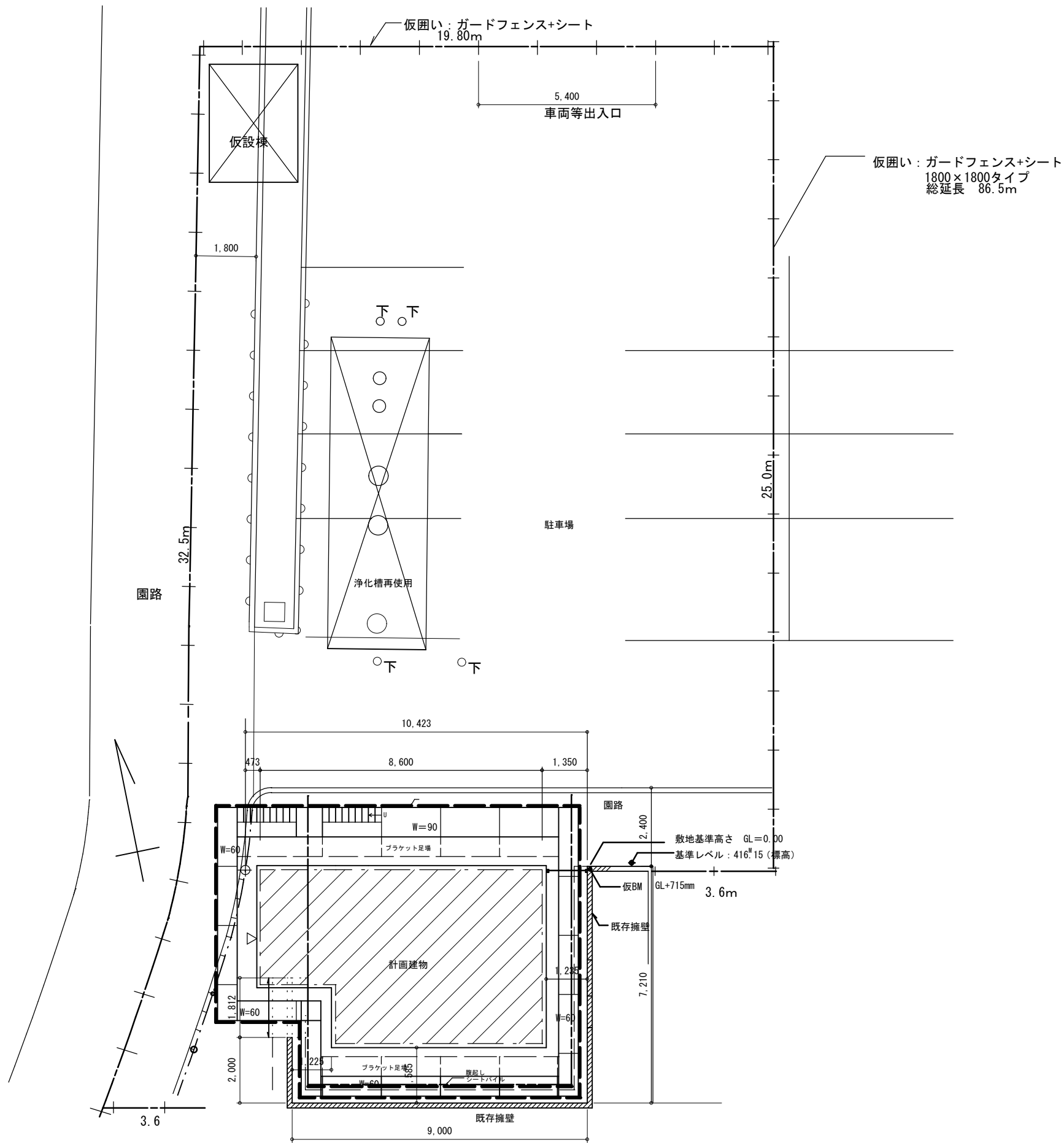


			縮尺 S=1/50 A2サイズ S=1/70 A3サイズ 年月日	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事 図面名称 展開図	No. A-15
--	--	--	---	---	-------------

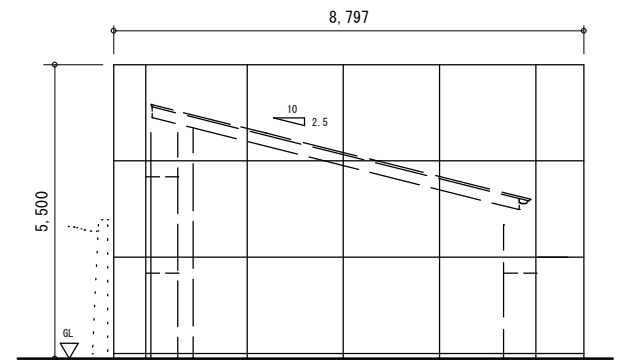
符 号	<div><div><div>1</div><div>SS</div></div><div>片引き戸</div><div>見込 200</div></div>	<div><div><div>1</div><div>AD</div></div><div>片開きアルミフラッシュドア</div><div>見込 70</div></div>	<div><div><div>2</div><div>AD</div></div><div>片開きアルミフラッシュドア</div><div>見込 70</div></div>	<div><div><div>3</div><div>AD</div></div><div>片開きアルミフラッシュドア</div><div>見込 70</div></div>	<div><div><div></div><div>AD</div></div><div></div><div>見込 70</div></div>
形 状 寸 法	<div><div>ガラリ：SUS製 200×500</div></div>	<div><div>ガラリ：アルミ製500×200</div></div>	<div><div>ガラリ：アルミ製500×200</div></div>	<div><div>ガラリ：アルミ製500×200</div></div>	
使用箇所	多目的トイレ1か所	管理人室1か所	男女WC2か所	ベビールーム1か所	
材 料	SUS製	外付 アルミ製	外付 アルミ製	外付 アルミ製	
硝 子	-				
金 物	引戸用シリンダー錠 表示付き 打掛錠 ドアハンドル 自動閉鎖装置付き・附属金物一式	ドアクローザー・サムターン付握り玉シリンダー錠・ガラリ付 戸当り・SUS丁番3枚吊り・アルミアングル・附属金物一式	ドアクローザー・シリンダー錠・押し棒・ガラリ付 戸当り・SUS丁番3枚吊り・アルミアングル・附属金物一式	ドアクローザー・シリンダー錠・表示ラッチ錠・押し棒・ガラリ付 戸当り・SUS丁番3枚吊り・アルミアングル・附属金物一式	
符 号	<div><div><div>1</div><div>AW</div></div><div>引き違いアルミ窓</div><div></div></div>	<div><div><div>2</div><div>AW</div></div><div>FIXアルミ窓</div><div>見込 70</div></div>	<div><div><div>3</div><div>AW</div></div><div>引き違いアルミ窓</div><div>見込 70</div></div>	<div><div><div></div><div>AW</div></div><div></div><div>見込 70</div></div>	<div><div><div></div><div>AW</div></div><div></div><div>見込 70</div></div>
形 状 寸 法	<div></div>	<div></div>	<div></div>		
使用箇所	管理人室1か所	男子WC・女子WC2か所	ベビールーム・多目的トイレ2か所		
材 料	外付 アルミ製	外付 アルミ製	外付 アルミ製		
硝 子	透明ガラス t=5.0	網入り型板ガラス t=6.8	網入り型板ガラス t=6.8		
金 物	クレセント 水切板 付属金物一式 アルミアングル	水切板 付属金物一式 アルミアングル	クレセント 水切板 付属金物一式 アルミアングル	アルミアングル	アルミアングル
符 号	<div><div><div></div><div></div></div><div>トイレブースパネル</div><div>見込 40</div></div>	<div><div><div></div><div></div></div><div>トイレブースパネル 姿図</div><div>見込 40</div></div>	<div><div><div></div><div></div></div><div></div><div>見込 40</div></div>		
形 状 寸 法	<div><div>男子WC 平面図</div><div>女子WC 平面図</div></div>	<div><div>P-2 4か所</div><div>P-1 1か所</div><div>PD-1 全5箇所</div><div>P-3～P-5 各1か所</div><div>P-7 2か所</div><div>P-6、P-8 各1か所</div></div>			
使用箇所		男子・女子WC			
材 料		両面メラミン化粧板フラッシュ製 見え掛り部メラミン化粧板貼			
硝 子		-			
金 物		頭つなぎ 50×25 SUS スライド表示錠 グラビティ丁番 壁固定アングルSUS フット固定金物SUS 附属金物一式			
その他取付金物等付属するものとする。				縮 尺 S=1/50 A2サイズ S=1/70 A3サイズ 年月日	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事 図面名称 建具表
					No. A-16



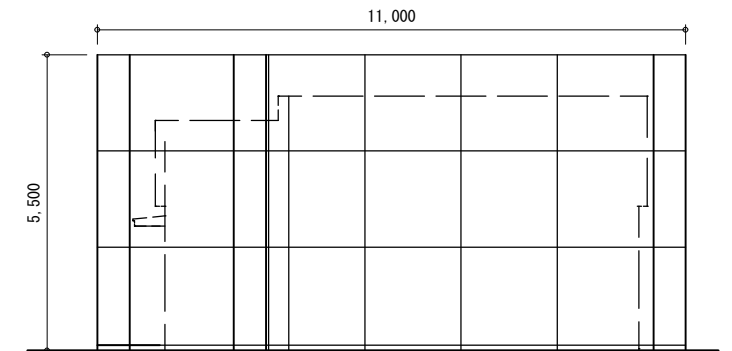
				縮 尺 S = 1/100, 1/20	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. A-17
				年月日	図面名称 外構工事詳細図	



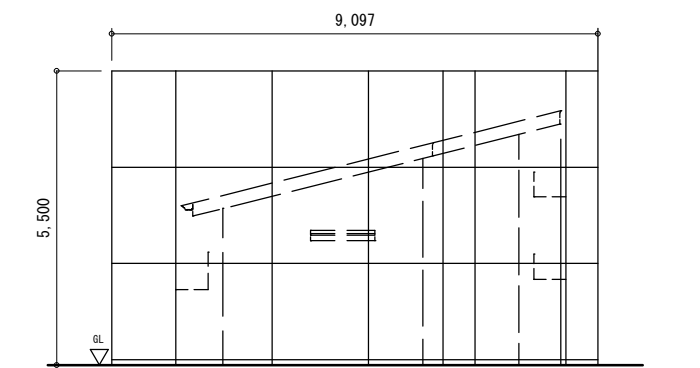
北側立面図



東側立面図



南側立面図



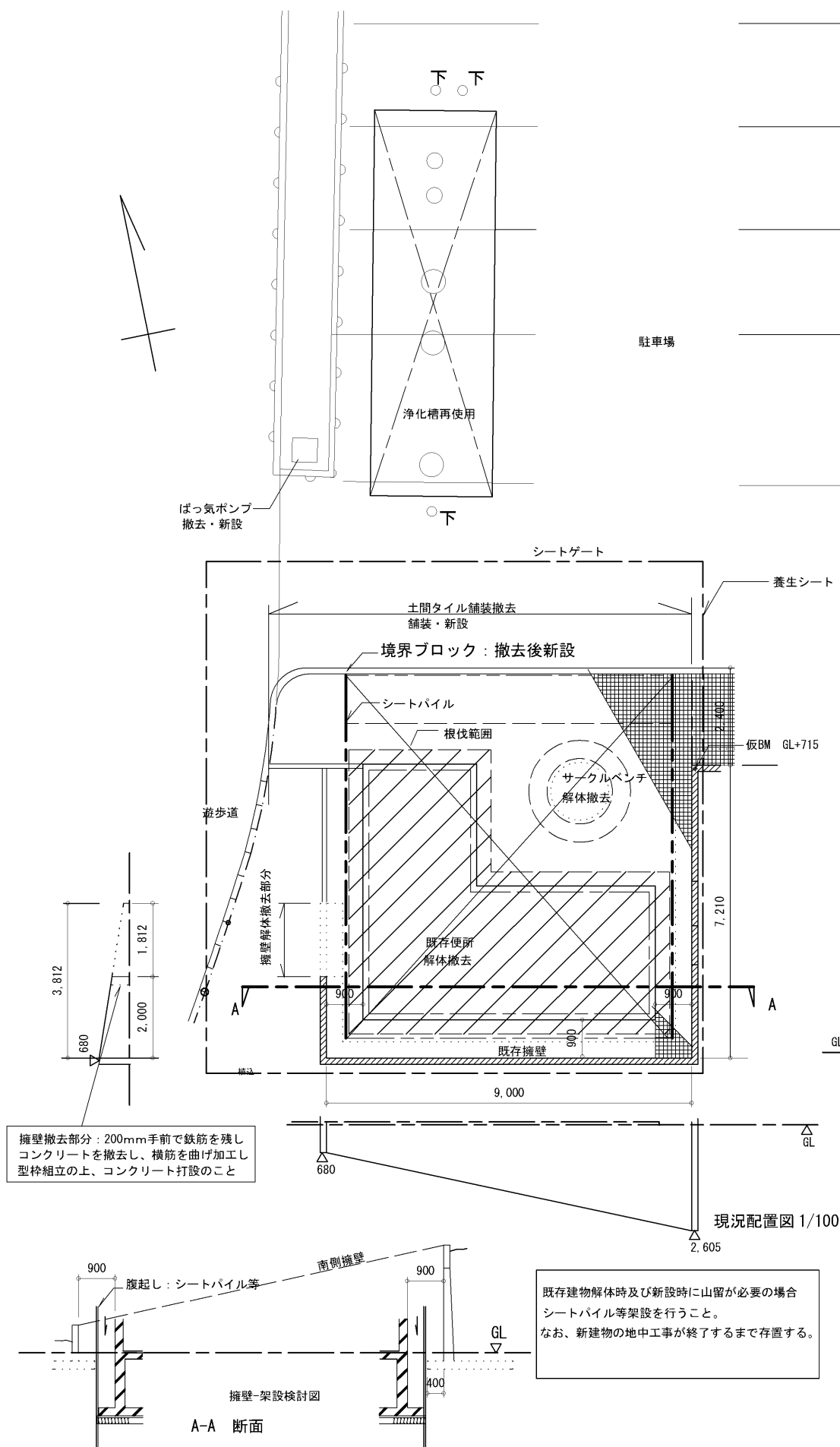
西側立面図
ブレースは省略

外部足場図

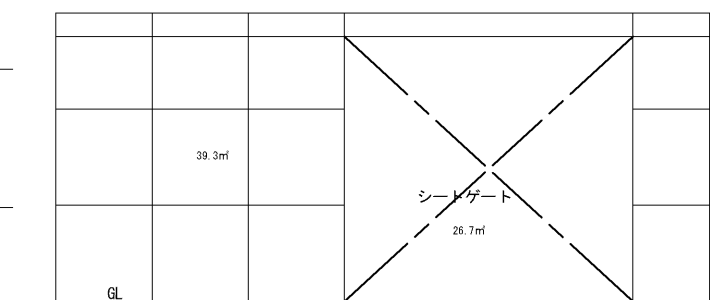
仮設計画図 1/100

8.497

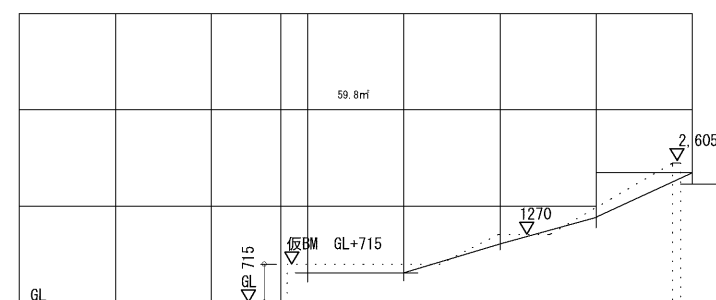
			縮尺 S=1/100	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. A-18
			年月日	図面名称 仮設計画図	



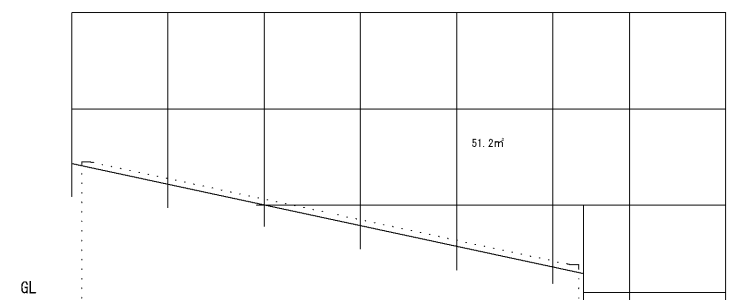
仮設防音シート計画図



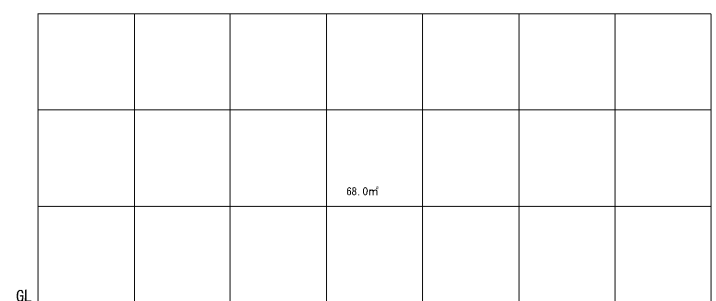
北側



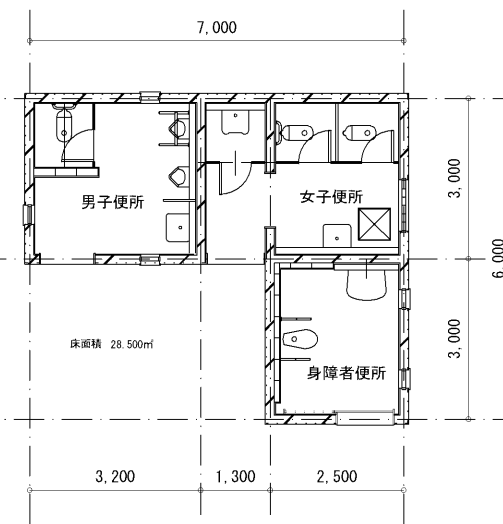
東側



南側



西側



解体便所 平面図



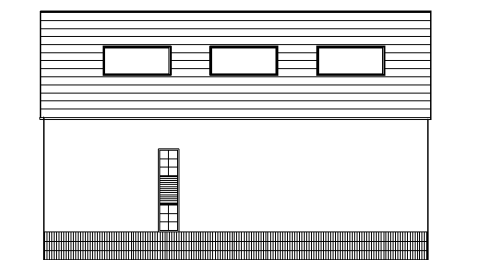
屋根伏図



北側立面圖



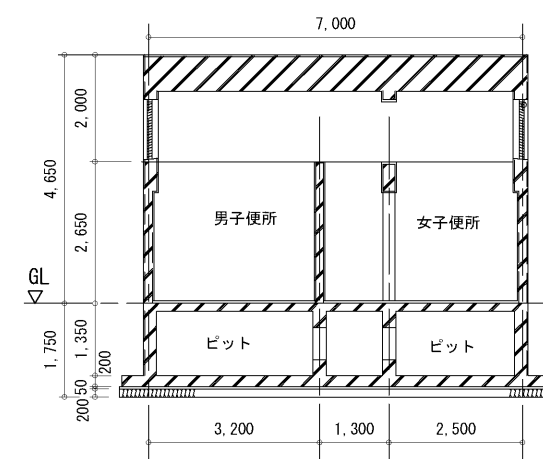
東側立面図



南側立面図



西側立面図



断面図

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)

1. 一般事項

(1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。

(2) 記号

d…異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D…部材の成 R…直径
@…間隔 r…半径 Q…中心線 Qo…部材間の内法距離 ho…部材間の内法高さ
S T…あばら筋 HOOP…帯筋 S HOOP…補強帯筋 φ…直径又は丸鋼

2. 鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折まげ角度90° はスラブ筋壁筋の末端部又はスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。 キャップタイ
図				
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(※4d以上)	8d以上(※4d以上)	

折曲げ内法寸法Rは、SR235は3d以上、SD295A、SD295B、SD345のD16以下は、3d以上、D19以上は4d以上

※片持ちスラブラ端筋の先端

(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角度90° 以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折り曲げ内のり寸法(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235、SD295A SD295B、SD345	16φ 以下 D16 19φ 以下 D19	3d以上
	上記以外の鉄筋	SR235、SD295A SD295B、SD345	16φ 以下 D16 19φ～25φ D19～D25 28φ～32φ D29～D38	4d以上 6d以上 8d以上

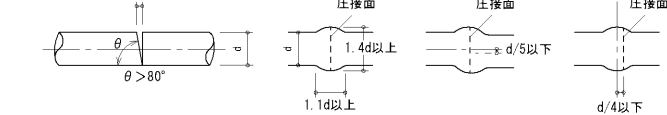
(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの種別	定着長さ			特別の定着及び重ね継手の長さ(Li)
		一般(L2)	下 ば 筋 (L3)		
SR235	普通コンクリート	40dフックつき	25dフックつき	15cmフックつき	40dフックつき
	軽量コンクリート	50dフックつき	30dフックつき		50dフックつき
SD295A SD295B SD345	普通コンクリート	40d	25d	10dかつ15cm以上	40d
	軽量コンクリート	50d	30d		50d

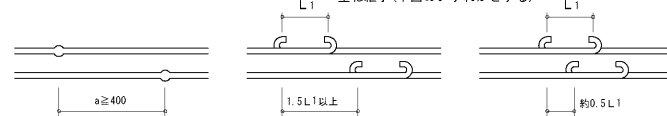
継 手

- 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
- 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
- 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする
- D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない
- 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない

ガス圧接形状



圧接継手



(4) かぶり厚さ (単位:mm)

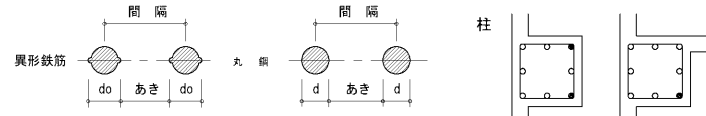
部 位	設計かぶり厚さ (mm)	最小かぶり厚さ (mm)
土に接しない部分	屋根スラブ	30
	床スラブ	20
	非耐力壁	40 ⁽¹⁾
	耐力壁	30(20)
土に接する部分	柱	40
	梁	50 ⁽²⁾
	床	50 ⁽³⁾
	柱・はり・床スラブ・耐力壁	40 ⁽⁴⁾

【注】 (1) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。
(2) ()内は仕上げがある場合。
改定により標準かぶり厚さは10mm増し

かぶり厚さ

(5) 鉄筋のあき

丸鋼では径、異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上
組骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上



(6) 鉄筋のフック

(a～fに示す鉄筋の末端部にはフックを付ける。)

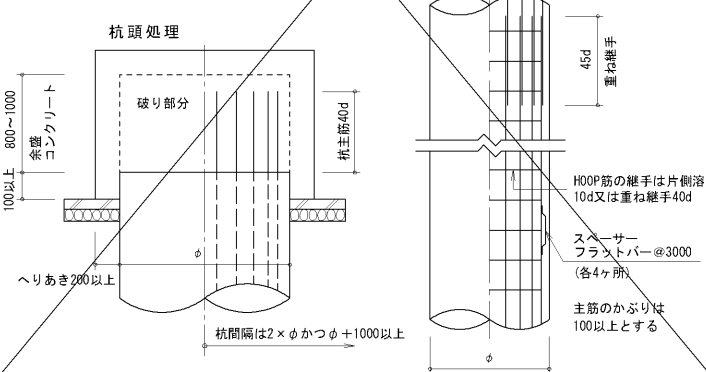
a. 丸鋼 b. あばら筋、帯筋 c. 煙突の鉄筋
d. 柱、梁(基礎梁を除く)の出すみ部分の鉄筋(右図参照)
e. 単純梁の下端筋
f. その他、本配筋標準に記載する箇所

3. 杭 (地震力等の水平力を考慮する必要がある場合は、別途検討すること。)

(1) P・C杭、又はP・H C杭の全てに補強を行う

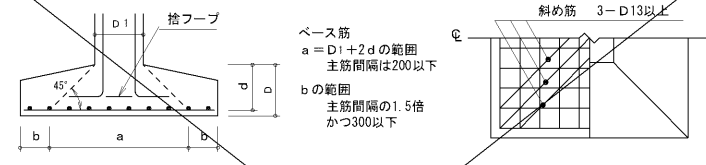
所定の位置に止まった場合		所定より低く止まった場合	
	補強筋 HOOP@150 基礎下端 コンクリート止め板		但し L ≤ φ の場合 L > φ の場合は工事監督者の指示による
杭 径	300φ、350φ、400φ	450φ、500φ、600φ	
補 強 筋	6-D13、8-D13	10-D13、8-D16、10-D16	
H O O P	D10-φ150		

(2) 現場打ちコンクリート杭

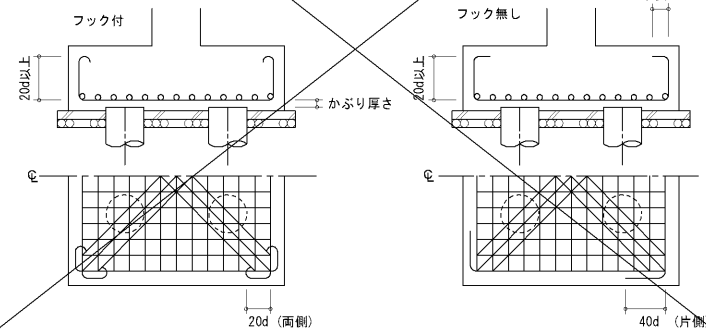


4. 基 礎

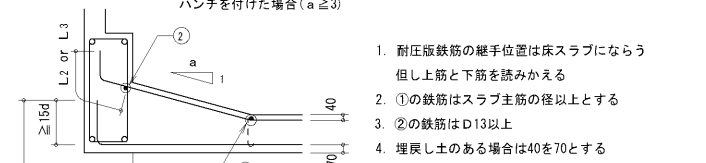
(1) 直接基礎



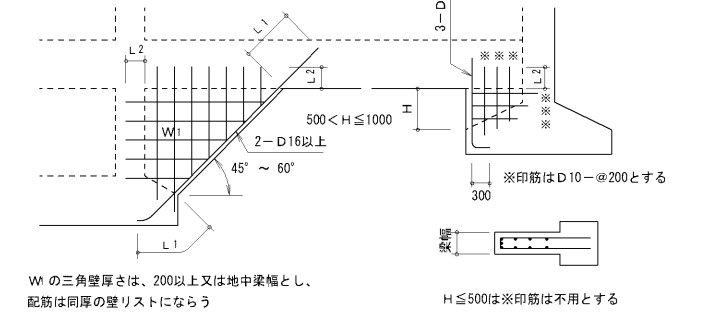
(2) 杭基礎



(3) ベタ基礎

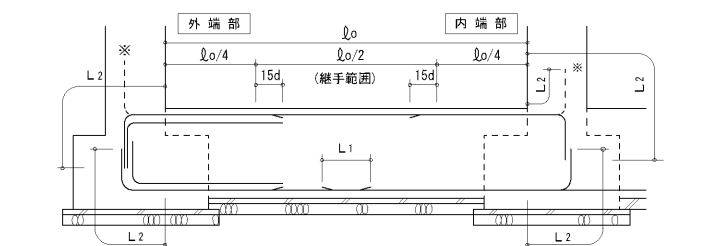


(4) 基礎接合部の補強

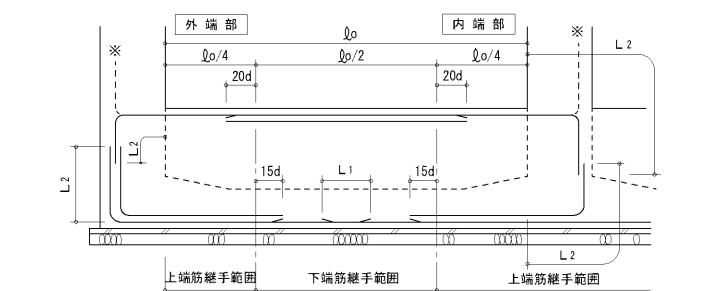


5. 地中梁

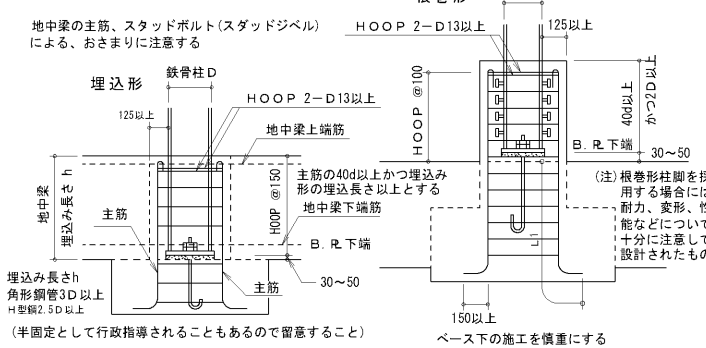
(1) 独立基礎、杭基礎の場合 (定着、継手)



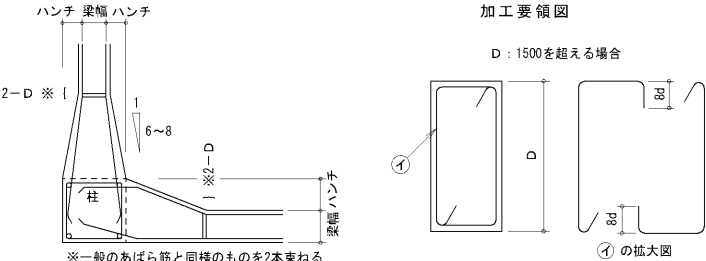
(2) 布基礎、べた基礎の場合 (定着、継手)



(3) 小規模鉄骨造の柱脚固定の配筋

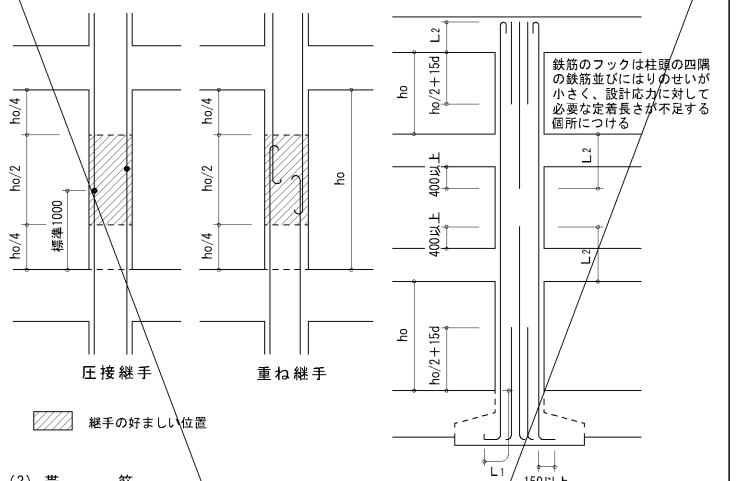


(4) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領

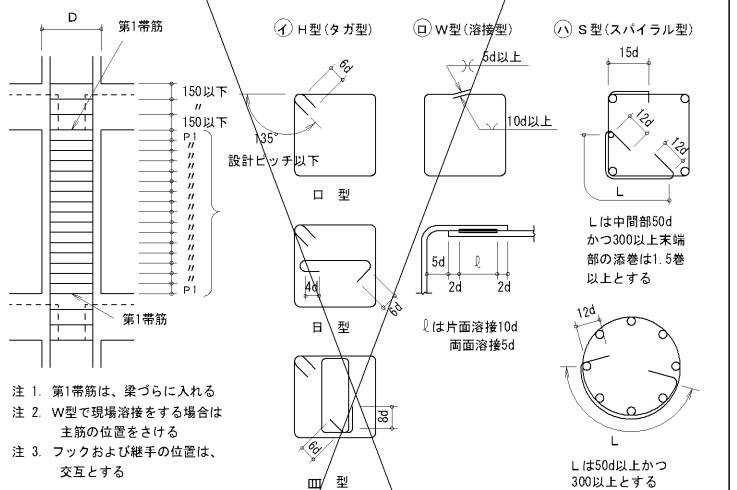


6. 柱

(1) 柱主筋の継手

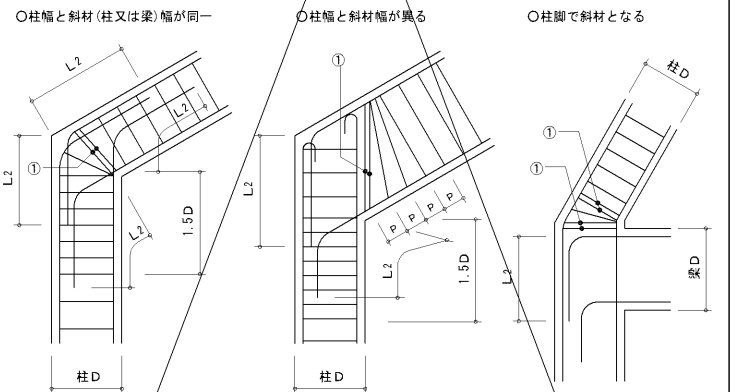


(3) 帯 筋



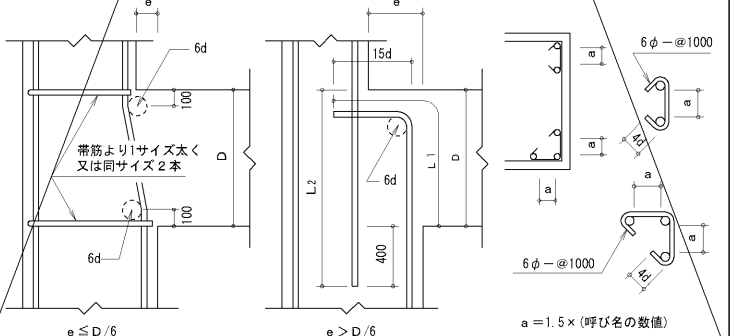
注 1. 第1帯筋は、塗づらに入れる
注 2. W型で現場溶接をする場合は主筋の位置をさける
注 3. フックおよび継手の位置は、交互とする

(4) 斜め柱・斜め梁

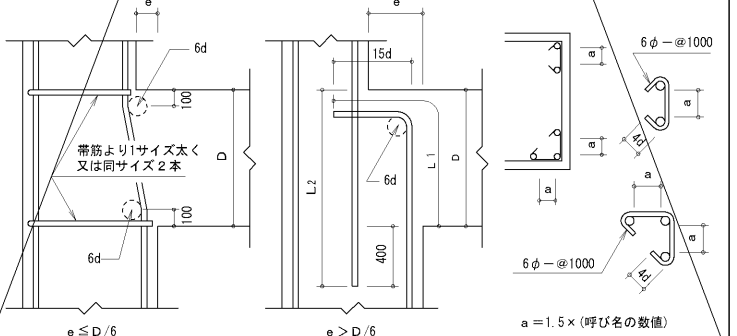


注 1. 1.5Dの範囲の柱の帯筋は一段太いものか、又はダブル巻きとし@100以下とする
注 2. ①の鉄筋は2-D13かつ、2本の一段太い鉄筋とする

(5) 絞 り



(6) 二段筋の保持



縮 尺
S=1/20

年月日

工事名称

図面名称

みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事

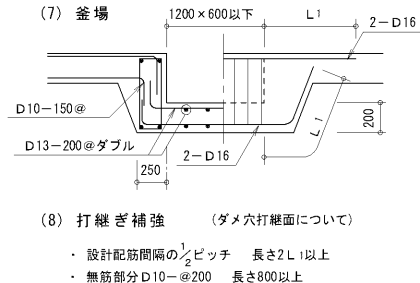
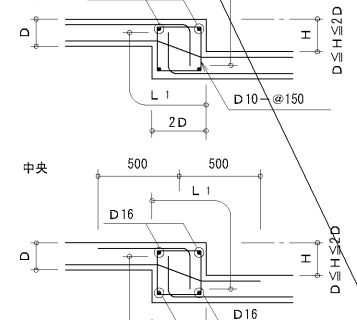
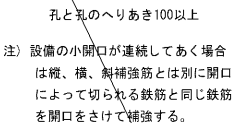
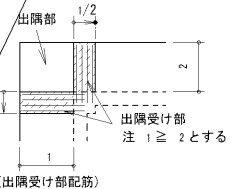
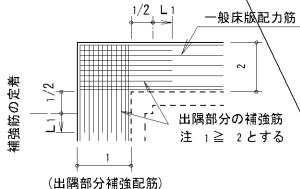
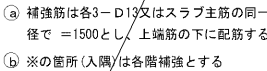
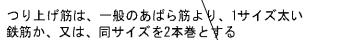
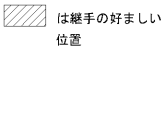
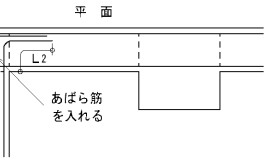
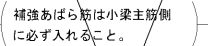
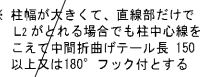
鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)

No.

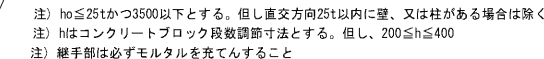
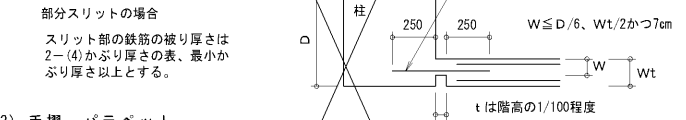
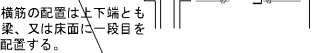
S-02

L = 鉄筋コンクリート構造配筋
標準図(1)の2-(3)による。

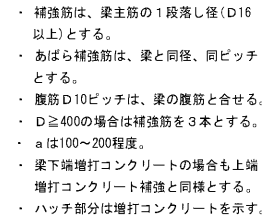
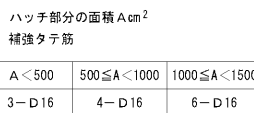
8. 床 板



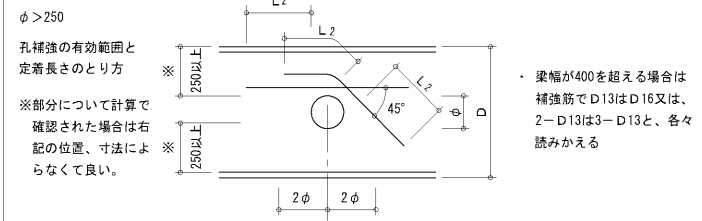
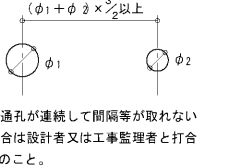
(1) 定 着



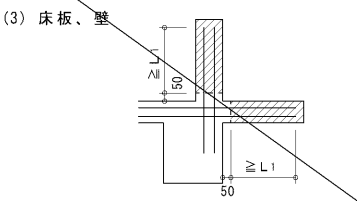
増打するときは事前に設計者、及び工事監理者と打合せのこと



(1) 設置可能範圍



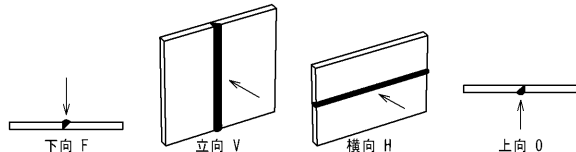
将来増築予定のコンクリート増打ち部分は、増築時の鉄筋継手工法を考慮して措置する。



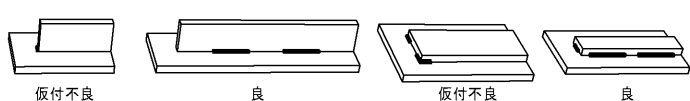
鉄骨構造標準図 (1)

1. 一般事項

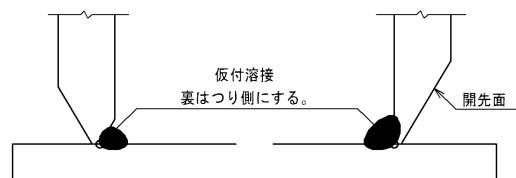
- (1) 材料及び検査
 - (a) 構造設計仕様による
 - (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする
 - (c) 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法、精度及びその他の結果を添付する
 - (2) 工作一般
 - (a) 鉄骨製作及び施行に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監理者の承認を得る
 - (b) 鋼管部材の分岐継手部の相貫切断は、鋼管自動切断機による
 - (c) 高張力鋼の垂み矯正は、冷間矯正とする
 - (3) 高力ボルト接合
 - (a) 本締めに使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない
 - (4) 溶接接合
 - (a) 溶接技能者
溶接技能者は施工する溶接に適用するJIS Z3801(手溶接)又はJIS Z3841(半自動溶接)の溶接技術検定試験に合格し引き続き、半年以上溶接に従事している者とする
 - (b) 溶接機器
 - (イ) 交流アーク溶接機 300A～500A
 - (ロ) アークエアガウジング機(直流)
 - (ハ) サブマージアーク溶接機一式
 - (c) 溶接方法
アーク手溶接(MC)
セルフ(ノガス)シールドアーク半自動溶接(NGC)
 - (d) 溶接姿勢
- | | |
|--|--------------------|
| | (ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機 |
| | (ホ) 溶接電流を測定する電流計 |
| | (ヘ) 溶接棒乾燥器 |
| | ガスシールドアーク半自動溶接(GC) |
| | アークエアガウジング(AAG) |




- (e) 組立て溶接技能者は、原則として本工事に従事する者が行う
- (f) 仮付位置
- 組立て溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける



- (d) 完全溶込み溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する

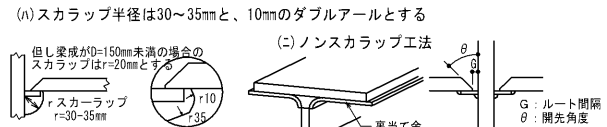


- (f) 溶接施工

- (4) エンドタブ
- Ⅰ) 完全溶込み溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で同開先形状のエンドタブを取り付ける
- Ⅱ) エンドタブの材質は、母材と同質とする
- Ⅲ) エンドタブの長さは、MC: 35mm以上
NGC、GC: 40mm以上とし特記のない場合は、溶接終了後、母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする
- Ⅳ) プレス鋼板タブ、図形タブ使用については、資料を提出して設計者又は工事監理者の承認を得る
- 

- (n) 裏あて金

- 材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上とする



- (ホ)裏はつり
基準図の溶接において A A G と記載のある部分は全て、溶接監理者の確認を励行し、部材に確認マークを付ける

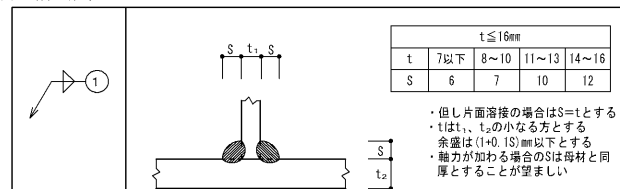
- (ハ) 現場溶接の開先面には、溶接に支障のない防錆材を塗布する。又、開先部をいためない様に、養生を行う

- (5) 塗装
コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

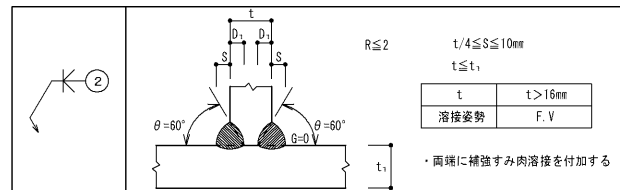
2. 溶接基準図

(注) f:余盛 G:ルート間隔 R:フェース S:脚長 (単位 mm)

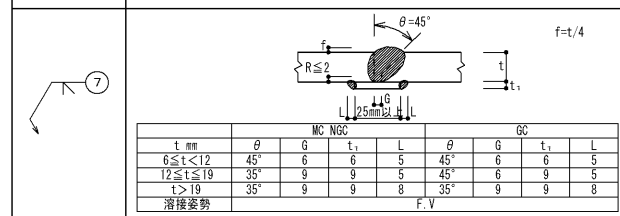
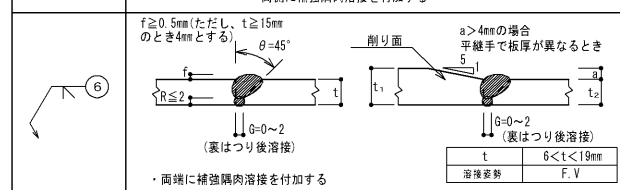
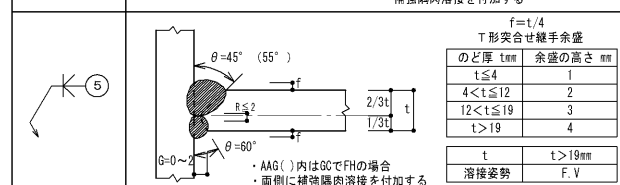
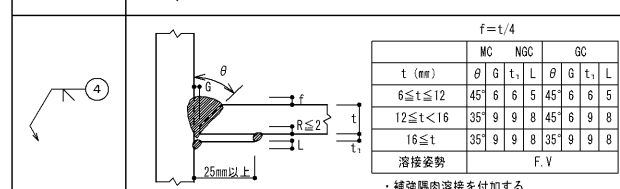
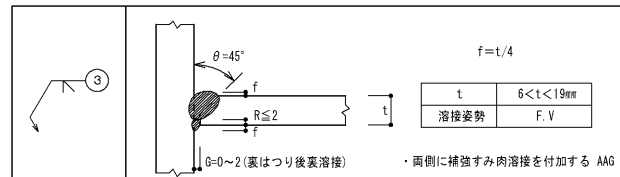
- (1) 隅肉溶接



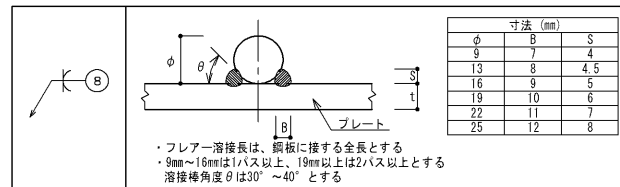
- (2) 部分溶込み溶接 (使用箇所にご注意)



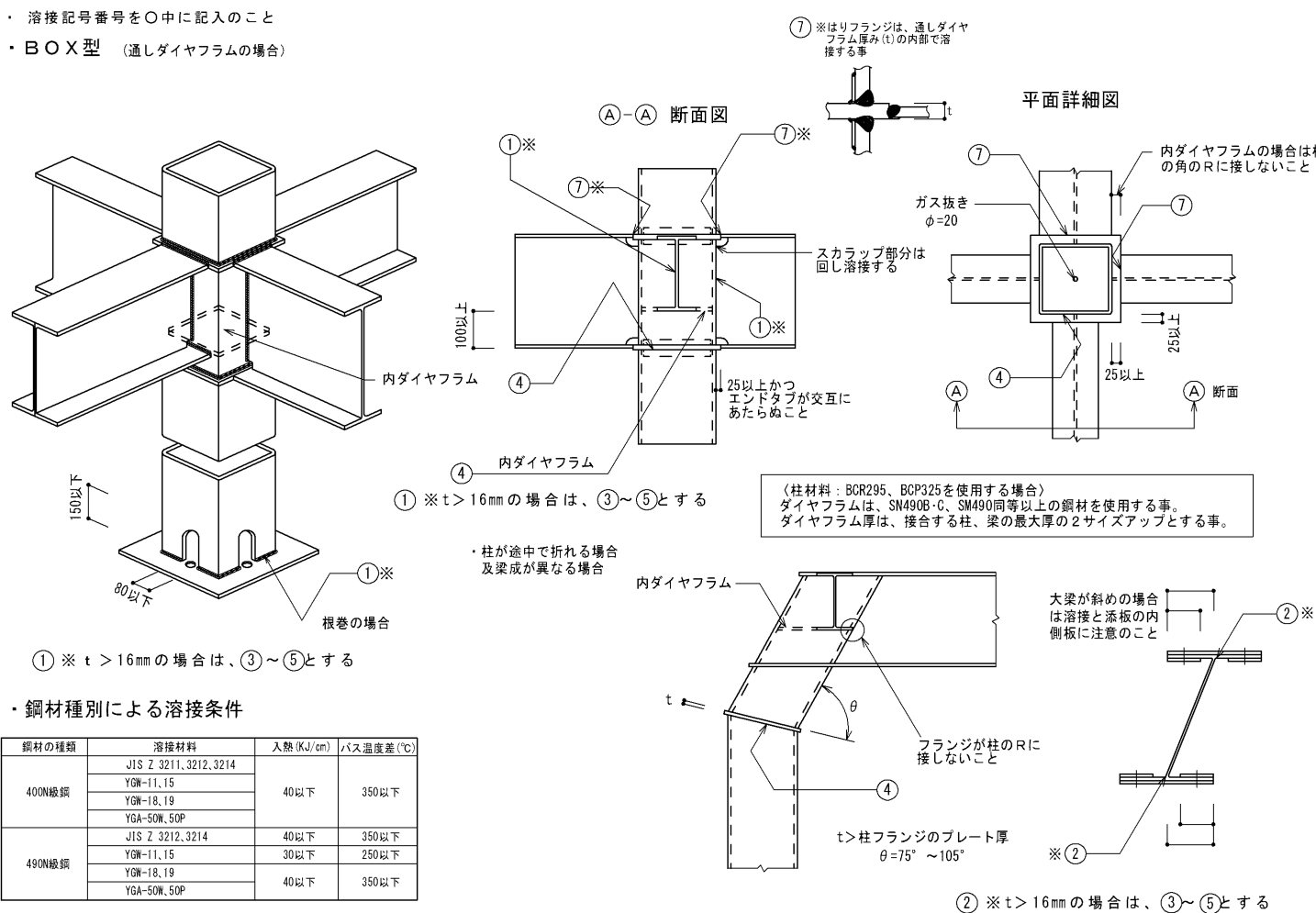
- (3) 完全溶込み溶接 (平継手、T継手)



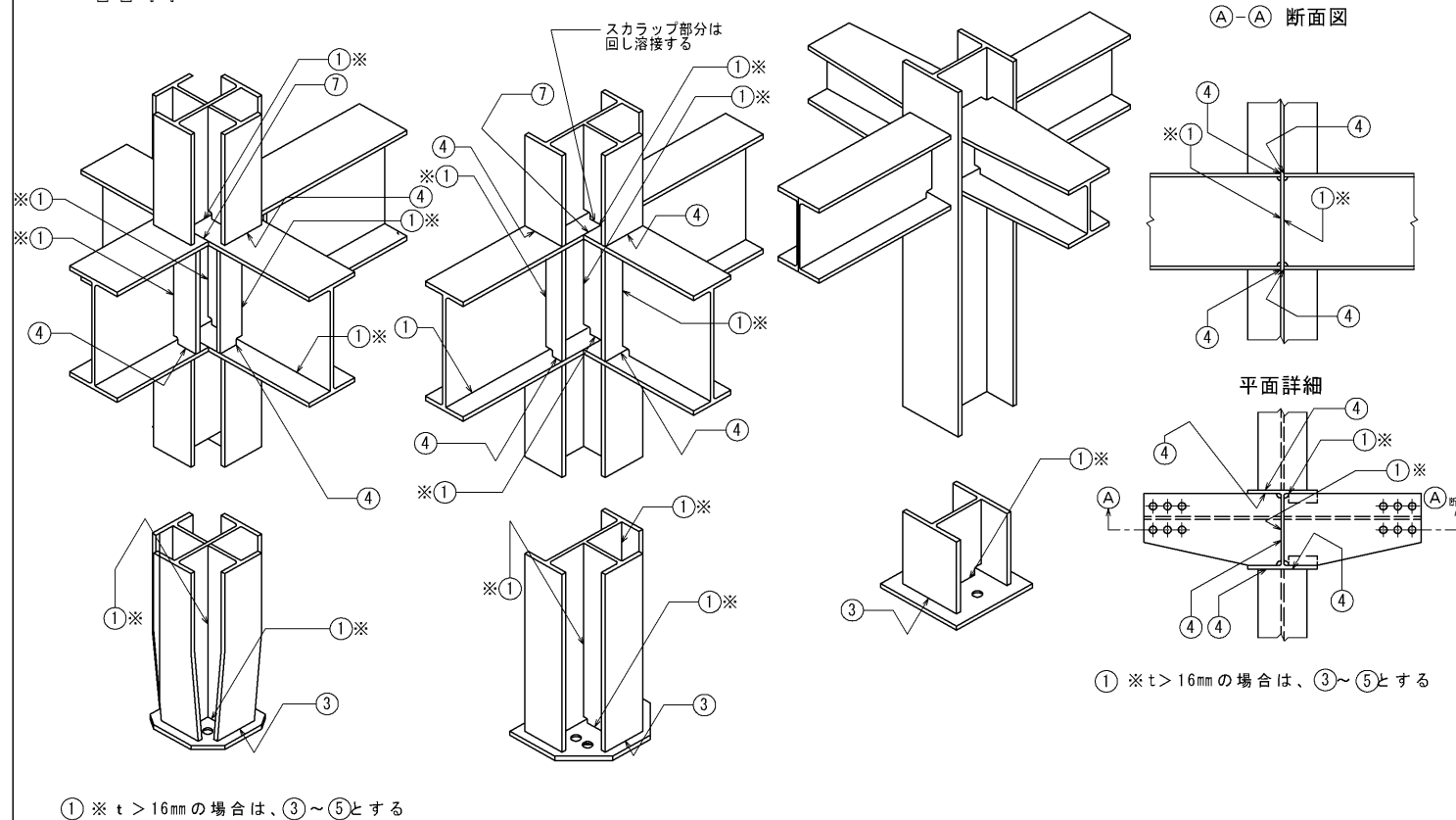
- (4) フレア溶接



- ・ 溶接記号番号を○中に記入のこと
- ・ **BOX型** (通しダイヤフラムの場合)



- 十字型



鉄骨構造標準図 (2)

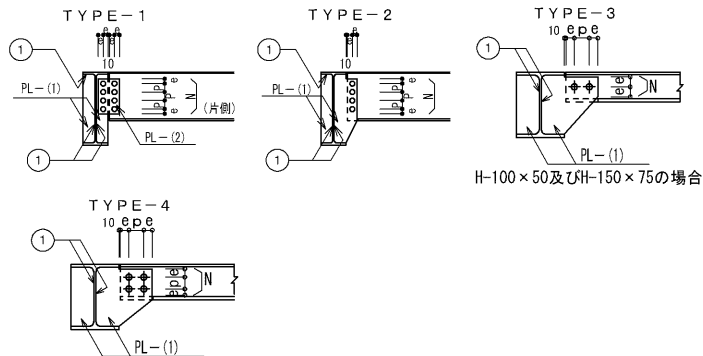
3. 継手基準、その他

(1) ボルトピッチ(P)、ボルト穴径・最小縁端距離 (mm)

呼 び	ポルト 穴 径	最 小 縁 端 距 離 (e)				ビ ッ チ (P)	
		(1)	(2)	(3)	(2) (3) の標準	最 小	標 準
M16	18	40	28	22	40	40	60
M20	22	50	34	26	40	50	60
M22	24	55	38	28	40	55	60
M24	26	60	44	32	45	60	70

[注] (1) 引張材の接合部で応力方向にボルトが3本以上ならない場合の応力方向の縁端距離
(2) せん断縁・主動ガス切断縁の場合の縁端距離
(3) 圧延縁・自動ガス切断縁・のこ引き縁・機械仕上縁の場合の縁端距離

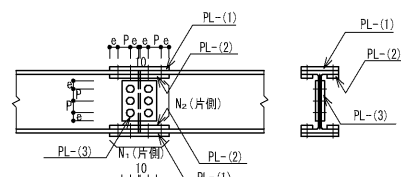
(2) ピン接合継手リスト



符 号	タイプ	部 材	PL-(1)	PL-(2)	N-径
B1	3	H-100×100×6×8	PL-6	—	2-M16
				—	
				—	
				—	
				—	

(3) 梁剛接合継手リスト

(SCSS-H97による)

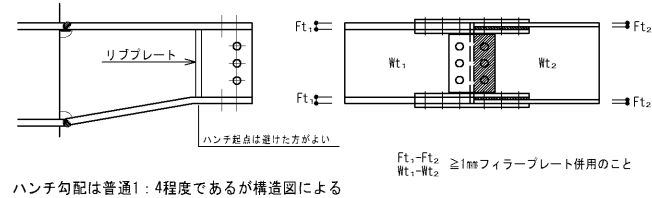


注) 端部をBHとする場合の部材は設計図による

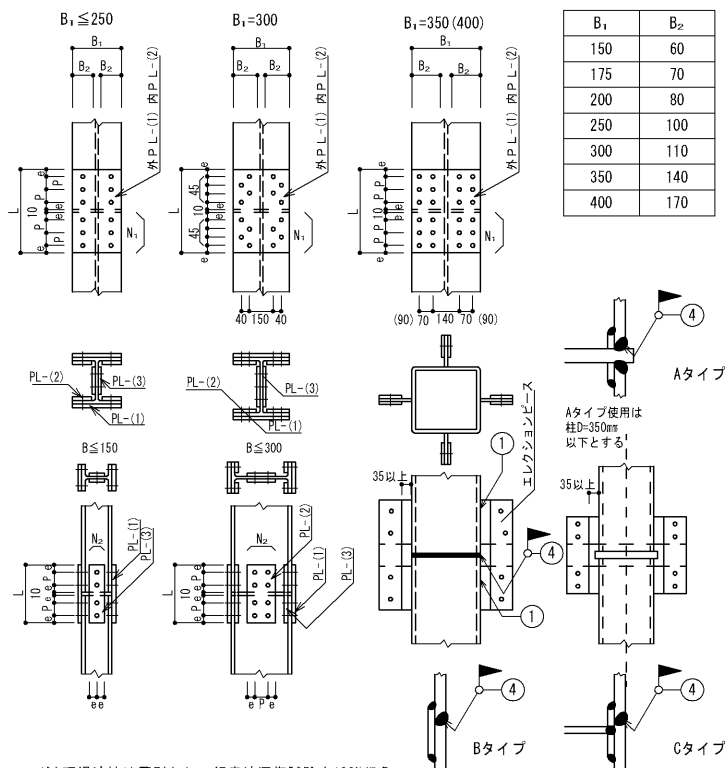
[illegible]

(4) ハンチ部の継手

フランジ及ウェブ厚の差のある場合



(5) 継手リスト (SCSS-H97による)



注)現場溶接は原則として超音波深傷試験を100%行う

[illegible]

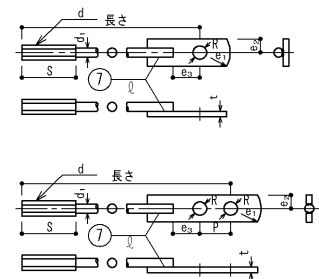
(6) 鉄筋ブレース (JIS規格品とする…JISA5540…1982/5541・5542…1993)

(a) 羽子板ボルト

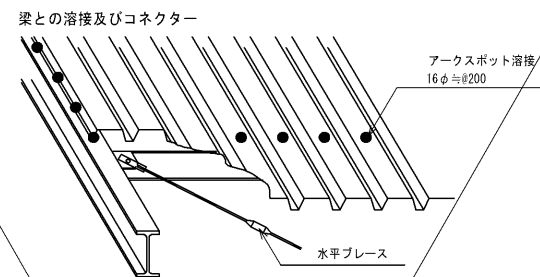
ねじの呼び (d)			M12	M14	M16	M18	M20	M22	M24
軸径 d_1	最 大	e_1	10.81	12.65	14.65	16.33	18.33	20.33	21.99
	最 小	e_2	10.64	12.46	14.46	16.11	18.11	20.11	21.77
調整ねじ長さ S			100	115	125	140	150	165	175
取付ボルト穴径 許容さ+0、-0.5mm			R	17	17	21.5	21.5	23.5	21.5
は し あ き (最小) (2)			e_1	40	40	45	50	55	50
切 板 製	へりあき (最小) (1)	e_2	28	28	28	34	34	38	38
	板 厚 t	t	6	6	6	9	9	9	9
平 鋼 製	へりあき (最小) (1)	e_2	25	25	25	32.5	32.5	37.5	37.5
	板 厚 t	t	6	6	6	9	9	9	9
ボルト端から取付ボルト穴心のあき (最小)			e_3	52	52	59	66	73	70
溶 接 長 さ (最小)			l	40	50	55	60	75	85
(2) 取付ボルト	種 類	JIS B 1186 2種高力ボルト (F10T) 又は JIS B 1180 中 8g 10.9							
	ねじの呼び	M16	M18	M16	M20	M20	M20	M20	
	本 数	1	1	1	1	1	1	2	

注 (1) e_1 、 e_2 が確保されていれば形状は自由でよい
(2) 羽子板とガセットプレートの場合は表に示す取付ボルトを使用し、一面せん断(支圧)接合とする

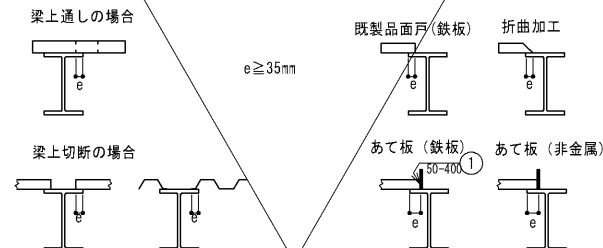
羽子板ボルト



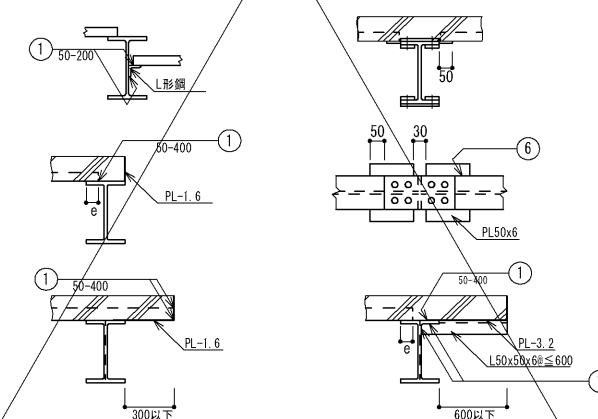
(7) デッキプレート (床剛性を考慮する合成床、合成梁のときは構造図参照)



受梁へのかかり寸法および端部処理

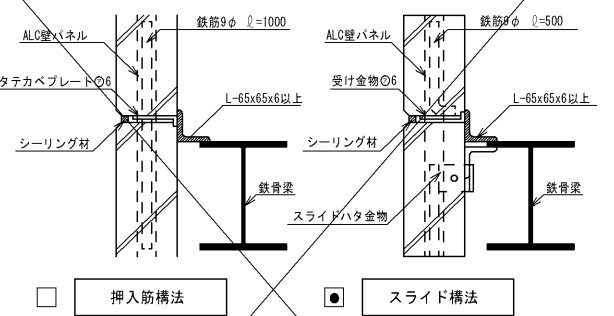


スラブ端部の補足材

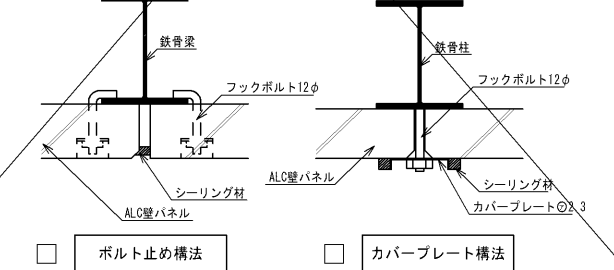


(8) ~~A/C~~取付け要領

縱壁工法




橫壁工法



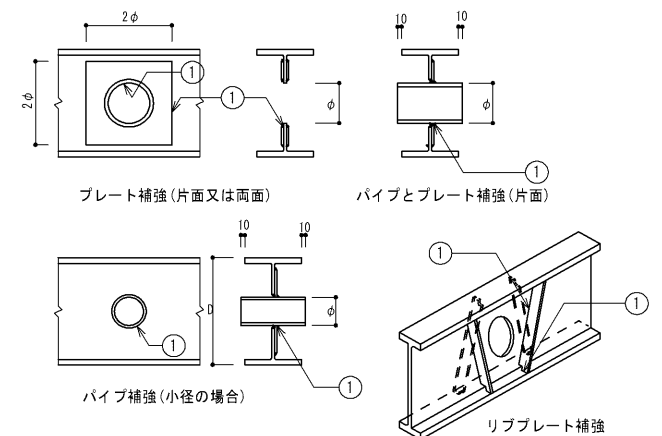
~~(9) 頭付きスタッド (JIS1198)~~

スタッド材の標準形状・寸法

形状	スタッド材				
	呼び名	軸径d mm	頭径D mm	頭高sT mm	溶接後の長さL mm
	φ13mm	13.0 12.7	22.0 25.4	10.0 7.9	50, 80, 100, 130
	φ16mm	16.0 15.8	29.0 31.7	10.0 7.9	80, 100, 130
	φ19mm	19.0 19.0	32.0 31.7	10.0 9.5	80, 100, 130, 150
	φ22mm	22.0 22.2	35.0 34.9	10.0 9.5	100, 130, 150

(10) 梁貫通補強

- ・計算で確認された場合は下記の位置、寸法によらずに良い。
- ・梁端部(スパンの1/10以内かつ2D以内)は避ける
- ・ $\phi \leq 0.4D$



(11) その他

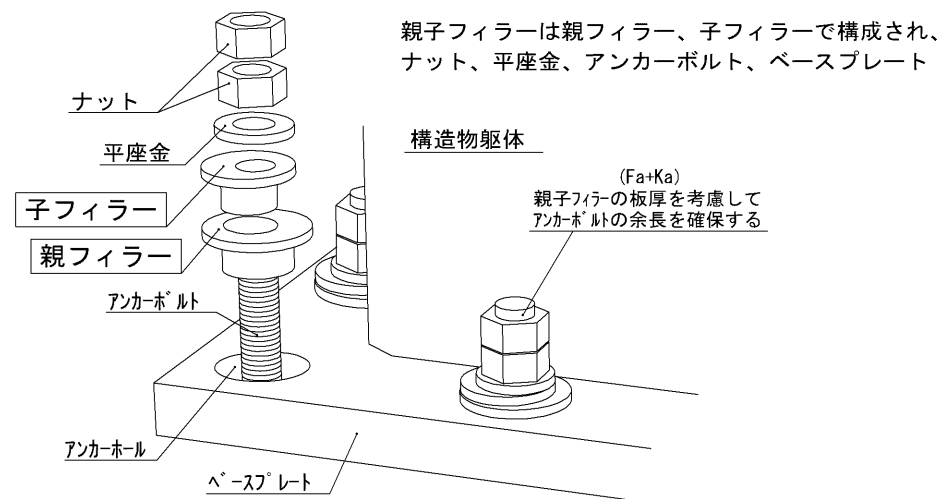
一般用 M12~M48

親子フィラー(ベースプレート過大孔充填材)標準図

評価機関：(一社)建築鉄骨構造技術支援協会(SASST)
 評価番号：SASST 第16-02号
 評価名称：ベ-スプレート過大孔充填材を用いた柱脚工法
 NETIS(ネティス) 登録番号：KT-130088-A

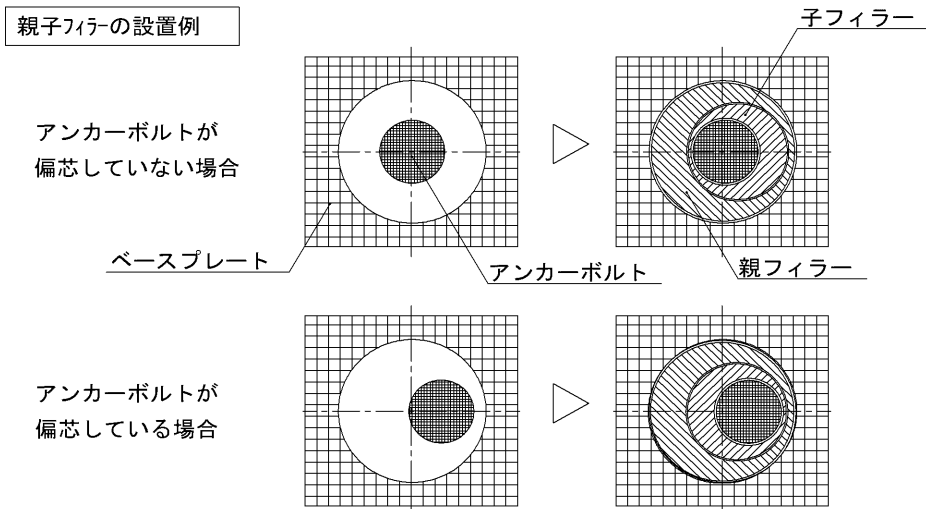
開発/販売元：株式会社構造工学研究所
TEL 03(5981)5621 / FAX 03(5981)5622
Mail : oyako@kozo-kogaku. co. jp
URL : <http://www.kozo-kogaku. co. jp/oyako/>

親子フィラーの概要



親子フィラーの仕組み

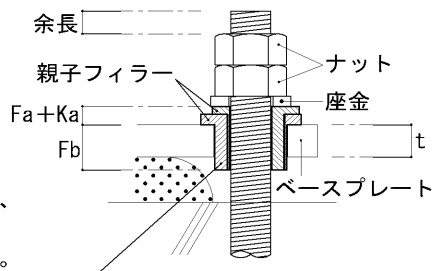
アンカーボルトとベースプレートの孔の間には、建築基準法の告示1456号(へ)に示されているアンカーボルト径+5mmに対して、アンカーボルト径+23～42mmの隙間がある。親子フィラーを使用することでその隙間を埋めることができる。



ベースプレートのアンカーホール、親フィラー、子フィラー及びアンカーボルトそれぞれの間には設置のためのクリアランスが存在し、その合計値は設計上4mmである。

設計・施工確認事項

- ☐ アンカーボルトの余長は確保できている。
(親子フィラー座金部の厚さ ($F_a + K_a$) を考慮)
 - ☐ 親子フィラーがベースプレート下面から突出していない、または突出しているが施工可能である。
($F_b > t$ の場合、突出する)
 - ☐ ベースプレートの寸法は基本寸法表の数値に適合している。(ベースプレート最小寸法、最大板厚、アンカーホール孔径等)
 - ☐ アンカーボルトの強度レベルは490N級以下である。

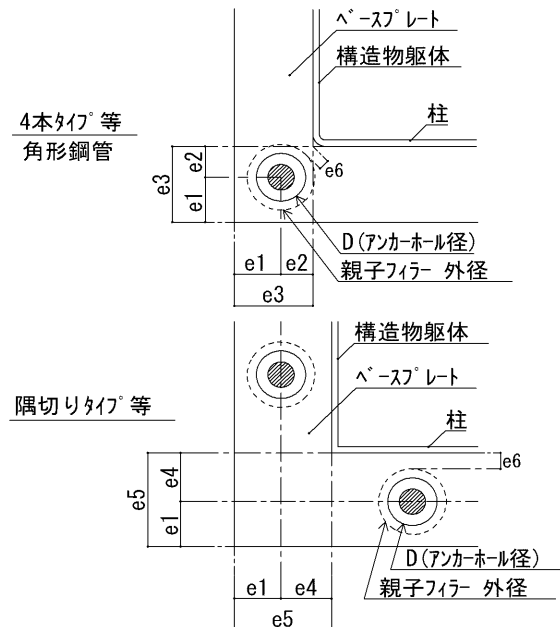


ベースプレートの平面形状

「アンカーボルトの孔径」、「ベースプレートの寸法」は表1に定める値とする。

※ベースプレートの縁端部は、圧延縁、自動ガス切断縁、のこ引き縁又は機械仕上げ縁等とする。

※アンカーホールは原則工場加工とし、現場ガス加工した孔には使用しない。

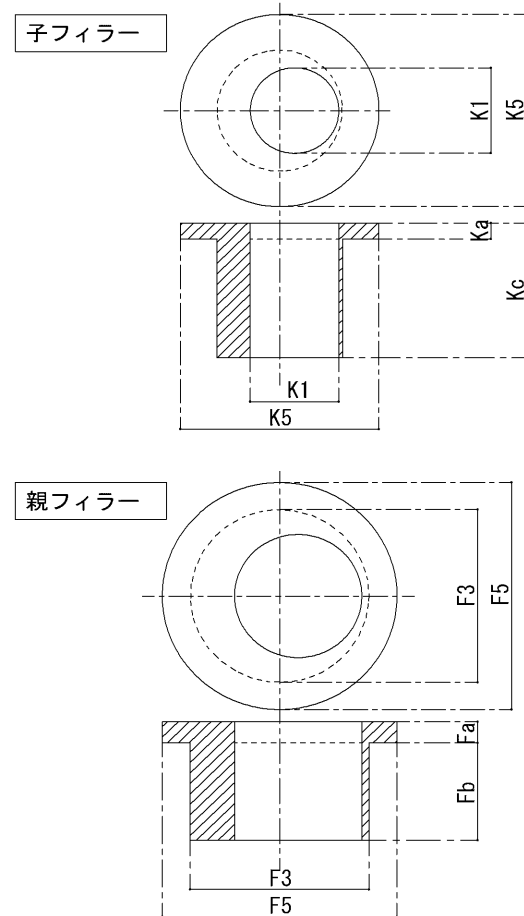


※e6の値を最低8.5mmとして、e2、e4を設定しているが、溶接と干渉する可能性がある場合は検討が必要である。

表1 親子フィラー基本寸法表

採用	名称	アンカー ボルト	アンカーホール 孔径D (mm)	ベースプレート最小寸法(mm)					ベースプレート 最大板厚 (mm)	子フィラー形状(mm)				親フィラー形状(mm)				許容 偏心距離 (mm)
				e1	e2	e3	e4	e5		K1	K5	Ka	Kc	F3	F5	Fa	Fb	
	OF12	M12	φ35	27.0	23.0	50.0	32.5	59.5	19	13.5	35	4.5	17.0	33.5	45	4.5	8.0	±8.5
	OF16	M16	φ40	31.5	25.0	56.5	35.0	66.5	20	17.5	40	4.5	25.0	38.5	50	4.5	16.0	±9.0
●	OF16(20)	M16	φ40	31.5	25.0	56.5	35.0	66.5	25	17.5	40	4.5	29.0	38.5	50	4.5	20.0	±9.0
	OF20	M20	φ45	36.0	27.0	63.0	37.5	73.5	22	21.5	45	4.5	25.0	43.5	55	4.5	16.0	±9.5
	OF20(24)	M20	φ45	36.0	27.0	63.0	37.5	73.5	30	21.5	45	4.5	33.0	43.5	55	4.5	24.0	±9.5
	OF22	M22	φ50	39.5	28.0	67.5	40.0	79.5	32	23.5	50	4.5	35.5	48.5	60	6.0	25.0	±11.0
	OF24	M24	φ50	42.5	30.0	72.5	42.5	85.0	36	25.5	55	4.5	38.5	48.5	65	6.0	28.0	±10.0
	OF27	M27	φ55	47.5	32.0	79.5	45.0	92.5	40	28.5	60	4.5	41.5	53.5	70	6.0	31.0	±11.0
	OF30	M30	φ55	50.0	34.0	84.0	47.5	97.5	45	31.5	65	6.0	49.0	53.5	75	8.0	35.0	±9.5
	OF33	M33	φ60	55.0	35.0	90.0	50.0	105.0	50	34.5	70	6.0	53.0	58.5	80	8.0	39.0	±10.5
	OF36	M36	φ65	60.0	39.0	99.0	55.0	115.0	55	37.5	75	6.0	57.0	63.5	90	8.0	43.0	±11.5
	OF39	M39	φ75	67.5	42.0	109.5	60.0	127.5	60	40.5	85	6.0	61.0	73.5	100	8.0	47.0	±15.0
	OF42	M42	φ80	72.5	46.0	118.5	65.0	137.5	65	43.5	90	8.0	69.0	78.5	110	10.0	51.0	±16.0
	OF45	M45	φ85	77.5	46.0	123.5	65.0	142.5	70	46.5	95	8.0	73.0	83.5	110	10.0	55.0	±17.0
	OF48	M48	φ90	82.5	49.0	131.5	70.0	152.5	75	49.5	100	8.0	77.0	88.5	120	10.0	59.0	±18.0

親子フィラーの形状



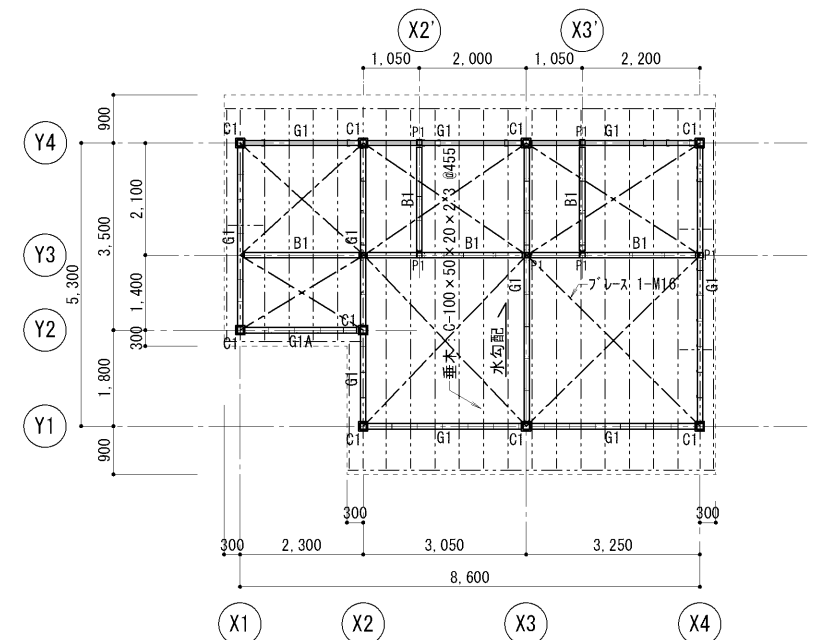
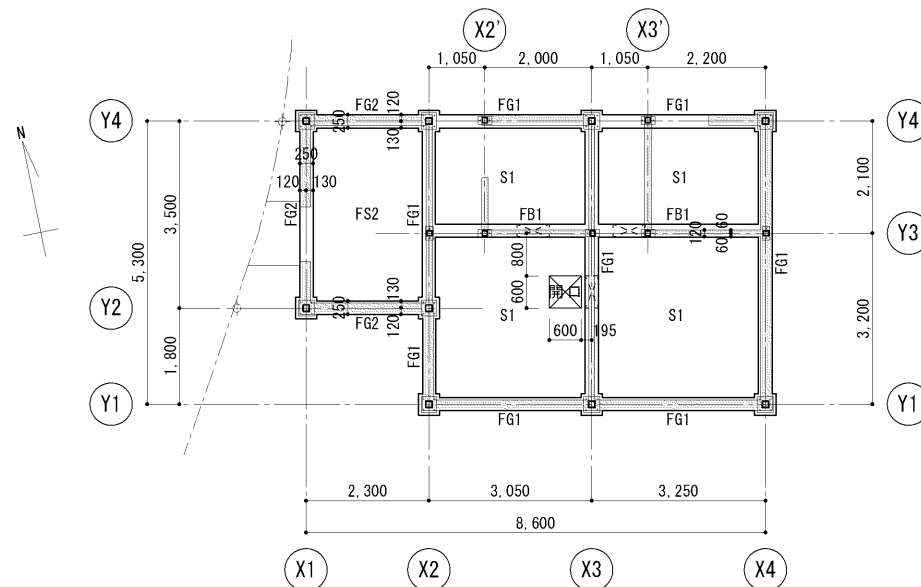
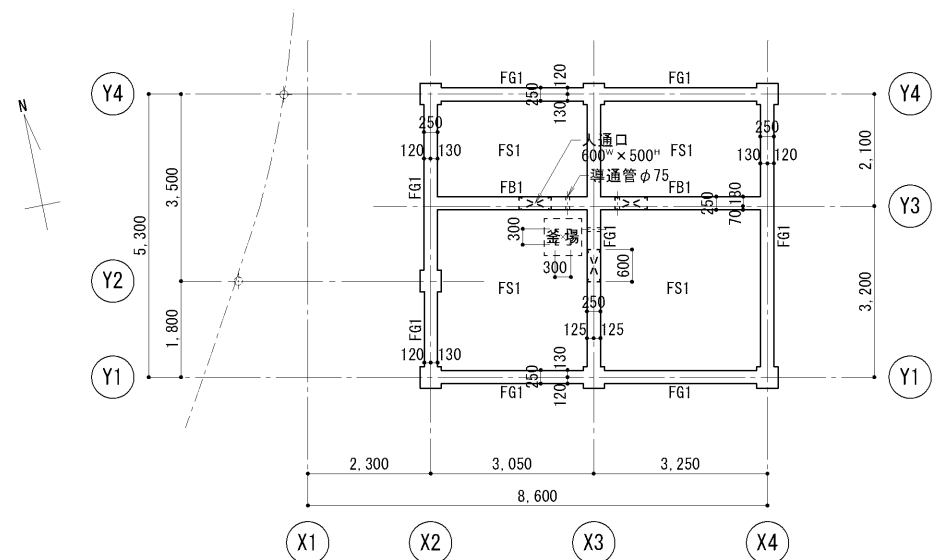
縮尺	$S = 1/100$
----	-------------

工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事

図面名称 親子フィラー標準図

No.

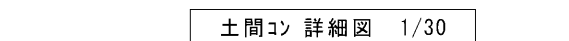
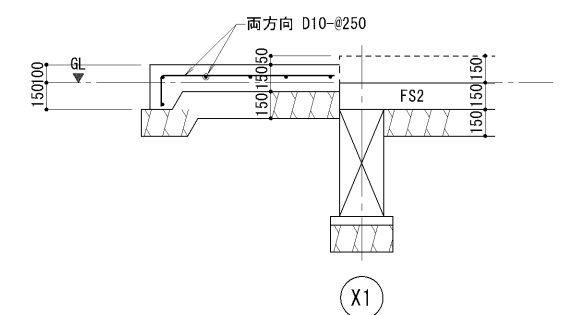
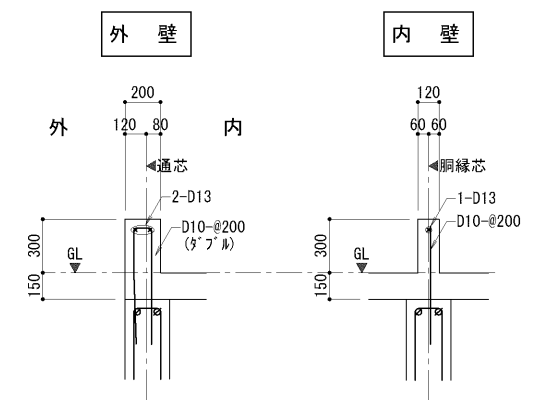
S-06



底盤リスト					
符号	スラブ厚 (mm)	位置	短辺方向	長辺方向	備考
			端部・中央	端部・中央	
FS1	200	上端筋	D13-@150	D13-@150	
		下端筋	D13-@150	D13-@150	
FS2	150	上端筋	D10・D13-@200	D10・D13-@250	
		下端筋	D10・D13-@200	D10・D13-@250	

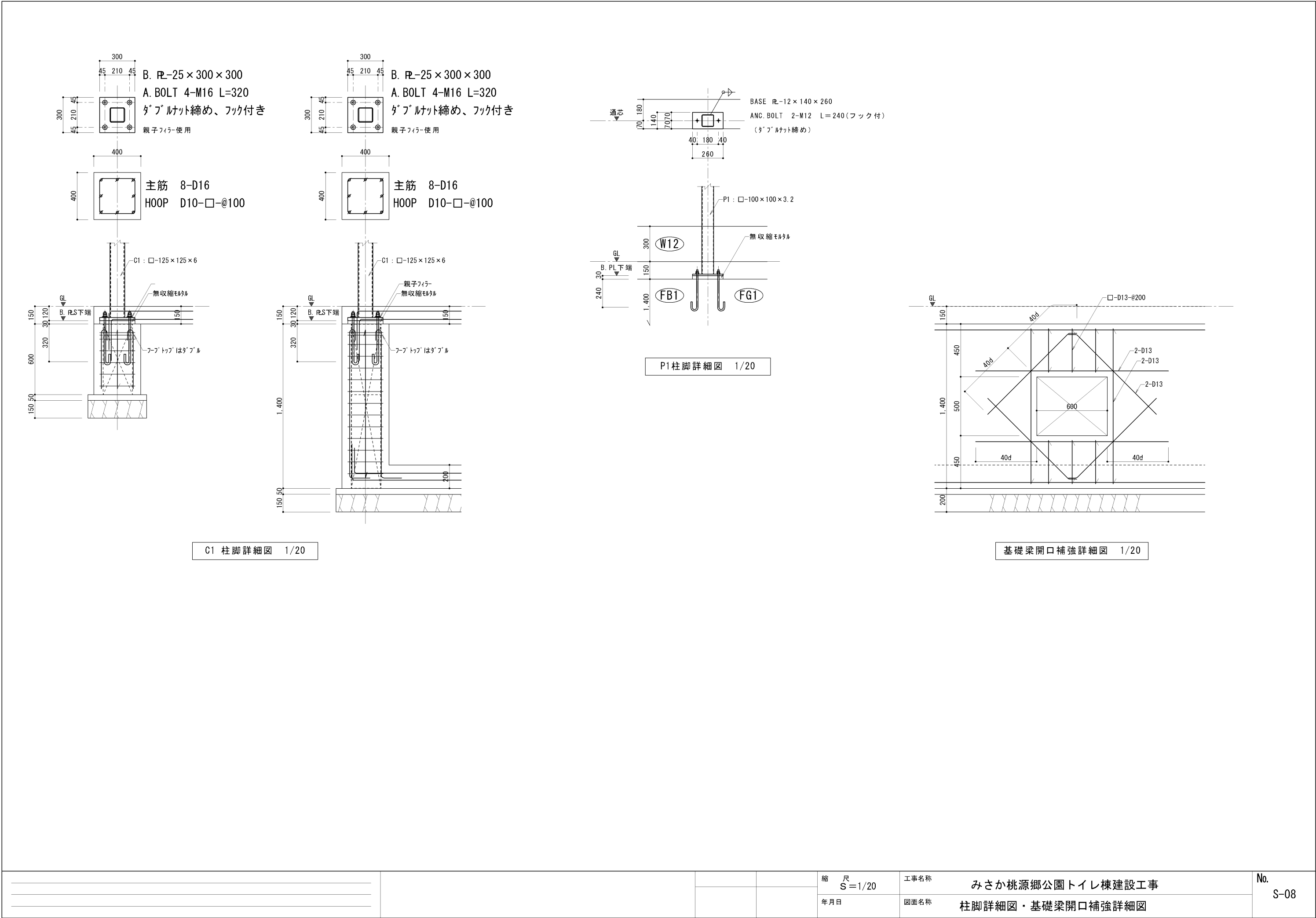
床板リスト					
符号	スラブ厚 (mm)	位置	短辺方向	長辺方向	備考
			端部・中央	端部・中央	
S1	150	上端筋	D10・D13-@200	D10・D13-@200	
		下端筋	D10・D13-@200	D10・D13-@200	

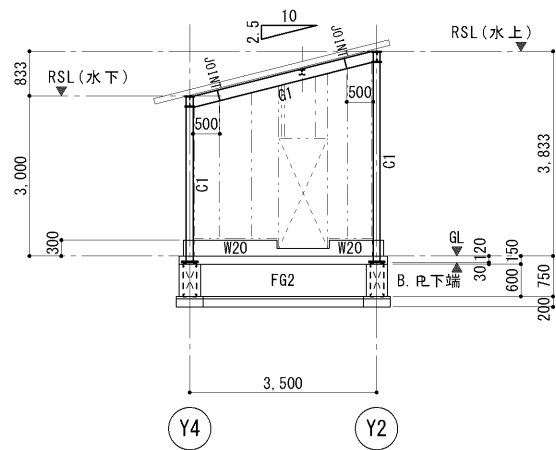
部 材 リ ス ト			
種 別	名 称	部材寸法	備 考
柱	C1	□-125×125×6	柱脚は親子フィラーを用いる
	P1	□-100×100×3.2	
大 梁	RG1	H-200×100×5.5×8	X2端はヒン接合
	RG1A	H-200×100×5.5×8	
小 梁	B1	H-100×100×6×8	
そ の 他	屋根ﾌﾟﾚｰｽ	1-M16	ﾀｰﾝﾊﾞﾝｸﾞﾙ締め(JIS規格品)
	垂木	C-100×50×20×2.3 @455	
	外壁縦胴縁	C-125×50×20×2.3 @600	1,800毎、ﾀﾞﾌﾞﾙとする
	外壁横胴縁	C-125×50×20×2.3	
	内部縦胴縁	C-100×50×20×2.3 @600	



基礎梁リスト S=1/30 幅止筋 : D 10 @ 1,000 以内

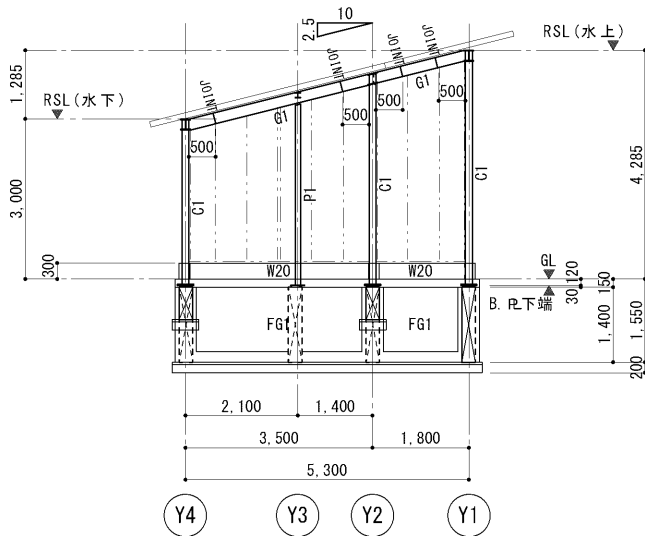
符 号	FG1	FG2	FB1
位 置	全 断 面	全 断 面	全 断 面
断 面			
上 端 筋	3-D16	3-D16	2-D16
下 端 筋	3-D16	3-D16	2-D16
あばら筋	D10-□-@200	D10-□-@200	D10-□-@200
腹 筋	4 × 2-D10	2-D10	4 × 2-D10
備 考			





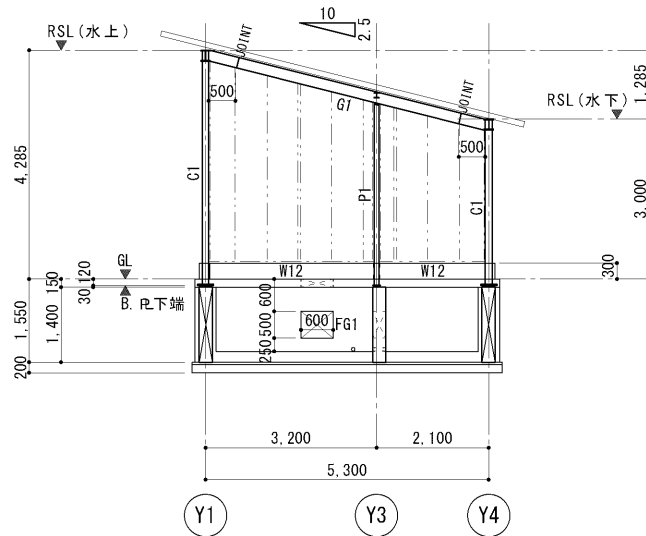
X1 通り軸組図 S=1/100

※ 胴縁 C-125×50×20×2.3



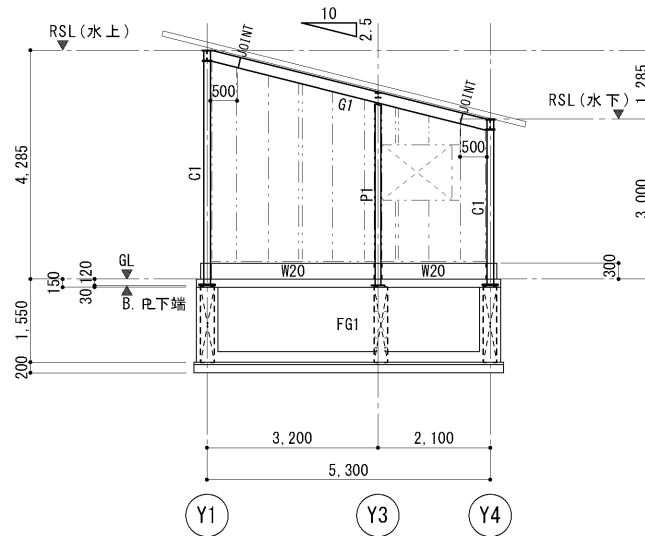
X2 通り軸組図 S=1/100

※ 胴縁 Y1～Y2間 C-125×50×20×2.3
Y2～Y4間 C-100×50×20×2.3



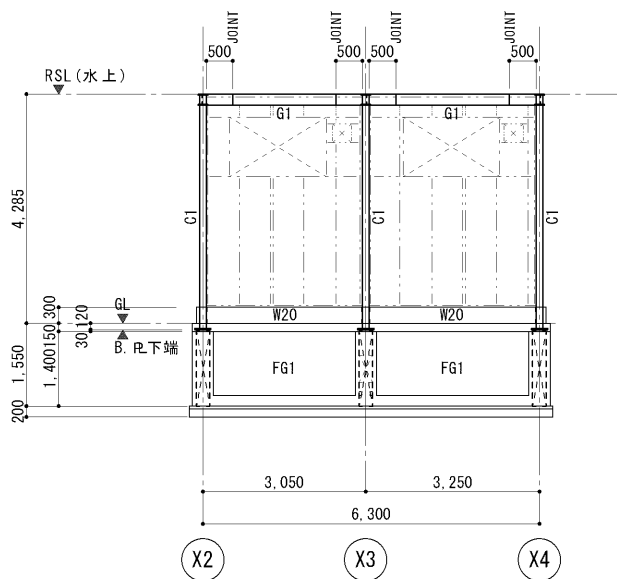
X3 通り軸組図 S=1/100

※ 胴縁 C-100×50×20×2.3



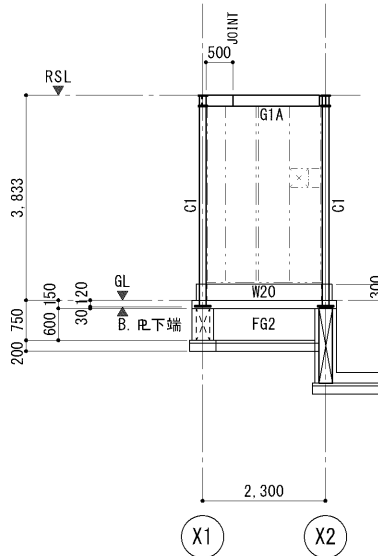
X4 通り軸組図 S=1/100

※ 胴縁 C-125×50×20×2.3



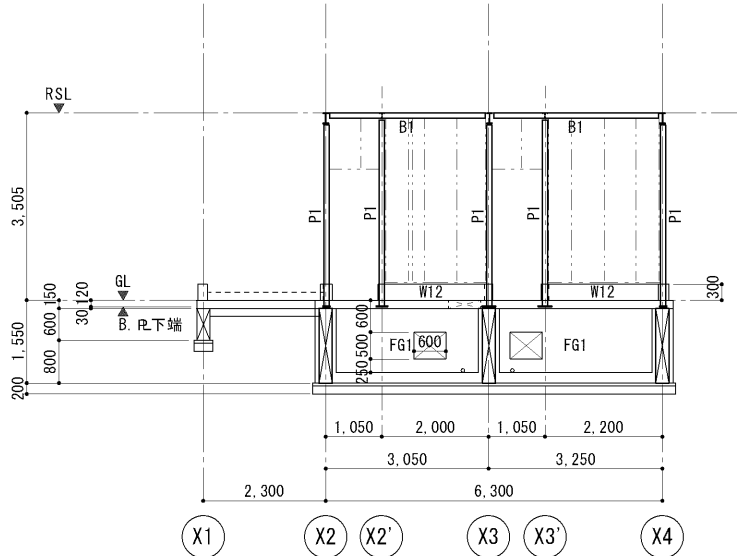
Y1 通り軸組図 S=1/100

※ 胴縁 C-125×50×20×2.3



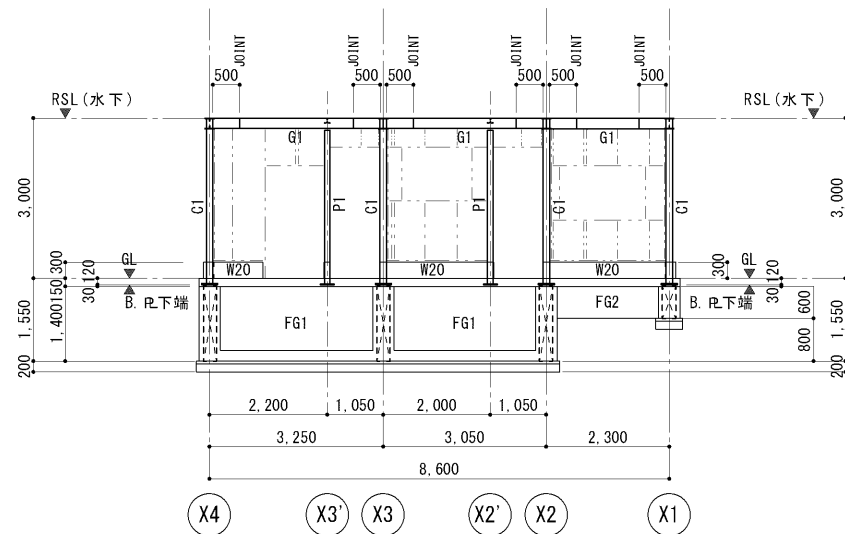
Y2 通り軸組図 S=1/100

※ 胴縁 C-125×50×20×2.3



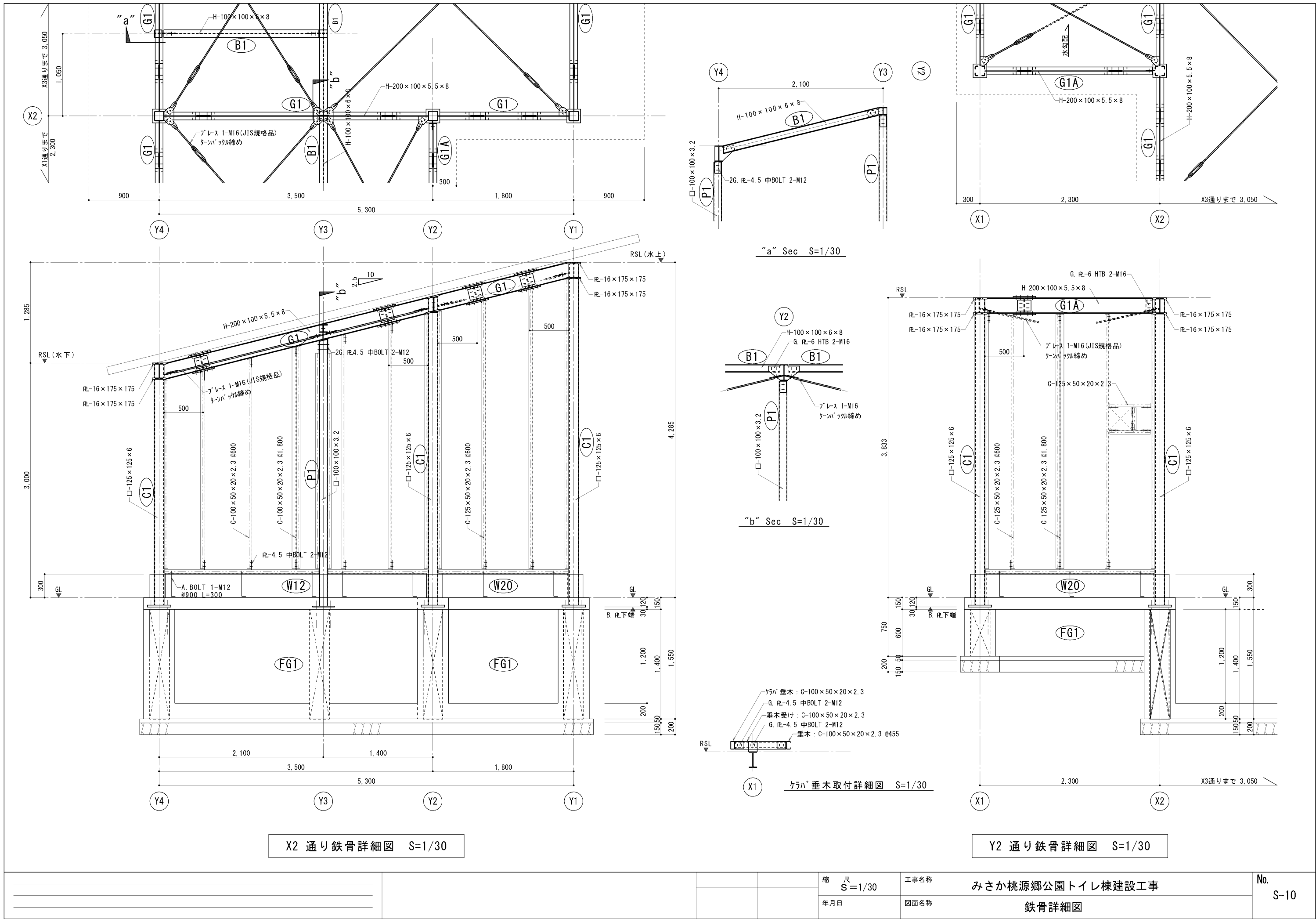
Y3 通り軸組図 S=1/100

※ 胴縁 C-100×50×20×2.3



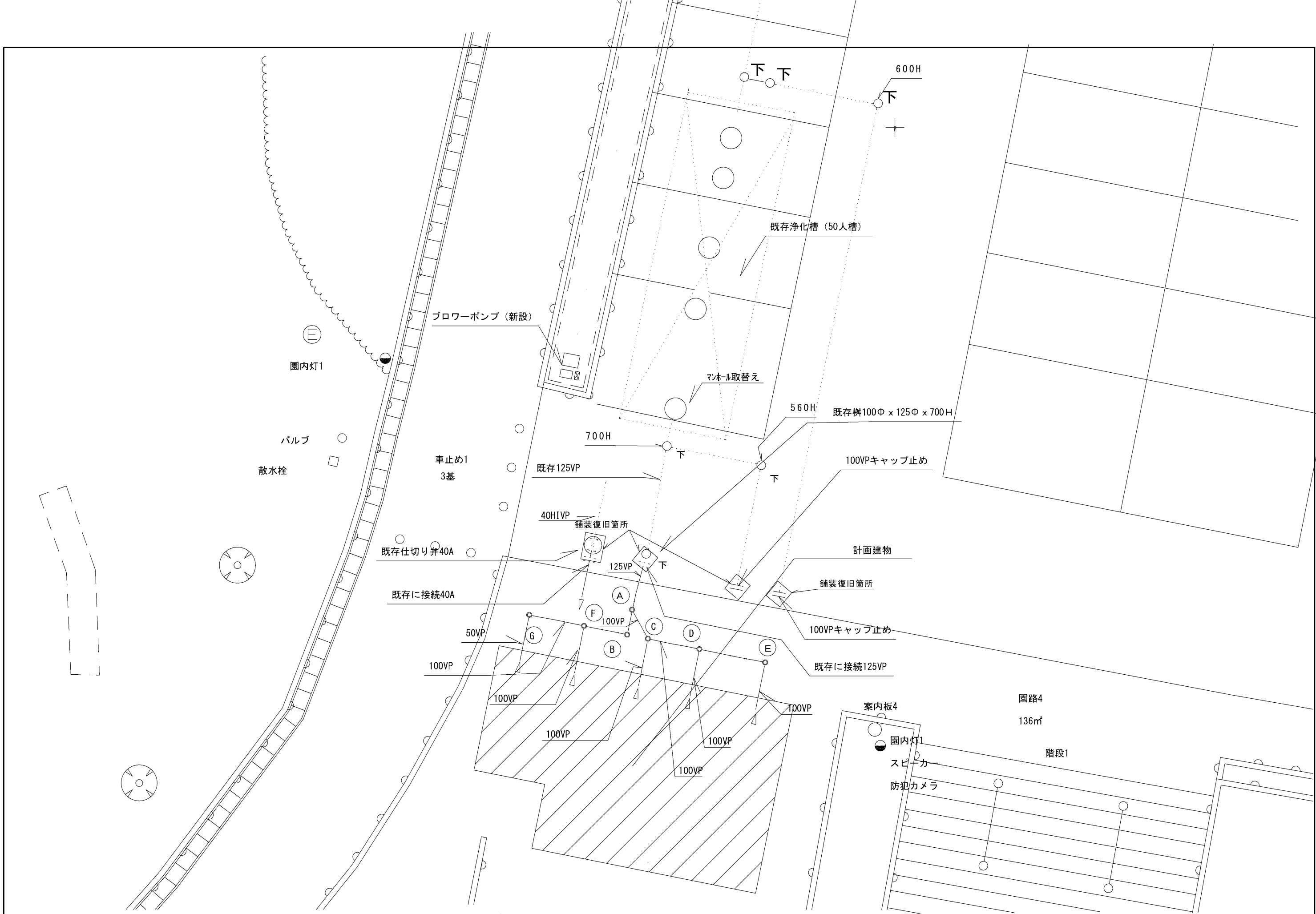
Y4 通り軸組図 S=1/100

※ 胴縁 C-125×50×20×2.3



特記仕様書

A	工事名称	みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事		空調・換気設備工事	H	保温・塗装・防食仕様
	工事場所	笛吹市御坂尾山650番地		・本工事は図示トイレ棟の建設に伴い管理人室、男女トイレ、ベビールーム、多目的トイレの		給水管 地中・コンクリート内： ペトラダム系防蝕テープ 但しHIVP, VD, WHTLP管は除く
	工事範囲	設計図書・工事契約書による		換気扇を設置する。		ピット内： d・(口)・Ⅶ
	建設概要	S造 平屋建て		・本工事はトイレ棟の建設に伴い管理人室、ベビールームのルームエアコンを設置する。		屋内露出(スレート止水栓) d・(口)・Ⅶ
	延べ床面積	37.03㎡		エアコンの標準工事には、冷媒管(延長4m程度を含む)、ケーブル、ブレーカー等の工事を含める。		天井・P S内： C・(口)Ⅶ
				なお、ドレン管については、適宜協議するものとする。		壁内： C・(口)Ⅶ
B	一般事項			撤去設備工事		排 水 管 室内インペイ：
	1 本工事は全て本仕様書及、設計図書、及び諸官庁の法令、規則等に順処し施工する事。			・本工事トイレ棟の建設に伴い、既存器具を撤去し廃棄処分とする。		通 気 管 屋内露出： カラービニル管 (V P)
	2 本工事に於いて、図面・本仕様書に疑義が生じた場合、及びそれに明記なきものでも技術上、管理上当然必要なものは、係員と協議の上誠実に施工するものとする。	G	特記事項			ダクト 天井・P S内： N・(イ)・X I
	なお、軽微な変更は請負者の責任に行う。		1 主要な弁類には、使用用途を記したプラスチックの用途札を取付ける。			※ その他は国土交通省標準仕様書(最新版)を参考とする。
			2 機器類の内振動を発生するものには、防振等を考慮し施工する。			
	3 本設計図を請負者は十分なる理解のうえ、工事着手前に工程表・施工計画書・材料承諾願図施工図等を提出し、係員の承諾を得ること。		3 給水等に使用する器具・バルブ類は鉛レス対策品とする。			
			4 排水管の勾配は屋内1／50、屋外1／100を標準とする。			
			5 陶器の色は標準色同価格品とし係員と協議の上決定する。			
	4 本工事請負者は、定められた工期内で完全な状態で引渡し出来るよう工事を完成させ、完成時に機器取扱説明書・保証書・各申請書類・試験成績書・工事写真等の完成書類を提出し、完成検査を受けなければならない。		6 配管設備の耐震施工は、国土交通省施工指針等により実施すること。			
			耐火二層管の施工は所轄消防署指導事項によること。			
			8 屋外配管及びピット等には、ステンレス製の支持金物を使用する。(ボルト、ナット共)			
			通気口離隔距離は最上階建物開口部より有効600mm以上、水平離隔距離3000mm以上とする。			
	5 本工事請負者は工事完成引渡し後でも施工方法、器具類の不良等に起因する事故に対しては責任を持って修復しなければならない。		10 水道局直結部分、その他指定する部分の弁類はJ I S 1 0 k g / c m2とする。			
			13 防火区画及び防火上主要な間仕切壁を貫通する冷媒管・樹脂管・塩ビ管等は大臣認定の防火対応行う事。	I	メーカーリスト	
			14 床上掃除口は鍔付化粧型V P用とする。		鋼管・継手類 J W W A及びJ I S規格メーカー	
	6 既存施設に支障なき様施工する物とするが、支障起たる時は、監督員に報告、指示を受け速やかに復旧する事。それに係る費用は請負者の負担とする。		15 土間下埋設配管は沈下防止の為、それぞれの管種に応じ天井配管と同ピッチで土間配筋より吊ること。		ビニール管・継手類 J W W A及びJ I S規格メーカー	
					弁類 J W W A及びJ I S規格メーカー	
					衛生器具 T O T O L I X I L	
C	工事項目		16 配管に使用するボルト・ナット及びフランジアングル類は亜鉛メッキ以上の物を使用する。		換気扇類 三菱電機 パナソニック	
	機械設備工事		17 青銅製バルブ類は、鉛レス銅合金(鋼管を使用する場合はコア付)とする。		空調設備 三菱電機 日立	
	A・機械設備工事		18 天井換気扇ダクトは結露防止の為断熱を行う事。O A、E A共			又は同等品とし監督員の承諾を得ること。
	1 給水設備工事 2 衛生器具設備工事 3 排水設備工事 4・換気設備工事		19 給水給湯配管には、バルブの前後等適当な箇所にフランジ継手又は、ユニオンを挿入し取外しを容易にすること。			
D	優先順位		20 スパイラルダクトは亜鉛鉄板製とし、切断面は防錆処置を講じること。			
	1 法令・政令・規則等の定め、及び指導		21 天埋め機器の取付箇所には点検口(450*450)を設置する。(建築工事)			
	2 現場説明書、質疑応答書		22 天井換気扇用ダクトは全て外壁より2.0mまで保温を行う事(結露防止)。	J	工事区分	
	3 特記仕様書		23 ボール弁を使用する場合はロングネックを使用すること。		*・天井開口補強・点検口・衛生器具取付用壁補強・・・建築工事	
	4 設計図書		24 衛生器具の取付け高さは特記なき場合はメーカー標準仕様とする。		*・床・壁等仕上げ工事・ピット内配管撤去・・・建築工事	
	5 その他、国土交通省大臣官庁営繕部監修公共建築物工事標準仕様書『機械設備・最新版』		25 配管を異種管接続の場合は異種管継ぎ手を使用のこと。		*洗浄便座・換気扇等の一次側電源・凍結防止ヒーター電源・・・電気設備工事	
			26 施工前各諸官庁と協議を行い施工に当たること。		*コア穴あけ補修・天井吊用指示金物・床コンクリート穴埋め・・・機械設備工事	
E	使用機材					
	機材はメーカーリストによる他、同等品とし、請負者は契約後監督員の指示に従いリストを作成し、承諾を受けたものを使用する。施工要領書も作成し提出の事。					
				H	凡 例	
F	工事概要					
	給水設備工事					――― [■] ――― 給 水 管 (屋外埋設) 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP
	・本工事は図示既存配管より新設器具に接続する。 各箇所に給水する。					――― ^A ――― 給 水 管 (ピット内・埋設) 水道用ステンレス鋼管(拡管・溶接)JIS-G3459
						――― ^A ――― 排 水 管 硬質ポリ塩化ビニール管 V P JIS-K6741
	排水設備工事				 ^A 通 気 管 硬質ポリ塩化ビニール管 V P JIS-K6741
	・本工事は建物内外から排出される汚水、雑排水を合流方式にて排水し、図示浄化槽にを経て既存配管に接続し屋外に放流する。					⌘ ⊕ 弁 類 J I S 1 0 K
						――― ^{EA} ――― ダ ク ト スパイラルダクト・亜鉛メッキ鋼板
	衛生器具設備工事					既存配管
	・本工事は図示既存器具を撤去し、新たに衛生器具を取り付ける。				 [■] 給 水 管 (屋外埋設) 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 HIVP
					 ^A 給 水 管 (ピット内) 内外面塩ライニング鋼管 VD
	浄化槽設備工事				 ^A 給 水 管 内面塩ライニング鋼管 VB
	・本工事は図示トイレ棟の建設に伴い浄化槽50人槽を継続使用とする。				 ^A 排 水 管 硬質ポリ塩化ビニル管 VP
	詳細は機器表を参照の事。					



			縮尺 S=1/75	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. M-02
			年月日	図面名称 配置図	

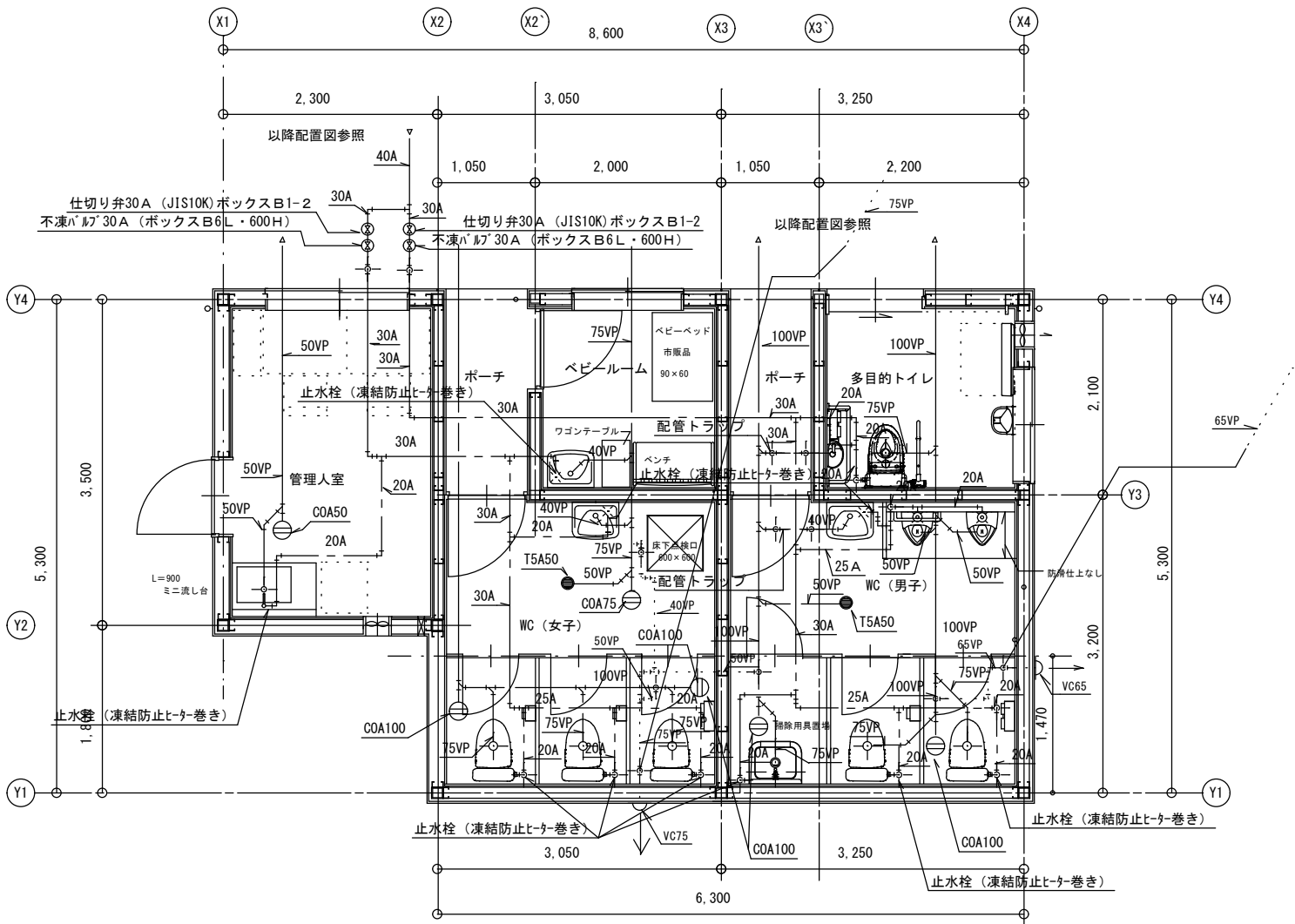
換 気 設 備 機 器 表 (新 設・撤 去)								
記 号	名 称	仕 様	相	電圧	参考消費電力	数量	設 置 場 所	備 考
F-1	天井換気扇	仕 様 格子タイプ・100Φx60m3/Hx20Pa 電気設備のスイッチに表示テープ貼付け	1	100	0.0072KW	1	ベビールーム	VD-10ZC14
		SUS丸型フード 100Φ 防虫網付						
EF-1	壁付けパイプファン	仕 様 角型格子タイプ100Φ 24H換気機能付	1	100	0.0021KW	1	管理室	V-08PALD8
		100Φx40CMHx10Pa						
		SUS丸型フード (防虫付)						
EF-2	壁付け換気扇	仕 様 格子タイプ250Φ 電動シャッター付	1	100	0.047KW	1	多目的トイレ	EFG-25KSB2-W
		250Φx1600CMHx50Pa						
		SUS排気フード (防虫付)						
EF-3	壁付け換気扇	仕 様 格子タイプ300Φ 電動シャッター付	1	100	0.047KW	2	男女トイレ	EFG-30KSB2-W
		300Φx450CMHx50Pa						
		SUS排気フード (防虫付)						

現場名 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事															
24H換気計算							給 気		排 気				換気種別	判定	備考 機器番号
階	室 名	床面積 m ²	天井高 m	気積 m ³ /H	換気回数 回/H	換気量 m ³ /H	給気量 m ³ /H	給気機器	設計換気量 m ³ /H	換気回数 回/H	排気機器	台数			
1階	管理室	8.05	2.50	22.3	0.30	6.68		ガラリ	40	1.79	ﾊﾞｲﾌﾟﾌｧﾝ	1	第3種	○	E F-1
	ベビールーム	6.3	2.50	15.75	0.30	4.73		ガラリ	60	3.29	天井扇	1	第3種	○	F-1

浄 化 槽 表 仕 様 書							
記 号	名 称	仕 様	相	電圧	参考消費電力	数量	設 置 場 所
J-1	合併浄化槽	仕 様 ﾌﾞﾛｯﾌﾟﾝﾌﾞx2、マンホール取替え	1	100	0.20KW 0.15KW	1	屋外
		既存撤去					

衛 生 設 備 器 具 表（新 設）											
名 称	仕 様	参 考 品 番 (TOTO)	参 考 品 番 (LIXIL)	1 階						合 計	
				W C (男)	W C (女)	多 目 的 ト イ レ	ベ ビ ー ル ム				
洋風便器	ロータンク 床給水・SUS2連紙巻器	CS232BH SH232BN#NW1 TCF5831#NW1 YH702	HBC-230S DT-Z350N CW-PC11FL-NE-SG CF-63HST CF-008-1	1	1					2	
	洗浄便座 トラップヒーター付 (AC100V)										
洋風便器	ロータンク 床給水・SUS紙巻器	CS232BH SH232BN#NW1 TCF5831#NW1 YH116	HBC-230S DT-Z350N CW-PC11FL-NE-SG CF32H CF-008-1	1	2					3	
	洗浄便座 トラップヒーター付 (AC100V)										
多用途手すり	I 型	TCF115C6#NW1 T110D59	KF-910AE60J KF-D16	1	1					2	
小便器	床置床排水小便器	UFH507CHR#NW1 T60BTU	UF-321RWH UF-8R-U UF-300WP	2						2	
手すり	樹脂被覆 小便器用	T112CU22#NW1 T110D15	KF-701AEJ KF-D16	1						1	
壁付け洗面器	ストリート止水栓 ストリート排水金具	L250C#NW1 YLS1101J TLDS2105JA TL40FU TL250D	L-176UAG LF-E02N LF-3SV(470) LF-4SAL KF-30DN SF-10E	1	1		1			3	
化粧鏡	耐食型 350×450	YM3545A		1	1		1			3	
掃除流し	バック付・水栓20A ストリート型止水栓	SK-22A#NW1 T-23EQ-20C TN128 T9R TK22A	S-202A LF-7KE-19-U SF20SAF-P SF-10E SF-202S	1						1	
洋風便器	ロータンク 座面450H 床給水・SUS2連紙巻器	CS232BH SH232BN#NW1 TCF5831#NW1 YH702	HBC-230S DT-Z350N CW-PC11FL-NE-SG CF-63HST CF-008-1			1				1	
	洗浄便座 トラップヒーター付 (AC100V)										
ベビーチェアー	平面設置タイプ	YKA15S YPH62017W2 T110D28	YKA25S T110D28			1				1	
便器用手すり	L 型	T112CL11#NW1 T110D3R	KF-926AE80D25J KF-D16			1				1	
稼動手すり	跳ね上げ式	T112HK8R#NW1 T110D17S	KF-471EH70JU KF-D19			1				1	
壁付手洗器		LSH90ABSN	AWL-70UA(S)-S			1				1	

衛 生 設 備 器 具 表（撤 去）									
名 称	仕 様	参 考 品 番	1 階						合 計
			男 子 ト イ レ	女 子 ト イ レ	身 障 者 ト イ レ	S K			
和風大便器	C750VC TV750CMR TS116MD		1	2					3
身障者洋風便器	C48 TU1401VBV TS116R・手すり・稼動式				1				1
小便器	ストール・ U830C T60PF		1	1					2
洗面器	L220・Pﾄｯﾌﾟ・TS126AR				1				1
身障者洗面器	L103D・T205R・Pﾄｯﾌﾟ TL340CR TL103BG		1						1
化粧鏡	360×450		1	1					2
掃除流し	SK22A T23AE20 Sﾄｯﾌﾟ					1			1

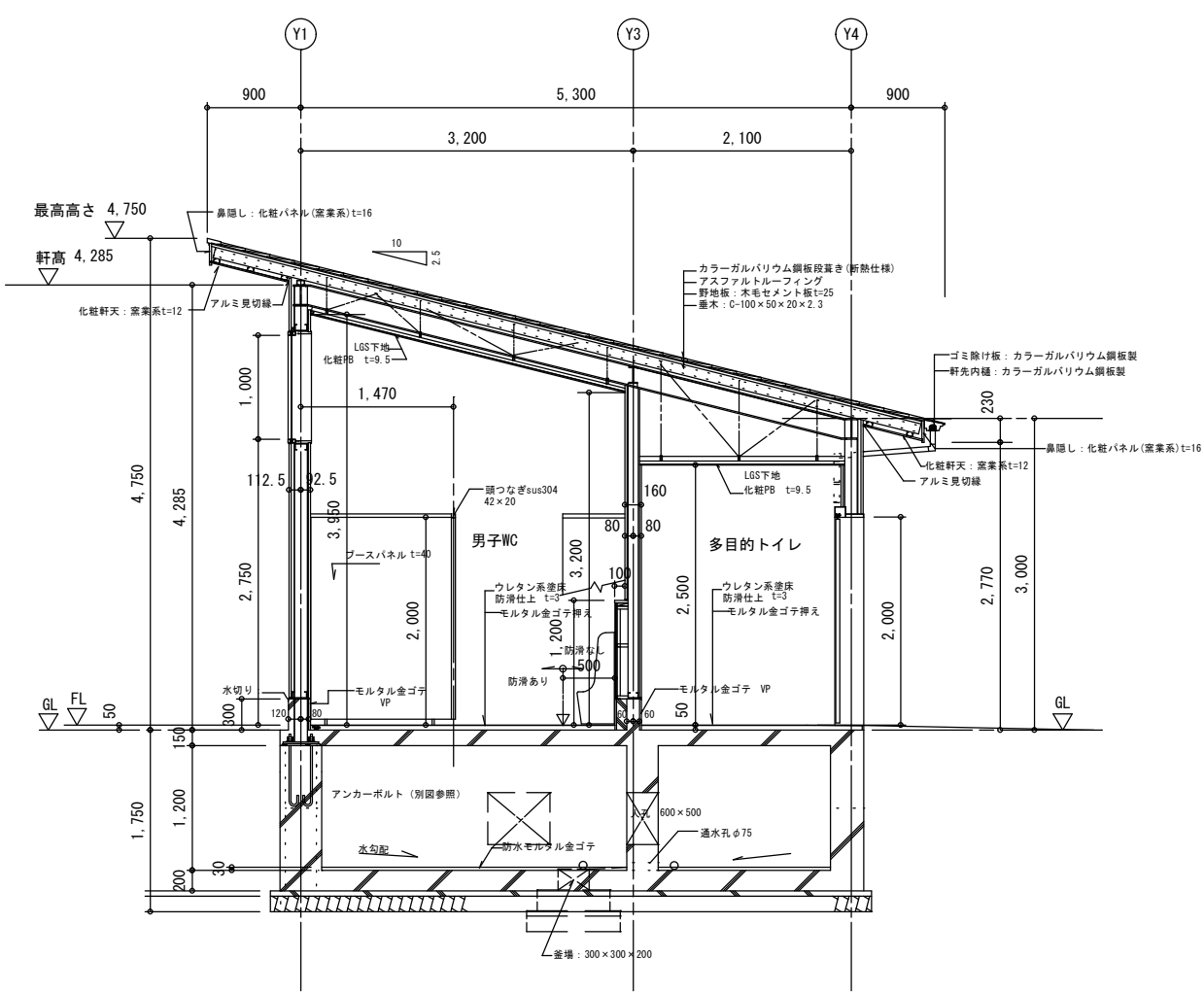


平面詳細図 S=1/50

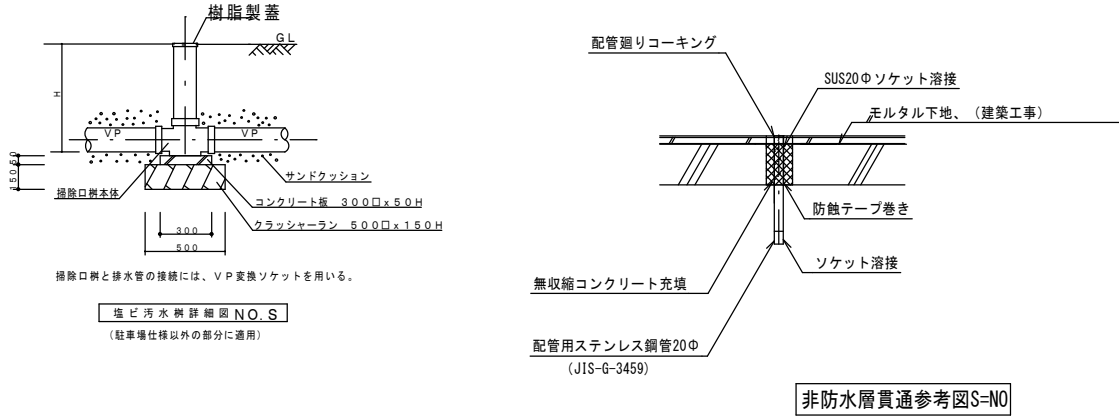
* 凍結防止ヒーター 100Φ100V(自己制御タイプ)
* 大便器、小便器はトラップヒーター付)

塩ビ汚水樹リスト							
N0	記 号	現状地盤 からの樹深レベル	現状地盤 からの樹深レベル	樹実深さ	蓋仕様	勾 配	備 考
A	45 Y 100-200		± 0	660	樹脂製蓋	1/100	
B	90 L 100-200		± 0	640	樹脂製蓋	1/100	
C	トラップ樹100-200		± 0	610	樹脂製蓋	1/100	
D	90 Y 100-200		± 0	560	樹脂製蓋	1/100	
E	90 L 100-200		± 0	520	樹脂製蓋	1/100	
F	45 Y 100-200		± 0	610	樹脂製蓋	1/100	
G	90 L 100-200		± 0	575	樹脂製蓋	1/100	

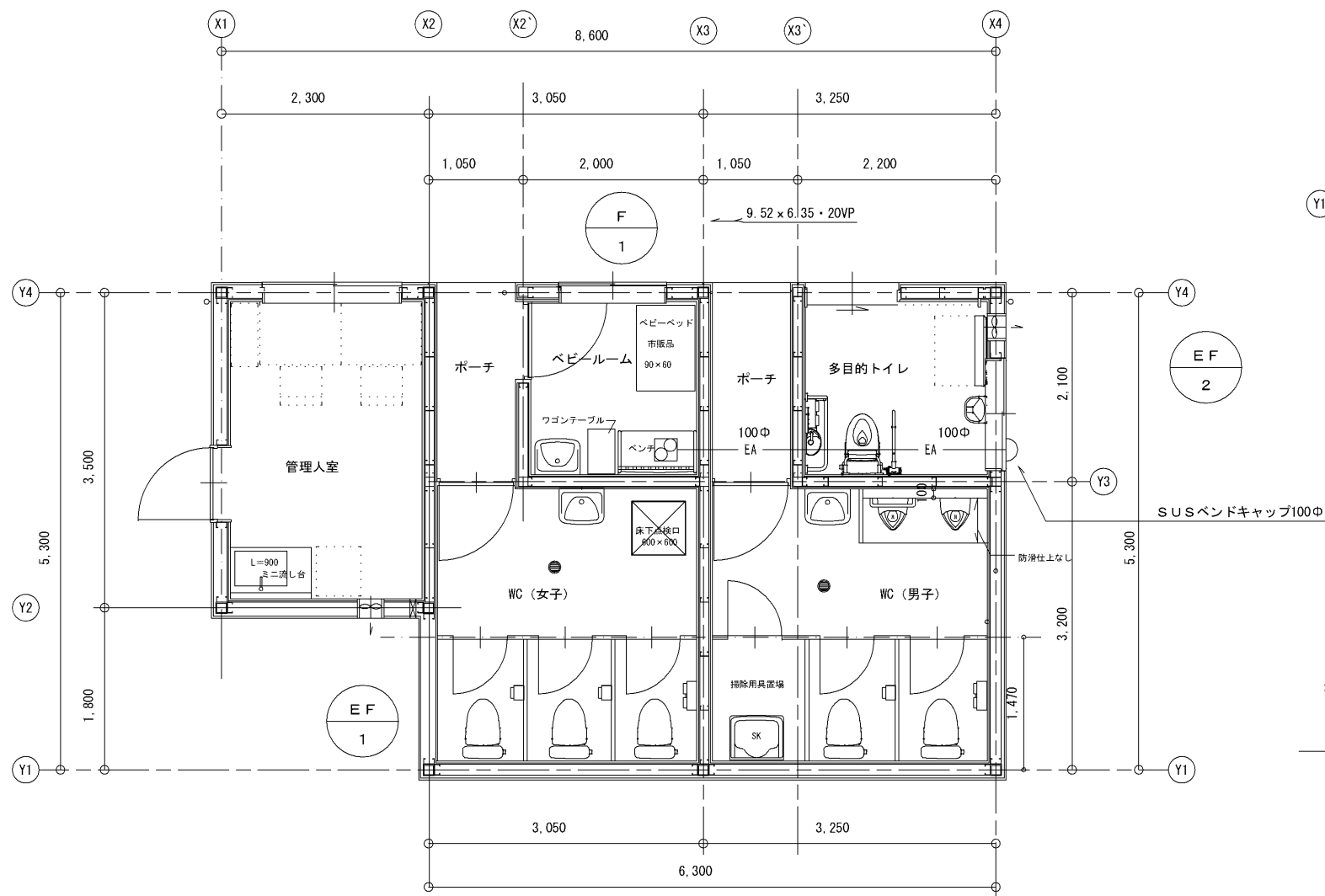
* 上記塩ビ樹の深さは現状地盤よりの深さとする。



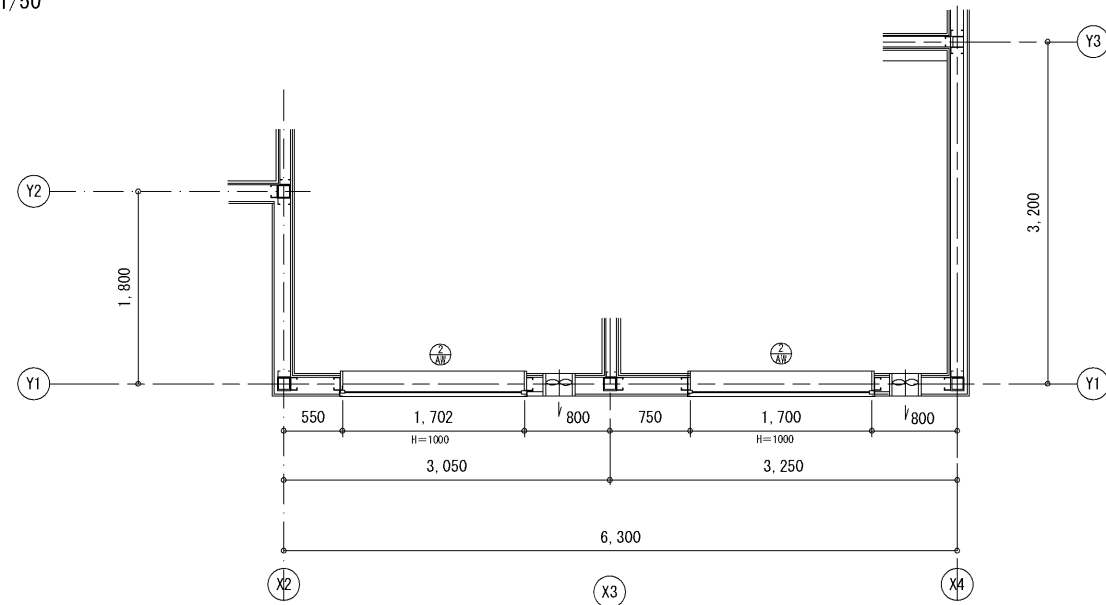
矩 計 図 S=1/50



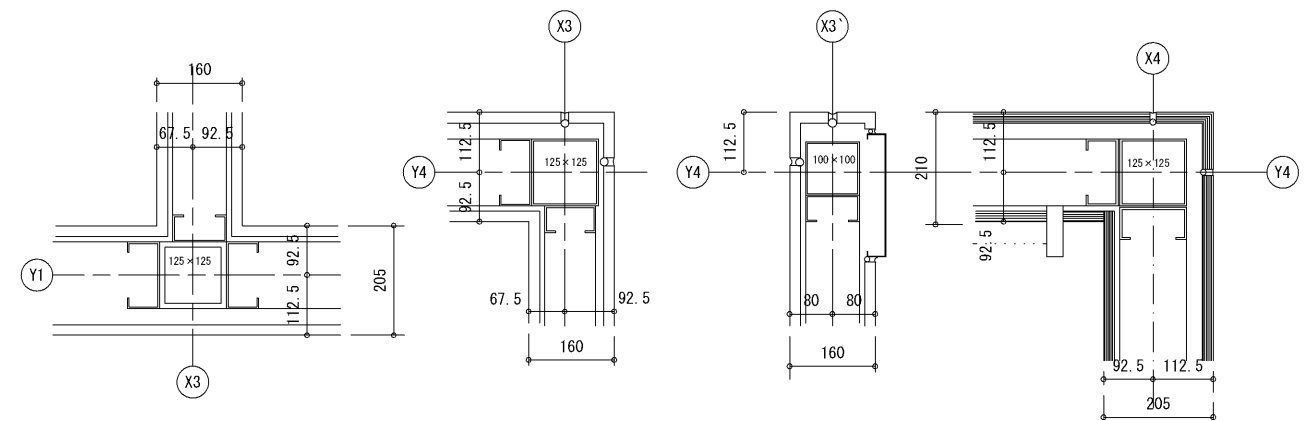
非防水層貫通参考図S=N0



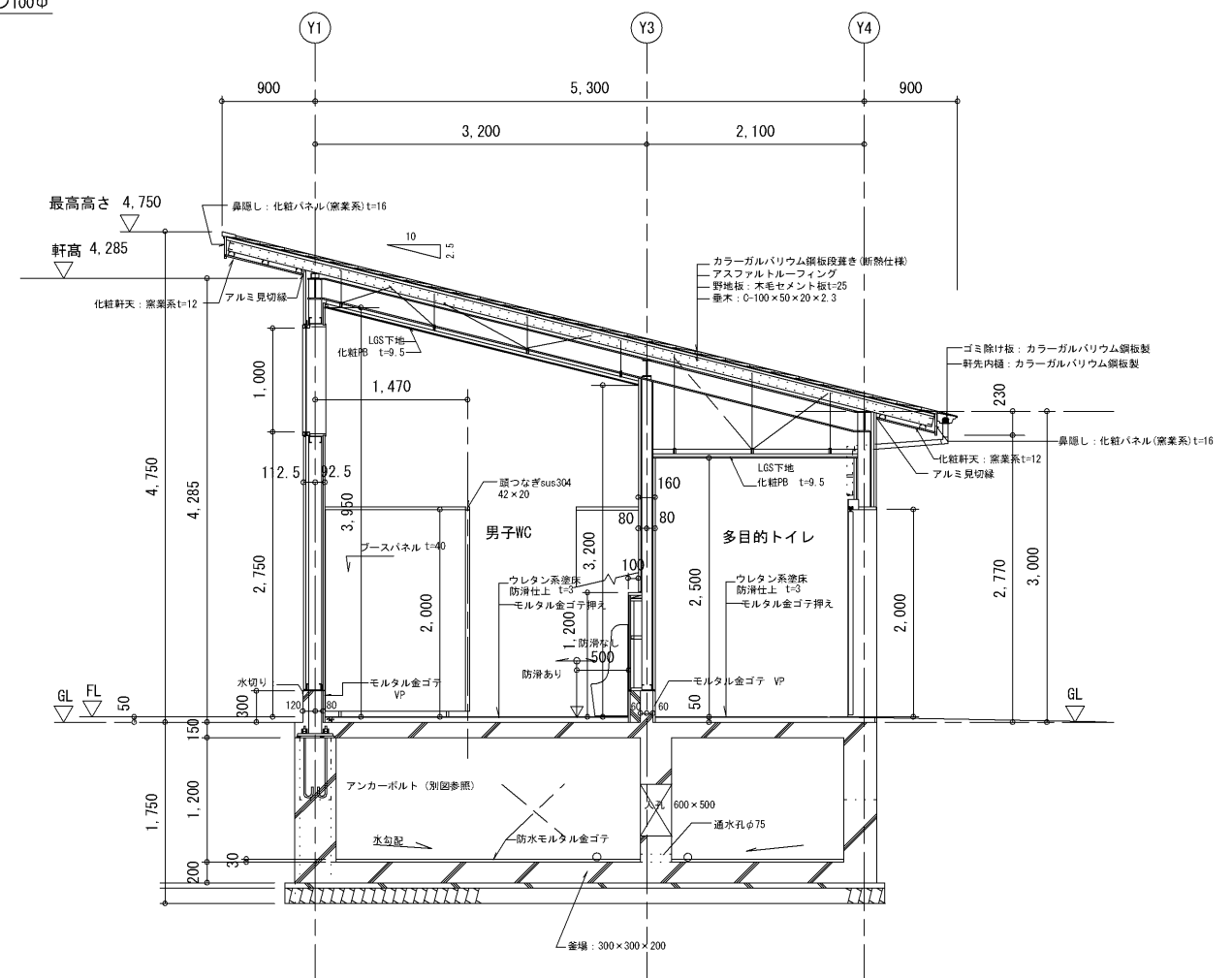
平面詳細図 S=1/50



高所部分

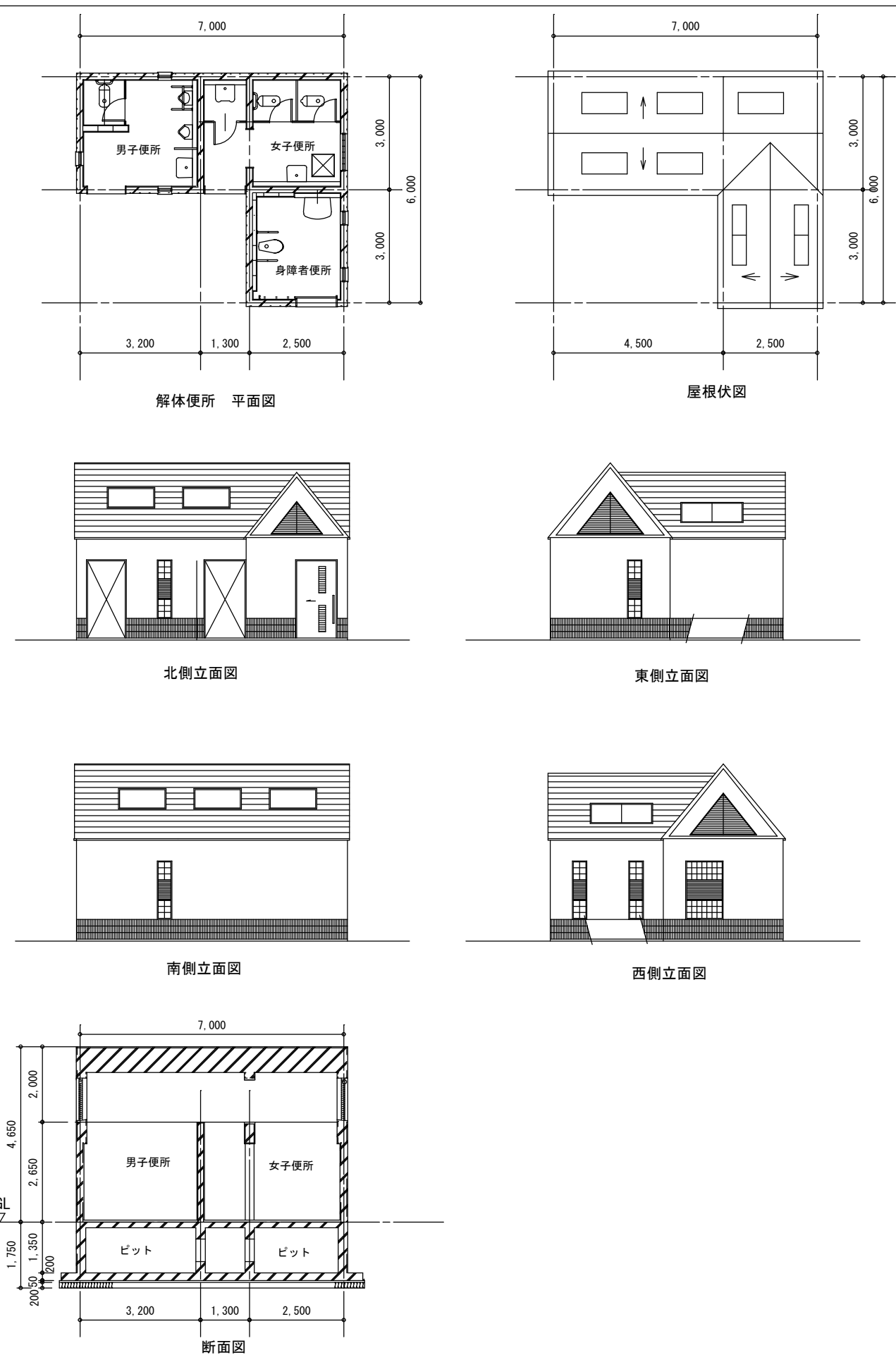
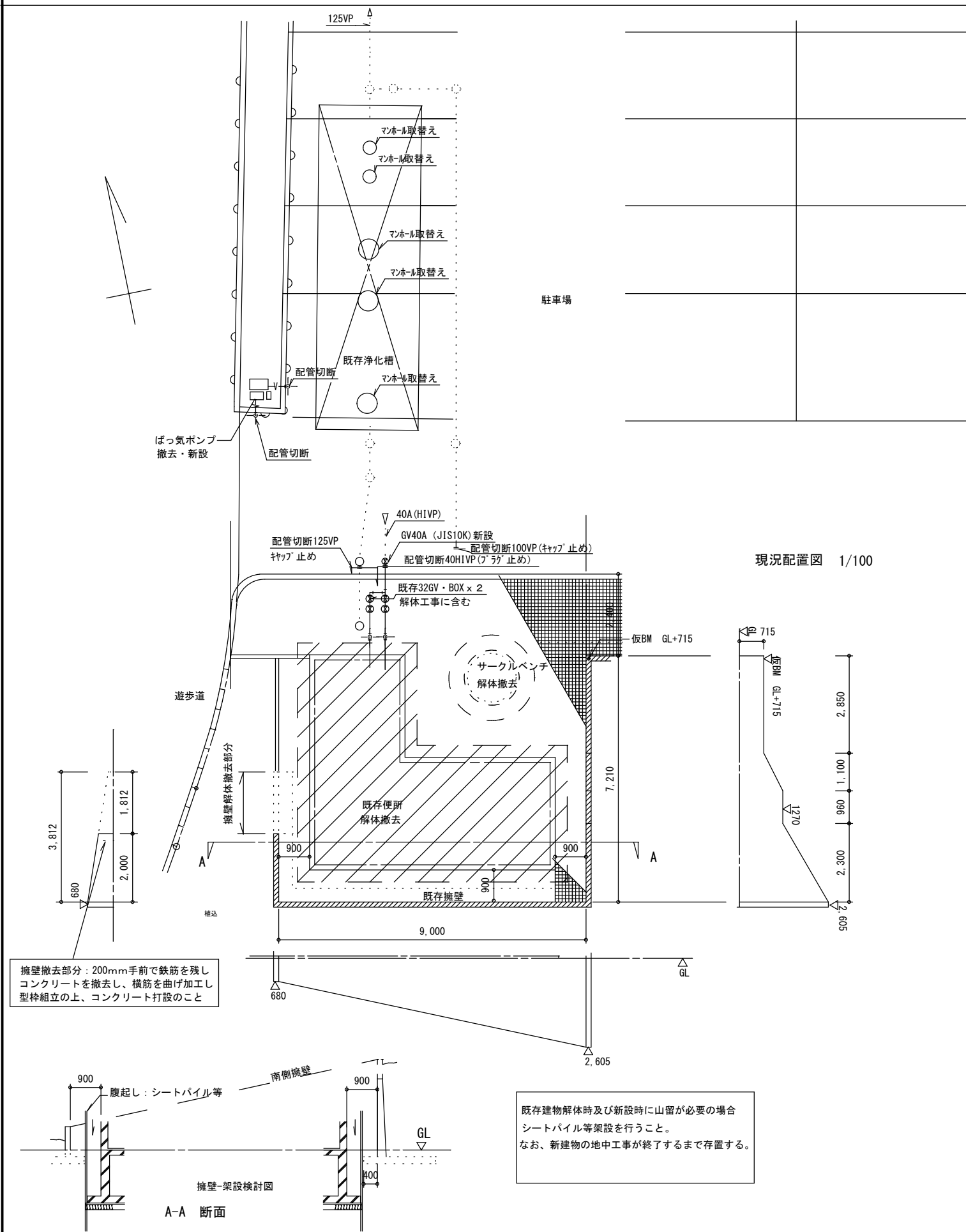


部分詳細 1/10

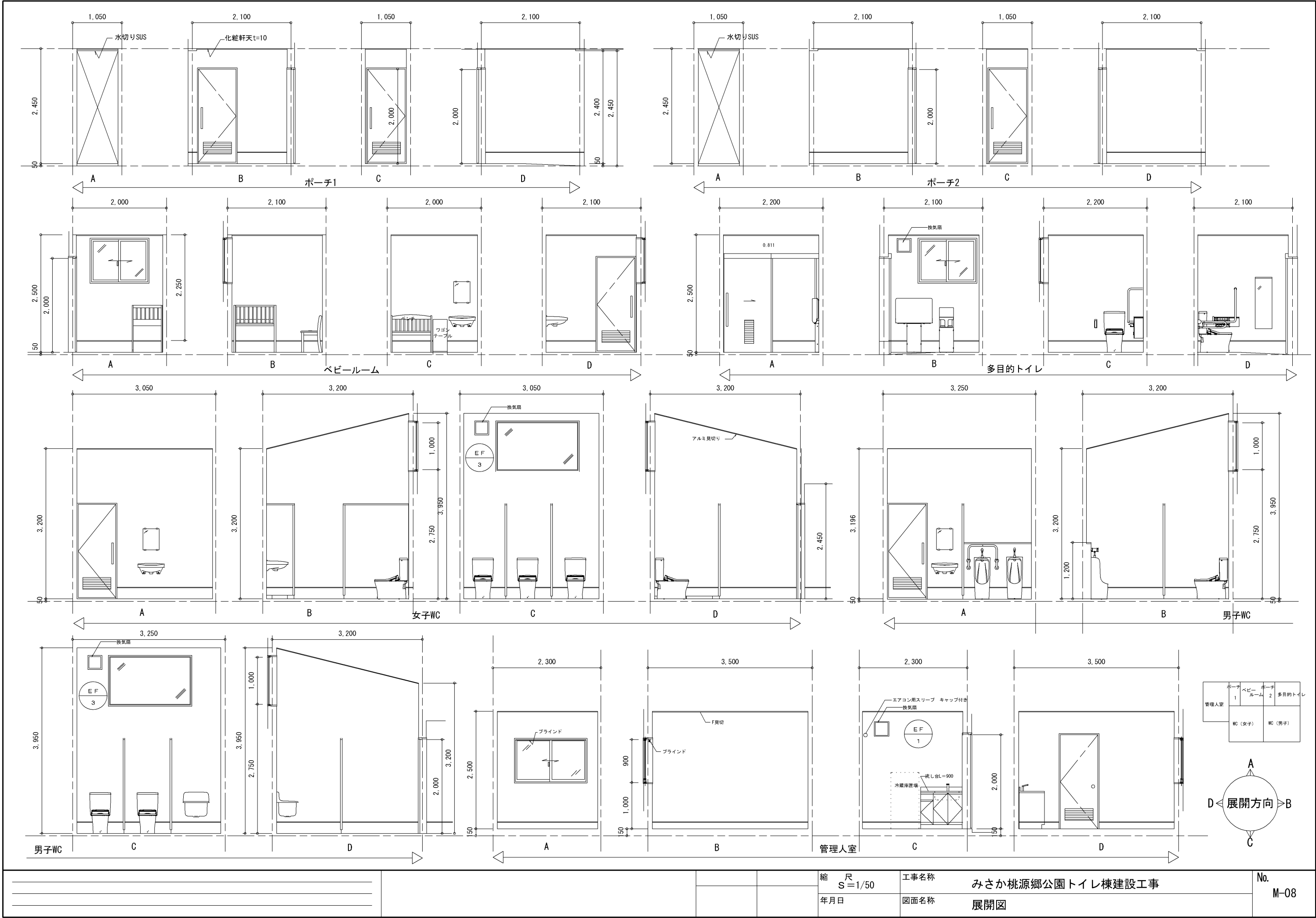


矩計図 S=1/50

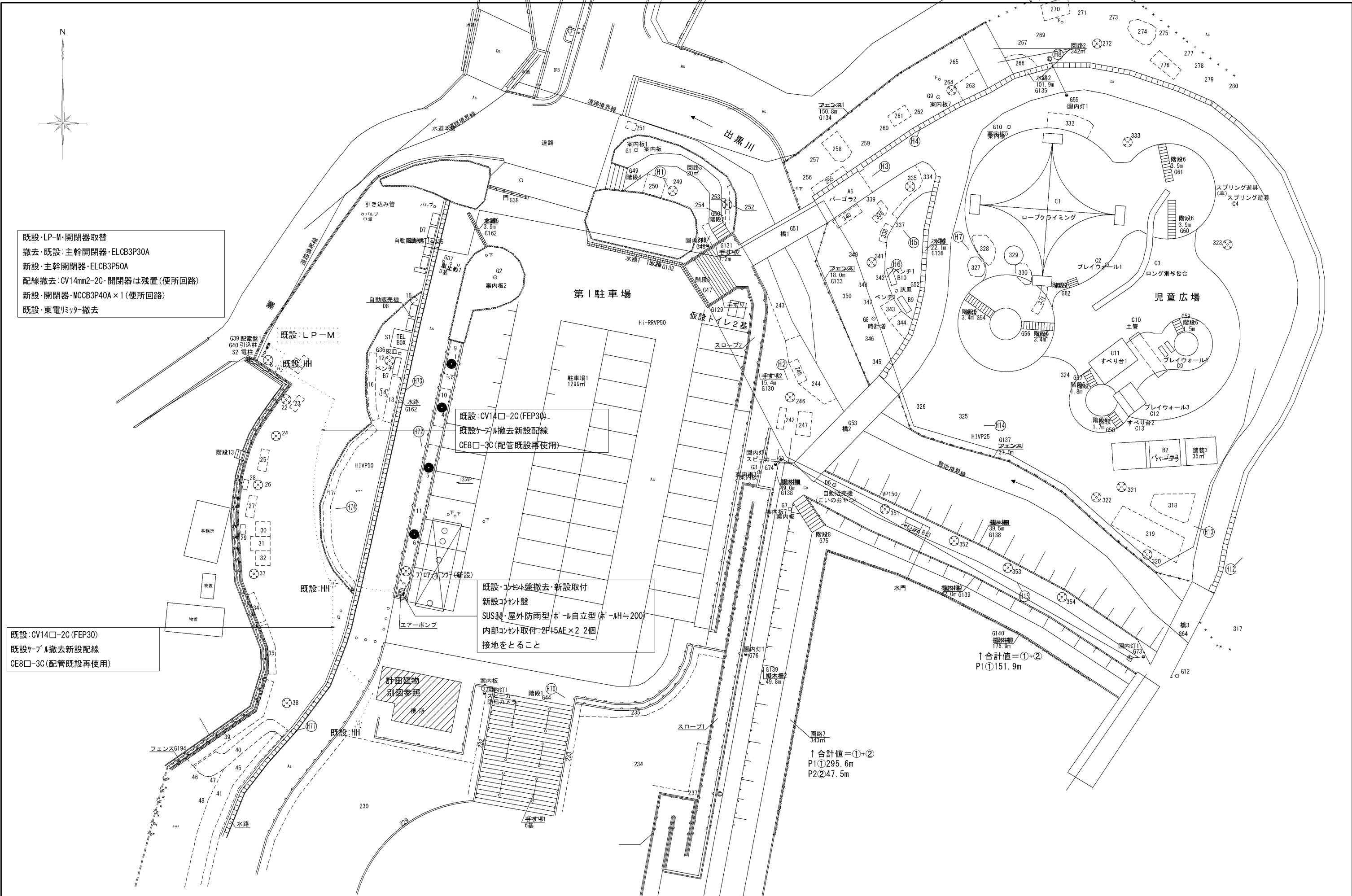
			縮尺 S=1/50	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. M-06
			年月日	図面名称 平面詳細図 (換気)	



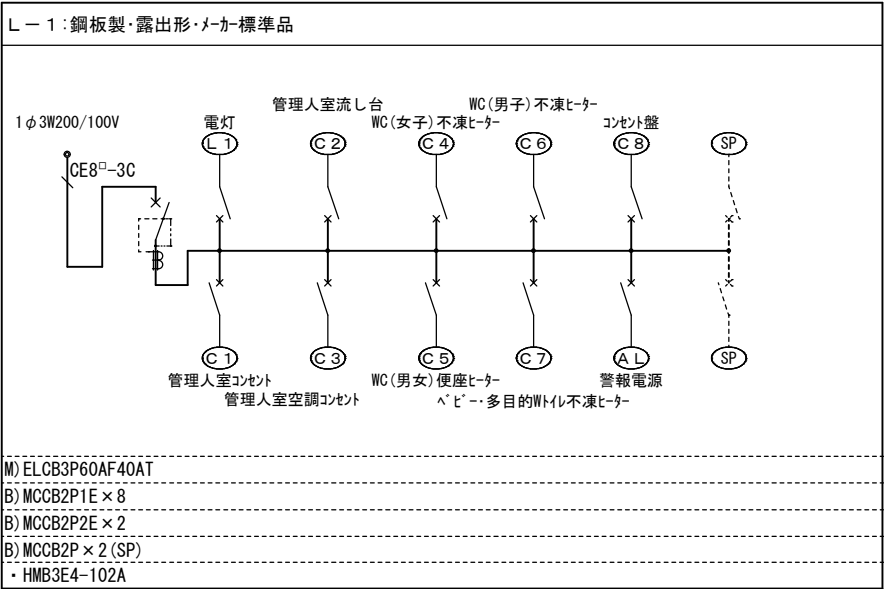
		縮尺 S=1/100	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. M-07
		年月日	図面名称 既存建物等撤去図	



				縮尺 S=1/50	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. M-08
				年月日	図面名称 展開図	



			縮尺 S=1/250(A2)	工事名称 みさか桃源郷公園トイレ棟建設工事	No. E-02
			年月日	図面名称 配置図	



A	LED電球ﾌﾞﾗｯｹｯﾄ	NNN13600SK	
ﾗﾝﾌﾟ : 12.5W 防雨型 本体:ﾌﾙﾐﾆﾀﾞｲｶｽﾄ(ｼﾙﾊﾞｰｸﾞﾚｰﾅﾘｯｸつや消し仕上) ﾊﾞｰﾅｰﾙ:ｱｸﾘﾙ(透明つや消し) 壁直付型			

B	LEDｵｰﾙﾗｲﾄ 20形	NNFS21852C. LE9	
LED内蔵、電源ユニット内蔵 防雨型、ひと(熱線)センサー EEセンサー付(約30-100%段調光)・5000K、Ra83 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 器具光束1470lm 消費電力14.9W、電圧100～242V 本体:ｽﾃﾝﾚｽ、ｶﾊﾞｰ:ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾅｰﾄ(乳白) 壁直付型、保護等級:IP23・ｶﾞｰﾄﾞ付			

C	軒下用ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ 100形	XNW1031WV. LE9	
LED内蔵<ワコﾌﾞ(ひと粒)ﾀｲﾌﾟ> 電源ユニット内蔵、軒下用(防雨型) 3500K、Ra85、拡散ﾀｲﾌﾟ、一般光色ﾀｲﾌﾟ、光源遮光角15度 器具光束:775lm、消費電力:7.6W、電圧:100-242V 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 反射板(上部):ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ(ﾎｲﾄ) 枠:ﾌﾙﾐﾆﾀﾞｲｶｽﾄ(ﾎｲﾄつや消し仕上) ﾊﾞｰﾅｰﾙ:ｱｸﾘﾙ(透明)、埋込穴:φ100			

D	ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ 100形	XND1007SVK. LE9	
LED内蔵<ワコﾌﾞ(ひと粒)ﾀｲﾌﾟ> 電源ユニット内蔵、一般光色ﾀｲﾌﾟ 3500K、Ra85、拡散ﾀｲﾌﾟ 光源遮光角30度 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 器具光束:945lm、消費電力:7W、電圧:100-242V 反射板(上部):ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ(ﾎｲﾄ) 反射板(下部):ﾌﾙﾐﾆﾀﾞｲｶｽﾄ(銀色鏡面仕上) 枠:ﾌﾙﾐﾆﾀﾞｲｶｽﾄ(ﾎｲﾄつや消し仕上)、埋込穴φ75			

E	傾斜天井LEDﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ 100形	XND1061AV. LE9	
LED内蔵<ワコﾌﾞ(ひと粒)ﾀｲﾌﾟ> 電源ユニット内蔵、一般光色ﾀｲﾌﾟ 3500K、Ra85、拡散ﾀｲﾌﾟ 光束維持時間:40000時間(光束維持率85%) 器具光束:845lm、消費電力:7.6W 電圧:100-242V 反射板(上部):ﾌﾞﾗｽﾁｯｸ(ﾎｲﾄ) 反射板(下部):ﾌﾙﾐﾆﾀﾞｲｶｽﾄ(ｼﾙﾊﾞｰｸﾞﾚｰﾅﾘｯｸつや消し仕上) 枠:ﾌﾙﾐﾆﾀﾞｲｶｽﾄ(ﾎｲﾄつや消し仕上) 埋込穴φ150			

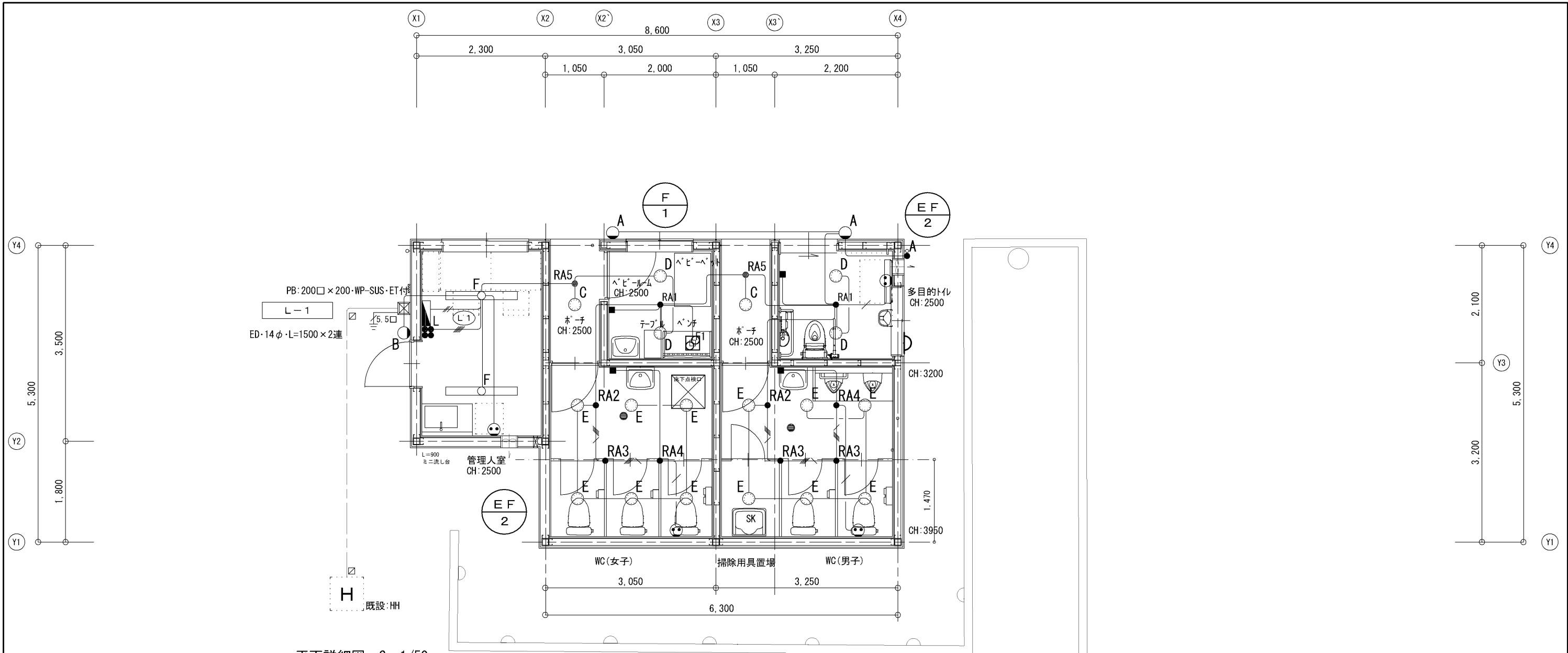
F	iDｼﾘｰｽﾞ 直付型40形 ﾀﾞｽﾀｲﾙ W150	XLX460AENP. LE9 LSS9-4-65	
一般ﾀｲﾌﾟ、6900lmﾀｲﾌﾟ 消費電力:43.1W、定格出力型、電圧100～242V 本体:鋼板(白色粉体塗装) ﾗｲﾄﾊﾞｰ(ｶﾊﾞｰ):ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾅｰﾄ(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はﾗｲﾄﾊﾞｰ側に内蔵			

G			
---	--	--	--

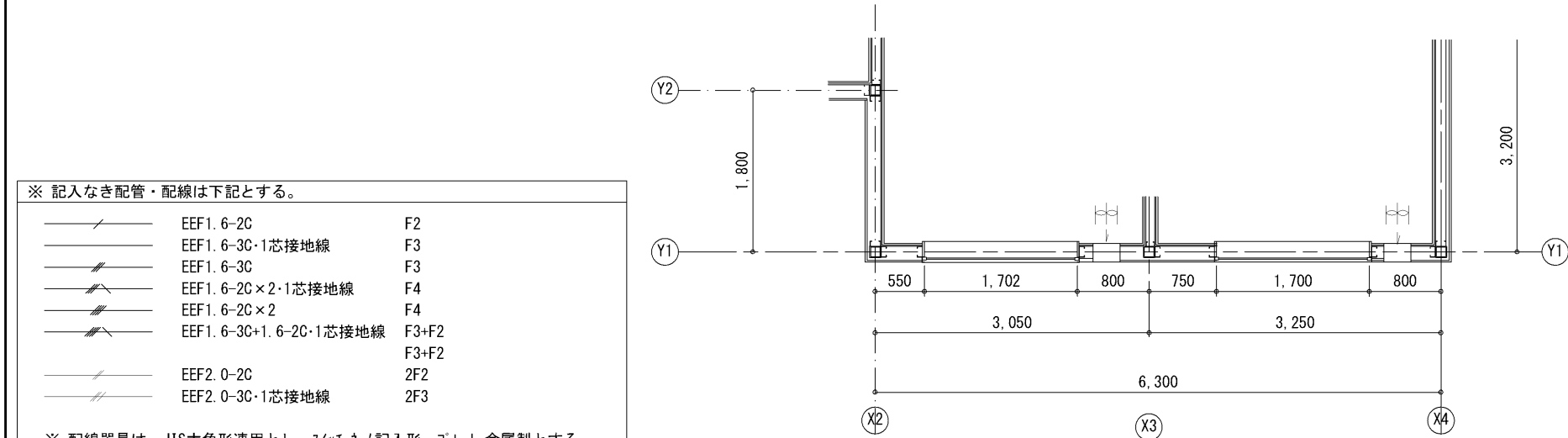
H			
---	--	--	--

※ 注記・凡例			
1. 姿図・品番は参考とする。			
2. ランプ色温度は、打ち合わせにより決定とする。			
3.			

BZ	警報ﾗﾝﾌﾟ 付ﾌﾞﾗｯｸﾞ(屋外用・AC100V)	EA5501・相当品
BZ	ﾌﾙﾏｰ非常用埋込押釦Dﾌﾟﾚｰﾄ・金属製	WN4500・相当品



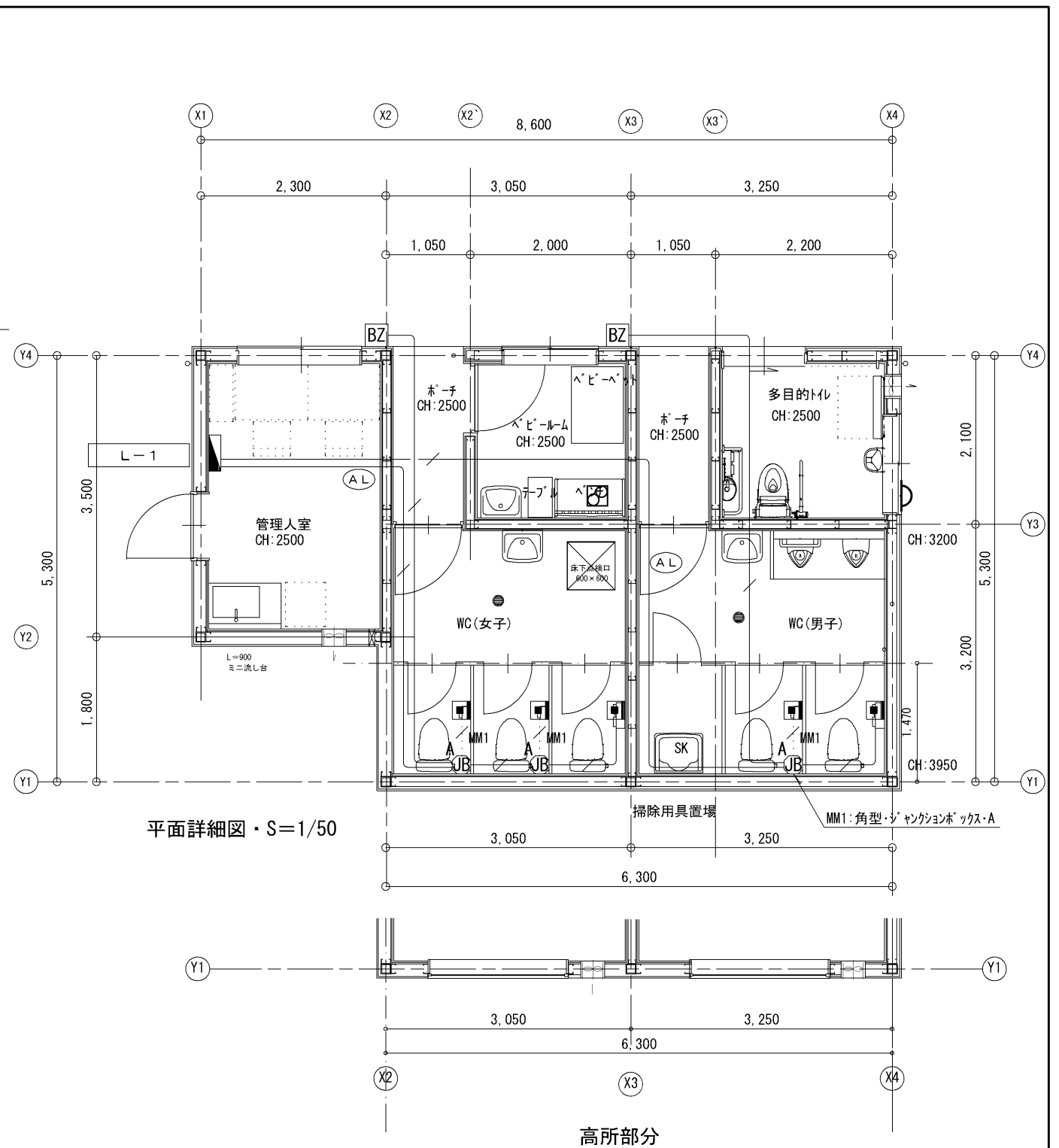
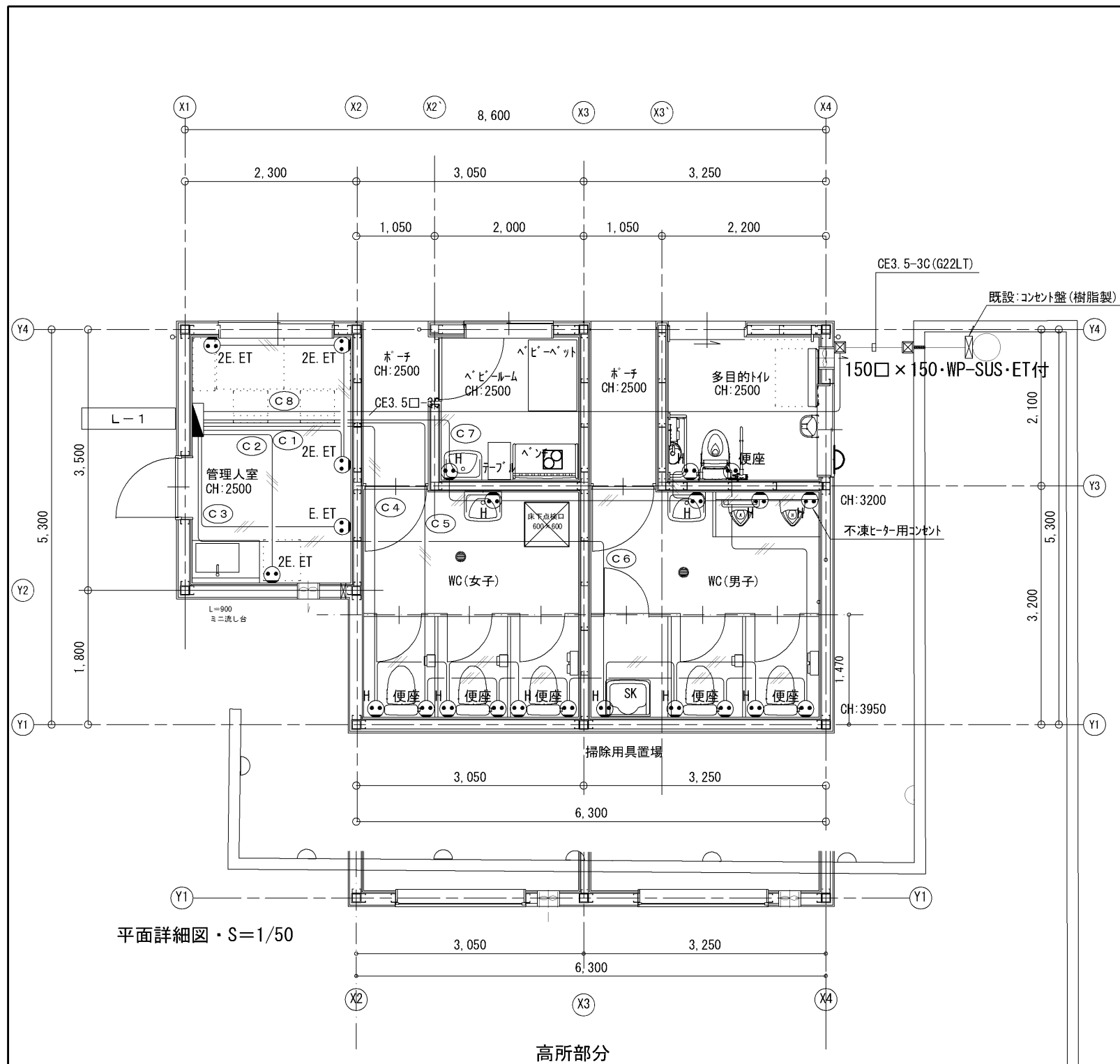
平面詳細図・S=1/50











高所部分

※ 記入なき配管・配線は下記とする。		
	EEF1. 6-2C	F2
	EEF1. 6-3C・1芯接地線	F3
	EEF1. 6-3C	F3
	EEF1. 6-2C×2・1芯接地線	F4
	EEF1. 6-2C×2	F4
	EEF1. 6-3C+1. 6-2C・1芯接地線	F3+F2
		F3+F2
	EEF2. 0-2C	2F2
	EEF2. 0-3C・1芯接地線	2F3
※ 配線器具は、JIS大角形連用とし、スイッチ・ネーム記入形、プレート・金属製とする。		

※ センサ凡例	
■ RA1	熱線センサー付自動スイッチ用操作ユニット(1回路用)
● RA2	熱線センサー付自動スイッチ: 明るさセンサー・換気扇連動用
● RA3	熱線センサー付自動スイッチ: 親器・8A・広角検知形
● RA4	熱線センサー付自動スイッチ: 子機(広角)
● RA5	熱線センサー付自動スイッチ: 子機・換気扇接続端子付
● RA5	熱線センサー付自動スイッチ: 親器・8A・広角検知形・軒天取付形



※ 記入なき配管・配線は下記とする。		
	EEF1. 6-2C	F2
	EEF1. 6-3C・1芯接地線	F3
	EEF1. 6-3C	F3
	EEF1. 6-2C × 2・1芯接地線	F4
	EEF1. 6-2C × 2	F4
	EEF1. 6-3C+1. 6-2C・1芯接地線	F3+F2
	EEF2. 0-2C	2F2
	EEF2. 0-3C・1芯接地線	2F3

※ 配線器具は、JIS大角形運用とし、スイッチ・ネーム記入形、プレート・金属製とする。